

三重県の文化財保護

— 平成19年度 —



2008.9

三重県教育委員会

例 言

- 1 本書は、三重県教育委員会事務局生涯学習分野文化財保護室が、平成19年度に実施した文化財保護事業をまとめたものである。
- 2 国史跡斎宮跡及び埋蔵文化財の発掘調査の詳細については、斎宮歴史博物館及び三重県埋蔵文化財センターが、各々年報として報告しているの、別途参照されたい。
- 3 市町指定文化財の指定・解除及び文化財保護強調週間行事などは、市町教育委員会からの報告をもとに記載した。
- 4 本書記載の市町名・組織名は、各申請書等の記載名称を基本としている。

目 次

I 文化財の指定・登録等	
1 国指定文化財の指定	1
2 国登録有形文化財の登録	2
3 三重県文化財保護審議会	10
4 三重県指定文化財の指定等	11
5 市町指定文化財の指定	18
II 県実施の調査・保護事業	
1 特別天然記念物カモシカ調査	
(1) 特別天然記念物カモシカ特別調査	18
(2) 特別天然記念物カモシカ通常調査	19
(3) 特別天然記念物カモシカ保護指導委員 並びに保護行政担当者会議	19
2 ふるさと文化再興事業	19
3 埋蔵文化財緊急発掘調査等	
(1) 斎宮跡発掘調査	20
(2) 県営ほ場整備事業地内遺跡発掘調査	20
(3) 埋蔵文化財出土遺物保存処理事業	21
(4) 埋蔵文化財保存活用事業	21
III 文化財補助事業等	
1 国庫補助事業	
(1) 建造物保存修理事業	21
(2) 建造物防災施設事業	22
(3) 重要伝統的建造物群保存事業	22
(4) 美術工芸品保存修理事業	22
(5) 美術工芸品調査事業	22
(6) 重要無形文化財保持団体補助事業	23
(7) 民俗文化財伝承・活用事業	23
(8) 民俗文化財調査事業	23
(9) 史跡等保存整備事業	24
(10) 史跡等買上げ事業	25
(11) 天然記念物食害対策事業	25
(12) 天然記念物再生事業	25
(13) 埋蔵文化財保存活用事業	26
(14) 市町遺跡発掘調査等	26
2 県費単独補助事業	
(1) 建造物保存修理事業	32
(2) 有形文化財保存修理事業	32
(3) 有形民俗文化財保存修理事業	33
(4) 史跡等保存整備事業	33
(5) 斎宮跡体験学習施設維持管理	33
(6) 天然記念物再生事業	33
3 県費(国間接)補助事業	
(1) 指定文化財管理事業	34
4 活かそう地域文化提案事業	
(1) 事業概要	34
(2) 認証委員会	34
(3) 指定文化財等活用・保存事業	35
5 民間団体による助成	39
IV 世界遺産熊野古道保存管理	
1 世界遺産熊野古道保存管理事業	
(1) 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」 三県協議会	40
(2) 県内の世界遺産保存管理	40
(3) 活用事業	41
2 第9回全国歴史の道会議三重県大会	42
3 他部局との連携事業ほか	
(1) 学びのステージ創造推進事業	43
(2) 三重県立熊野古道センター	43
V 文化財の管理・普及	
1 登録審査	
(1) 銃砲刀剣類登録審査会	44
(2) 三重県天然記念物紀州犬登録審査会	44
(3) 三重県天然記念物日本鶏登録審査会	45
2 文化財の管理	
(1) 文化財パトロール	46
(2) 文化財保護にかかる会議	48
(3) 発掘調査届・通知等	50
(4) 埋蔵文化財の発見(法第100条関係)	51
(5) 埋蔵物の文化財認定(法第102条関係)	52
(6) 出土文化財の譲与	58
3 国・県指定文化財の現状変更等	
(1) 国指定文化財現状変更等	61
(2) 県指定文化財現状変更等	67
4 文化財の公開・普及	
(1) 文化財関係の受賞	71
(2) 三重県文化財講習会	71
(3) 近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会	71
(4) 文化財保護強調週間行事	72
(5) 文化財防火デー関連行事実施状況	72
(6) 文化財保護の組織	72
[表紙 専修寺御影堂(専修寺提供)]	
[裏表紙 三重県内 国・県指定等文化財数]	

I 文化財の指定・登録

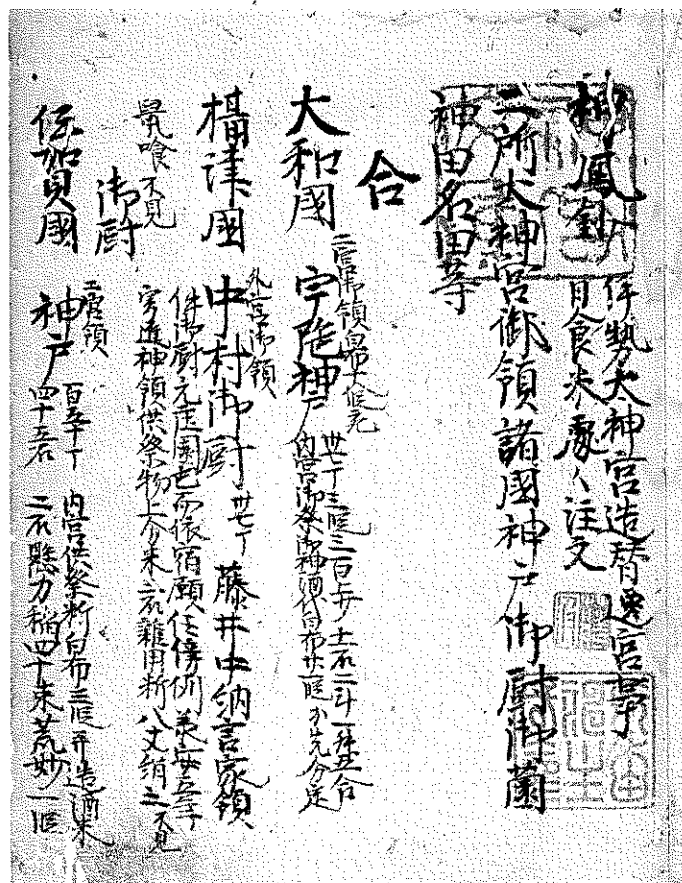
1 国指定文化財の指定

・種別 重要文化財（古文書）
 名称 神鳳鈔 附 神鳳鈔（御巫本）
 員数 1冊
 所在地 神宮文庫（伊勢市神田久志本町1711）
 年代 室町時代（15世紀）
 所有者 宗教法人神宮
 指定番号 文 第667号
 指定年月日 平成19年6月8日
 （平成19年6月8日付文部科学省告示第96号）

特徴・評価 鎌倉時代における伊勢神宮の所領である神戸（かんべ）・御厨（みくりや）・御菌（みその）・神田（しんでん）・名田（みょうでん）などを国別に分類集成した記録で、中世における所領編成などを知る上で最も基本となる資料である。

本書は延文五年（1360年）頃に内宮祠官によって遷宮に際して編述されたものを、内宮禰宜（ねぎ）の荒木田氏経（あらかいだうじつね）（1402年～1487年）が書写した室町時代の写本である。

中世における神宮の経営を示す基本資料であり、現存する『神鳳鈔』のうち最古写本にあたるものとして社会経済史上、文化史上貴重なものである。



2 国登録有形文化財の登録

- ・名 称 鈴屋遺蹟保存会旧事務所
- 員 数 1棟
- 構 造 木造平屋建、瓦葺、建築面積117㎡
- 所 在 地 松阪市殿町
- 年 代 明治42年
- 登録基準 (二)造形の規範となっているもの
- 登録日 平成19年7月31日
(平成19年8月13日付文部科学省告示第117号)
- 登録番号 24-0063
- 特徴・評価 松阪城隠居丸跡に位置し、南東に面して建つ。桁行7間、梁間4間の規模で、正面中央に銅版葺唐破風屋根を玄関に構え、奥に玄関ホール、南西端に洋間閲覧室、北西に座敷10畳間を配す。近代和風の事務所建築として貴重。



- ・名称 鈴屋遺蹟保存会倉庫
員数 1棟
構造 土蔵造2階建、瓦葺、建築面積20㎡、渡廊下付
所在地 松阪市殿町
年代 明治42年
登録基準 (一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの
登録日 平成19年7月31日
(平成19年8月13日付文部科学省告示第117号)
登録番号 24-0064
特徴・評価 旧事務所の南西に、北東に面して建つ。桁行3間、梁間2間の規模で、正面に瓦葺の土庇(つちびさし)をかけ、渡廊下で旧事務所と連絡する。基礎を煉瓦積、外壁を漆喰塗とし、外側を下見板で養生する。軒を深く出さずに落ち着いた外観とする。



・名 称 鈴屋遺蹟保存会正門
員 数 1棟
構 造 木造、瓦葺、間口2.7m、左右潜戸付
所 在 地 松阪市殿町
年 代 明治42年
登 録 基 準 (一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの
登 録 日 平成19年7月31日
(平成19年8月13日付文部科学省告示第117号)

登 録 番 号 24-0065

特 徴 ・ 評 価 旧事務所南東に位置し、敷地の北東正面に建つ。屋根は切妻造、左右に潜戸を付ける。柱を貫通した梁の頭を大仏様木鼻とし、梁中央に板墓股(いたかえるまた)を載せ、腕木の下を柱及び斗で支えるなど、特徴のある意匠と構造を見せる。



・名称 鈴屋遺蹟保存会塀
員数 1棟
構造 木造、瓦葺、延長11m
所在地 松阪市殿町
年代 明治42年
登録基準 (一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの
登録日 平成19年7月31日
(平成19年8月13日付文部科学省告示第117号)

登録番号 24-0066

特徴・評価 旧事務所南西面から南西に本居宣長の旧宅まで延び、延長11mで柱間を9間とする。正面の広場からの目隠しとなる。旧宅側の1間に出入り口を設ける。
木造で、腰を下見板張とし、上方を連子を嵌(は)め、柱から腕木を出して瓦屋根を支え、重厚な外観を見せる。



・名称 油正ホール
員数 1棟
構造 木造2階建、瓦葺、建築面積149㎡
所在地 津市久居本町
年代 江戸末期／平成16年改修
登録基準 (一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの
登録日 平成20年3月7日
(平成20年3月19日付文部科学省告示第25号)

登録番号 24-0067

特徴・評価 久居城下の目抜き通りに面して建つ。もとは醸造のための米蔵兼精米所で、桁行16メートル梁間9.1メートル、切妻造棧瓦葺の2階建土蔵。通り側は高く下見板を張り、小庇付の窓を1、2階に各5ヶ所設けて通りに豊かな表情をつくる。内部は改修されホール等に活用されている。



・名称 角屋旅館本館
員数 1棟
構造 木造2階一部平屋建、瓦葺、建築面積233㎡
所在地 津市芸濃町椋本字愛宕町
年代 江戸末期
登録基準 (一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの
登録日 平成20年3月7日
(平成20年3月19日付文部科学省告示第25号)
登録番号 24-0068

特徴・評価 旧伊勢別街道に南面して建つ。桁行7間半梁間5間半、切妻造棧瓦葺2階建て、背面西寄りに廊下や離れを出す。表側は西からアガリノマ、玄関土間、通り土間、8畳間を配し、2階には客間3室を並べる。揚戸や出格子等が旧伊勢別街道の旅籠の表構えを今に伝える。



- ・名 称 旅館寿亭水雲閣
- 員 数 1棟
- 構 造 木造2階建、銅版葺、建築面積131㎡
- 所 在 地 三重郡菰野町大字菰野
- 年 代 昭和4年(1929)
- 登 録 基 準 (二)造形の規範となっているもの
- 登 録 日 平成20年3月7日
(平成20年3月19日付文部科学省告示第25号)

・登録番号 24-0069

特徴・評価 三滝川南岸近くの小高い位置に、南北棟で建つ。桁行7間梁間4間半規模、入母屋造銅板葺の木造2階建てで、各階とも主室10畳と次の間8畳からなり、北・西・南の三方に入側をまわし、北・西面には高欄付の濡縁を付ける。主室は良材を用い、品格ある意匠に造る。湯の山温泉にある明治初期創業の旅館「寿亭」の別館。



・名称 旧伊良子清白家住宅主屋兼診療所
員数 1棟
構造 木造2階建、瓦葺、建築面積64㎡
所在地 多気郡大台町佐原字寺前通
年代 大正初期／昭和55年（1980）移築
登録基準 (二)造形の規範となっているもの
登録日 平成20年3月7日
(平成20年3月19日付文部科学省告示第25号)

登録番号 24-0070

特徴・評価 もと鳥羽市小浜町に所在。桁行5間半梁間3間半規模、寄棟造棧瓦葺、平入、押縁下見板張の木造2階建て、ほぼ中央に玄関、3畳間、階段を置き、左手に6畳間と台所、右手に受付兼薬局、診療室、外科室を配する。地方における小規模な住宅併用診療所建築の好事例。詩人の伊良子清白が医師として大正11年から昭和20年まで居住。



3 三重県文化財保護審議会

・三重県文化財保護審議会委員

氏 名	担当分野	現 職
鈴木 嘉吉	建造物	元奈良国立文化財研究所長
菅原 洋一	建造物	三重大学教授
狩野 博幸	絵画・工芸	同志社大学教授
河田 貞	絵画・工芸	前佐川美術館常務理事館長代行
日高 薫	絵画・工芸	国立歴史民俗博物館准教授
水野 敬三郎	彫 刻	東京芸術大学名誉教授
熊田 由美子	彫 刻	愛知県立公立大学法人芸術大学教授
赤川 一博	彫 刻	財団法人四日市市文化振興財団主幹（学芸員）
稲本 紀昭	文 書	元京都女子大学教授
高倉 一紀	文 書	皇学館大学教授
岡田 照子	民 俗	岐阜女子大学名誉教授
植木 行宣	民 俗	前京都学園大学教授
八賀 晋	史跡・考古	三重大学名誉教授
千田 嘉博	史跡・考古	奈良大学准教授
本田 裕	地質鉱物	三重大学教授
伊藤 進一郎	植 物	三重大学教授
藤井 伸二	植 物	人間環境大学准教授
名越 誠	動 物	奈良女子大学名誉教授

第1回審議会

期 日 平成19年9月10日
 場 所 アスト津 アストプラザ 4階 会議室1 (津市羽所町700番)
 内 容 諮問 三重県指定文化財の指定等に関する諮問
 審議 平成19年度 三重県指定候補文化財の選考及び調査について
 報告 平成19年度文化財保護事業について
 国指定等文化財の指定等について
 国・県指定文化財の現状変更等について

第2回審議会

期 日 平成20年3月10日
 場 所 三重県合同ビル 4階 第1会議室 (津市栄町1丁目891番地)
 内 容 審議 平成19年度三重県指定候補文化財の調査報告について
 平成19年度三重県指定文化財の指定等について
 答申 三重県指定文化財の指定等に関する答申
 報告 国指定等文化財の指定等について
 国・県指定文化財の現状変更等について
 文化財保護事業について

4 三重県指定文化財の指定等

種別	有形文化財（建造物）
名称	俳聖殿
員数	1棟
構造・規模	木造、八角円堂、二重、宝形造、檜皮葺
時代	昭和（戦前） 昭和16年上棟（棟札）
所在地	伊賀市上野丸之内
所有者	伊賀市
告示	平成20年3月25日付教育公報号外三重県教育委員会告示第5号
指定日	平成20年3月19日
指定番号	建45
概要	俳聖殿は松尾芭蕉を記念する堂で、地元伊賀出身の政治家川崎克の主導により芭蕉生誕三百年にあたる昭和17年の完成を期して建造された。初層は法隆寺夢殿を参考に八角堂とし、中央の八角厨子には芭蕉座像を安置する。外観は芭蕉の旅姿を建築として表現し、上層の屋根は芭蕉の笠、下層の屋根は蓑を着た肩から腰の姿、堂を取り囲む柱は杖とも脚とも見立てられるという。設計は川崎の意見をもとに島田仙之助が当り、建築学者伊東忠太が指導を行った。棟梁は地元の森本源吉である。

下層平面は伝統的な八角円堂で、外周に吹放しの孫庇を設ける。床は石敷で、化粧屋根裏を見せ、身舎には八角厨子を据えて芭蕉座像を安置する。上層は円形平面とするが、実際に利用するものではなく、小屋組が露出し、下層からは梯子で出入りする。柱や繫梁、二重で放射状に並べた垂木、組物などの主要な部材には丸太を使用し、屋根は勾配や軒の深さを順次変化させてうねらせるなど、お堂や宮殿の伝統的な建築（堂宮建築）を基礎にしながら、数奇屋風のくだけた意匠を採り入れた自由な扱いがなされている。

俳聖殿は、堂宮建築の品格と数奇屋風の自由性を大巾に採り入れた、独創的な記念建築物である。当時は鉄筋コンクリート造の記念建築物が多い中で規模が大きいにもかかわらず木造としたのは珍しく、近代和風建築の一例としても注目される。また、主として施主側の建築意図に関する関連資料を残し、近代における伝統文化感や、和風建築の展開を支えた施主と建築の関係を示す例としても貴重である。

俳聖殿は、堂宮建築の品格と数奇屋風の自由性を大巾に採り入れた、独創的な記念建築物である。当時は鉄筋コンクリート造の記念建築物が多い中で規模が大きいにもかかわらず木造としたのは珍しく、近代和風建築の一例としても注目される。また、主として施主側の建築意図に関する関連資料を残し、近代における伝統文化感や、和風建築の展開を支えた施主と建築の関係を示す例としても貴重である。

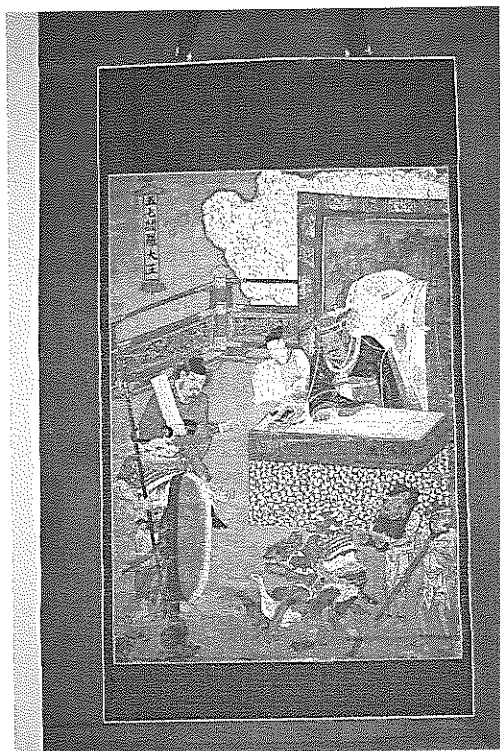


・種別 有形文化財（絵画）
 名称 絹本着色地蔵十王図
 員数 11幅
 時代 南宋～元時代（13世紀）
 所在地 伊賀市長田1931番地 西蓮寺
 所有者 西蓮寺
 告示 平成20年3月25日付教育公報号外三重県教育委員会告示第5号
 指定日 平成20年3月19日
 指定番号 絵36
 品質・形状 絹本着色 掛幅装

- ① 一七秦廣大王 ② 二七初江大王 ③ 三七宋帝大王 ④ 四七五官大王
 ⑤ 五七閻羅大王 ⑥ 六七變成大王 ⑦ 七七泰山大王 ⑧ 百日平等大王
 ⑨ 周年都市大王 ⑩ 三年五道轉輪王 ⑪ 地蔵菩薩図

概要

中国南宋から元時代にかけて寧波地方で活躍したと思われる陸信忠に関わる品。
 わが国の鎌倉・室町時代に多数将来された仏画のうち、死者の亡魂を裁き、その転出先を定める十王と地蔵を併せた「地蔵十王図」もまた輸入され、日本仏画に多大の影響を与えた。
 その将来作品をもとに日本製の「十王図」も制作されたが、本図は中国制作の「地蔵十王図」として注目される。本図の「五七閻羅大王」幅には「陸信忠筆」の署名があるものの、作者名というよりは一種の工房名として機能していたものと見てよい。
 制作時期は、他の陸信忠様仏画と同様に南宋末から元初にかけてと思われ、おそらく13世紀末の制作であろう。本図は、中国仏画のひとつの典型を示し、わが国仏画にも多大の影響を与えた陸信忠様「地蔵十王図」で、十王図十幅と地蔵図一幅を揃えた完揃いとしてはなはだ貴重であり、当代中国仏画の水準を理解するのにも恰好の遺品といえる。
 また、陸信忠様「十王図」として確認されているものとして、本図は全国で9例目であるとともに、そのうち「地蔵図」を備えた完揃いの「地蔵十王図」としては永源寺本（国指定重要文化財）に次いで2例目である。



・種別 有形文化財（工芸品）
 名称 脇差 銘 伊賀国宗近 永正元年六月日
 員数 1口
 時代 室町時代中期（1504年）
 所在地 伊賀市上野丸之内106-3
 所有者 財団法人 伊賀文化産業協会
 告示 平成20年3月25日付教育公報号外三重県教育委員会告示第5号
 指定日 平成20年3月19日
 指定番号 工68
 概要

この脇差は、永正元年（1504年）に伊賀の刀工「宗近」により作られたもので、表に「伊賀国宗近」、裏に「永正元年六月日」の刻銘を持ち、刃の長さ33.0cm、反り0.8cmを測る。

「宗近」は、伊賀の刀工集団に受け継がれた名前で、現在の伊賀市音羽付近がその根拠地と考えられている。初代の「宗近」は室町時代の初め頃に活躍するが、本作は2～3代後の「宗近」の手によるものと考えられる。

本作で特に注目されるのは、刻銘の存在である。現存例が少ない「宗近」の作品において、制作地の「伊賀国」、刀工名の「宗近」、制作年の「永正元年六月日」と具体的な活動を示す情報が多数盛り込まれている。また本作は、保存状態も良好で技術的にも優れており、「宗近」の作風について雄弁に物語っている。

これらのことから、本作は美術工芸品としての価値はもちろんのこと、中世伊賀国における刀の編年基準として極めて重要な資料といえる。



- ・種別 有形文化財（典籍）
- 名称 永保記事略並びに同拾遺（藤堂采女家旧蔵本）
- 員数 9冊
- 時代 江戸時代後期
- 所在地 伊賀市上野丸之内40の5
- 所有者 伊賀市
- 告示 平成20年3月25日付教育公報号外三重県教育委員会告示第5号
- 指定日 平成20年3月19日
- 指定番号 典56
- 概要

「永保記事略並びに同拾遺」は、寛永17年（1640）～寛保2年（1743）までの100年余りにわたり、伊賀を中心とする津藩の法政や人事から習俗・災害・天変地異に至るまでの、様々な事跡を整理した編年体の記録集である。

これらは、本編8冊と「拾遺」1冊の9冊からなるが、本来は名張市所蔵の「附録」1冊と合せて全10冊の完本となる。本編の8冊は、表紙に本文と同じ紙を使って仮綴した簡素な作り（共表紙・袋仮綴）で、朱書が見られるものの、浄書の過程を経た再稿本である。また「拾遺」は、多くの書入や貼紙・抹消等による修正があり、紙も使用済みの裏紙を用いていることから、初稿本と位置づけられる。筆跡は、「本編」と「拾遺」の本文及び朱書・貼紙等において全て同一である。

本書の成立時期は、本文中に「文政二年」の朱書があり、「拾遺」で再利用した紙の内側には「文化九申年十二月」の記事が見られることから、文政2年（1819）頃と推定できる。

内容は、伊賀城代家老職を世襲していた藤堂采女家による伊賀支配の記録といった、私的な一面を持つ。記事は、寛永17年10月の藤堂采女家初代元則の伊賀城代家老就任の記事に始まり、寛保2年6月の同家四代元杜の家老職就任に終わる。書名の「永保」は、この寛永の「永」と永保の「保」を採ったものである。

編者は不明であるが、記述の根拠となっている資料が采女家の行事帳などの私的な記録類であることから、同家中枢ないしはその周辺にあった人物と考えられる。

これらの「本編」と「拾遺」は、「附録」の1冊（名張市所蔵）を欠くのみで、9冊共に保存状態も良い。また、本書の転写本などは存在しないことから、本書は、津藩の藩政史研究に不可欠な史料として、極めて重要である。



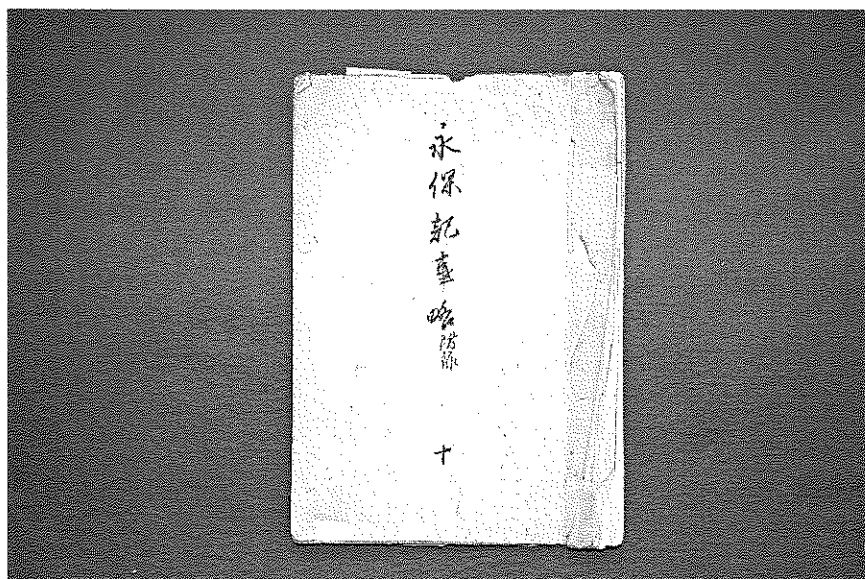
- ・種別 有形文化財（典籍）
- 名称 永保記事略附録（藤堂采女家旧蔵本）
- 員数 1冊
- 時代 江戸時代後期
- 所在地 名張市丸之内54-3
- 所有者 名張市
- 告示 平成20年3月25日付教育公報号外三重県教育委員会告示第5号
- 指定日 平成20年3月19日
- 指定番号 典57
- 概要 「永保記事略附録」は『永保記事略』全10冊のうちの1冊で、伊賀市所蔵の「永保記事略並びに拾遺」9冊と合わせて完本となる。

『永保記事略』の主要な制作目的は、藤堂采女家による伊賀支配の記録として、伊賀を中心とする津藩の法政や人事から習俗・災害・天変地異に至るまでの、様々な事跡を編年することにあつた。伊賀市所蔵の「本編」と「拾遺」の記述内容は、采女家初代元則の伊賀城代家老就任の寛永17年（1640）から同家四代元杜の家老職就任の寛保2年（1743）までの、100年余りを対象としている。

「附録」である本書は、「本編」を遡る藤堂高虎の伊賀・伊勢入封の慶長13年（1608）8月から、元則の伊賀城代家老就任直前までを記述の対象期間とする、特異な存在となっている。しかし、本文の記述形式及び装丁や紙質等は、伊賀市所蔵の「本編」や「拾遺」と共通し、筆跡も同一である。また、書入や貼紙等の共通性から、伊賀市所蔵の「本編」と同様に再校本と位置づけられる。これらのことから、成立時期も「本編」や「拾遺」と同じ、文政2年（1819）頃と推定される。

「附録」の存在が知られるようになったのは、名張市への藤堂宮内家資料の寄贈に伴う資料調査（平成2・3年度、名張市）が発端である。多くの文書や記録・書籍類のうちに「附録」1冊が見出され、平成4年にその全文が紹介されている（『名張藤堂家歴史資料目録』）。全10冊のうちの1冊が分離して伝来した経緯は明らかではないが、「附録」の存在は『永保記事略』を完本とし、また伊賀市所蔵の「本編」や「拾遺」の内容を補完することから、その存在意義は極めて大きい。

当「付録」は、伊賀市所蔵の「本編」や「拾遺」と合せて、初期津藩の藩政史研究に欠くことのできない重要な史料である。



種別	有形文化財（古文書）
名称	大湊古文書
員数	1420点（昭和55年指定665点を708点に修正し、712点を追加指定）
時代	室町時代～近代
所在地	伊勢市大湊町
所有者	大湊町振興会
告示	平成20年3月25日付教育公報号外三重県教育委員会告示第6号及び第7号
指定日	昭和55年3月1日
追加指定日	平成20年3月19日
指定番号	文43
概要	昭和55年に指定を行った大湊古文書に、「会所日記、神社、御木曳関係類」475点、「鳥羽氏寄贈文書」237点の計712点を追加指定するとともに、既指定の点数や文書名を修正した。

「会所日記、神社、御木曳関係類」は伝来の経緯や文書の内容から、既指定文書と一体のものと考えらるべき文書群で、①会所日記、②志宝屋社や氏神社八幡神社等の修理・遷宮関係、③御木曳関係、④その他に大別できる。①は、町レベルの会合記録であり、県下でも類似の史料はなく、29冊というまとまった分量からも貴重な史料である。②・③は、住民の信仰に関係するのみならず、諸費用の負担といった面からも住民の生活に深い係わりがみられる史料である。④は、既指定の会所関係類を補完する文書群といえる。

「鳥羽氏寄贈文書」は、明治期に町が古文書の紛失や散失を恐れて分割保存を行ったものの一部で、平成16年に同町在住の鳥羽氏から大湊町振興会へ寄贈されたものである。多数の堤防修理関係文書や絵図が含まれるほか、「会所日記」も15冊含まれている。

なお、「大湊古文書」の再調査によって詳細な文書目録が作成されたことから、既指定の古文書にかかる文書点数並びに文書名について修正を行った。文書点数については、既指定時にカウントされなかった断簡等の点数化、剥離した文書の復元等により、既指定点数665点を708点に修正した。また、既指定の文書名は、多くの場合、封筒に表記した文書名を採用したため、必しも正確な文書名とは言い難い例もみられることから、正確な文書名に改めた。



種別	史跡
名称	諸戸水道貯水池遺構 附 図面
員数	1
時代	明治時代（明治37年）
所在地	桑名市大字東方字上之越1514
所有者	桑名市
告示	平成20年3月25日付教育公報号外三重県教育委員会告示第8号
指定日	平成20年3月19日
指定番号	史84
概要	

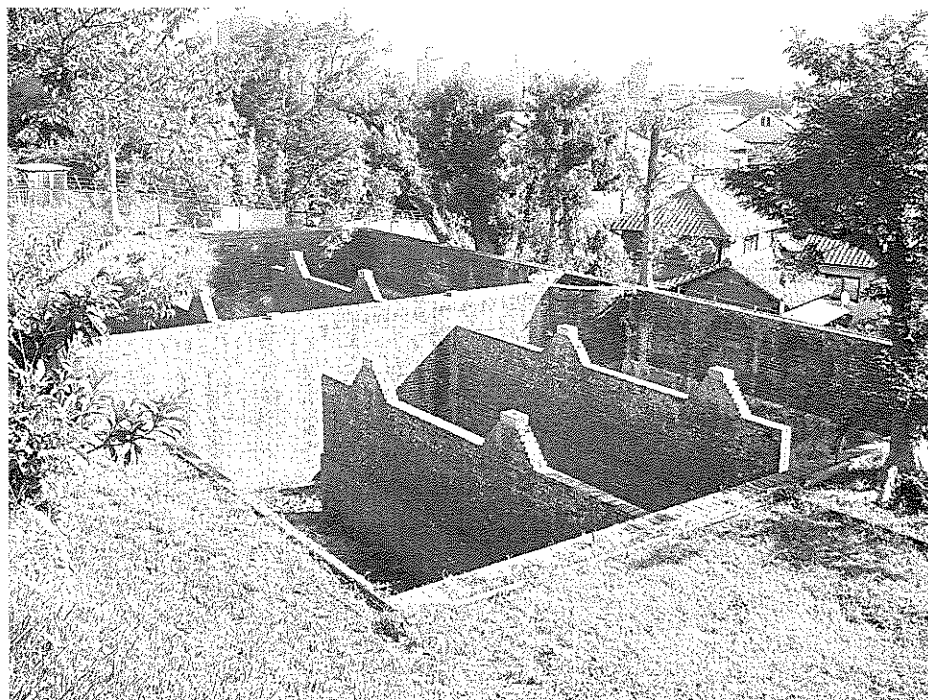
「諸戸水道」は、飲料水に不自由していた桑名町（現在の桑名市）において、明治時代後期に豪商諸戸清六（初代）が独力で敷設した上水道である。これは軍用水道を除いた近代的な上水道としては、全国で7番目に完成したものである。

「貯水池」は、水源地の地下水を貯水するために、明治37年に桑名市東方の水源地に近い丘陵（標高18.7m）の東斜面を削った平地に建設されたものである。平面形は東西約13.4m、南北約23.2mの長方形で、深さは約3.6mである。側壁はコンクリート造の構造で表面は煉瓦積、内壁はすべて煉瓦積であるが、現状ではモルタルが塗られている部分も見られる。底面はコンクリート造りである。内部は中央の仕切壁で2槽に分けられており、それぞれの槽には煉瓦造の導水壁が2枚、交互に設けられている。昭和25年頃までは木造の上屋があったが、現在では撤去されている。

なお、貯水池に集められた地下水は、延長約1.4kmにおよぶ給水管で桑名町およびその周辺（給水区域：旧桑名町・旧赤須賀村・旧益生村、旧大山田村の一部）に配水され、市中に設置した共用栓（55ヶ所）と消火栓（24ヶ所）によって、住民に無償で提供された。

附の図面は3枚で、諸戸水道の配管経路図および貯水池と上屋の設計図であり、資料的価値が高い。

「諸戸水道貯水池遺構」は、明治時代における民間による公共上水道の設置という全国に誇れる事業の遺産であり、上屋は残念ながら失われているものの、貯水池自体の保存状態も比較的良好であることから、史跡として指定し、今後の保存・活用に資するものである。



5 市町指定文化財の指定

市町名	種別	名称	員数	所在地	所有者・ 管理者・ 技術保持者	指定日
四日市市	有形 (古文書)	四日市宿本陣清水家文書	一括 (843点)	三重県四日市市安島 一丁目 四日市市立博物館	(個人)	19. 8. 16
伊賀市	有形 (工芸品)	木製黒漆塗彩絵厨子	1 軀	伊賀市三田	三田寺	19. 12. 26
名張市	有形 (絵画)	護念寺涅槃図	1 幅	名張市安部田	宗教法人 宝泉寺	19. 4. 5
	有形 (歴史資料)	伊賀国天保国絵図下図	1 帖	名張市南町	(個人)	

II 県実施の調査・保護事業

1 特別天然記念物カモシカ (S30. 2. 15指定) 調査 [国 2/3 4,260千円・県 1/3 2,160千円]

(1) 特別天然記念物カモシカ第4回鈴鹿山地特別調査 (平成18・19年度継続事業)

① 調査目的

特別天然記念物カモシカの保護施策として、昭和58年9月に鈴鹿山地の保護地域が設定され、平成元年7月に紀伊山地の保護地域も設定された。これらの保護地域周辺において、おおむね5年に一度、カモシカの生息状況や生息環境を把握し、過去の特別調査結果と比較するとともに、保護対策を検討する。

② 調査体制

調査主体 三重県教育委員会・滋賀県教育委員会
 調査指導 三重県カモシカ保護管理指導委員
 富田 靖男 (元三重県立博物館長)
 武田 明正 (元三重大学生物資源学部教授)
 松原準之助 (元三重県森林組合連合会会長)
 事業費 5,000千円
 調査委託先 財団法人 自然環境研究センター
 調査協力 三重県文化財保護指導委員 (カモシカ調査員)

③ 鈴鹿山地カモシカ保護地域第4回特別調査指導委員会

期 日 平成19年7月9日 (月)
 場 所 三重県立博物館
 出席者 三重県カモシカ保護管理指導委員
 滋賀県カモシカ保護管理指導委員
 文化庁調査官
 三重県教育委員会・滋賀県教育委員会・財団法人自然環境研究センター
 期 日 平成20年2月5日 (火)
 場 所 滋賀県埋蔵文化財センター

出席者 三重県カモシカ保護管理指導委員
滋賀県カモシカ保護管理指導委員
三重県教育委員会・滋賀県教育委員会・財団法人自然環境研究センター

(2) 特別天然記念物カモシカ紀伊山地通常調査

① 調査目的

おおむね5年に一度実施されるカモシカ特別調査を補完のため、特別調査の実施されない年度に、カモシカの生息状況や生息環境の年次変化を把握するための調査である。平成19年度は特別調査の行われない、紀伊山地保護地域周辺で実施した。

② 調査体制

調査主体 三重県教育委員会
調査指導 第4回鈴鹿山地特別調査に同じ
現地調査 三重県文化財保護指導委員（カモシカ調査員）
今西 隆次・河合 信行（松阪市） 岡本 宏之・水谷 哲也（大台町）
小倉 保則・宮坂幸治郎（紀北町紀伊長島区）
大西 克明・玉津 直人（紀北町海山町区） 吉澤 映之・吉澤 重之（尾鷲市）

③ 三重県カモシカ保護連絡会議

期 日 平成19年8月28日（火）
場 所 紀北町紀伊長島区東長島公民館
出席者 三重県カモシカ保護管理指導委員
三重県文化財保護指導委員（カモシカ調査員）
関係市町教育委員会 県教育委員会文化財保護室

(3) 特別天然記念物カモシカ保護指導委員並びに保護行政担当者会議

- ・目的 特別天然記念物カモシカの保護地域内およびその周辺における生息状況・個体群の動態、食害状況等について情報収集を行うとともに、今後の施策、食害対策等について協議する。
- ・主催 文化庁・和歌山県教育委員会
- ・期 日 平成19年10月4日（木）～5日（金）
- ・会 場 高野山（紀伊山地カモシカ保護地域）
- ・出席者 冨田靖男・武田明正（三重県指導委員） 西村和也（文化財保護室）が三重県から出席

2 ふるさと文化再興事業

① 目的

文化庁からの委嘱を受けて、ふるさと文化再興事業伝統文化総合支援研究委員会の指導により策定した松阪伊勢地域伝統文化伝承事業マスタープランのもと、拠点内地域と分野別地域において、地域における伝統文化の保存・活用のため、伝承用映像記録作成や祭礼用具等修理などの総合的な支援・推進方策の研究を実施する。

ふるさと文化再興事業伝統文化総合支援研究委員

植木 行宣（三重県文化財保護審議会委員・元京都学園大学教授）
岡田 照子（三重県文化財保護審議会委員・岐阜女子大学名誉教授）
東條 寛（関西大学大学院講師・四日市市立図書館副館長）
鬼頭 秀明（愛知県文化財保護審議会委員）
櫻井 治男（皇學館大学教授）

野村 史隆 (鳥羽市教育委員会文化財専門員・元海の博物館学芸員)
 藤原 寛 (三重県立博物館長)

② 事業内容

[拠点内地域] (松阪伊勢地域)

・小俣のかんこ踊り 映像記録の作成

委嘱金額 6,588千円

制作会社 株式会社 CNインターボイス

編集委員 植木 行宣 (三重県文化財保護審議会委員・元京都学園大学教授)

鬼頭 秀明 (愛知県文化財保護審議会委員)

・麻加江のかんこ踊り 映像記録の作成

委嘱金額 4,662千円

制作会社 有限会社 海プロダクション

編集委員 植木 行宣 (三重県文化財保護審議会委員・元京都学園大学教授)

鬼頭 秀明 (愛知県文化財保護審議会委員)

[分野別]

・安乗の人形芝居 用具整備

委嘱金額 403千円

請 負 有限会社 司人形かつら工藝

3 埋蔵文化財緊急発掘調査等

(1) 斎宮跡発掘調査 [国 1/2 30,244千円・県 31,244千円]

国史跡斎宮跡解明のために4次、計3,596㎡の計画調査を実施した。第152・153・156次調査は史跡東部の中院推定地を解明するため、また、第154次調査は史跡西部の奈良時代の古道を解明するための調査である。他に、これまでの調査成果を管理するため、斎宮跡調査管理システムを運用している。

次数	地区	面積㎡	現地調査期間	主要遺構・遺物
152	柳原地区	2,625	H19. 7. 9～ H19. 12. 26	奈良時代の古道跡、平安時代の掘立柱建物跡31棟(四面庇付建物2棟含む)・井戸1基・溝・土器溜り土坑など、土師器、須恵器、灰釉陶器・墨書土器など
153	柳原地区	744	H19. 11. 18～ H20. 3. 10	奈良時代の古道跡、平安時代の掘立柱建物跡(三面庇付き建物1棟含む)・区画溝・土坑など、土師器、須恵器、緑釉陶器・輸入陶磁器など
154	広頭地区	157	H20. 3. 3～ H20. 3. 19	奈良時代の古道跡
156	西加座地区	70	H20. 1. 18～ H20. 2. 15	平安時代の方格地割区画溝1条・土坑2基など
計		3,596		

(2) 県営ほ場整備事業地内遺跡発掘調査

[農水商工部執行委任調査・埋蔵文化財センター 総事業費 13,615千円うち農家負担分 688千円
 国 1/2 344千円・県 344千円]

農業基盤整備に伴う埋蔵文化財発掘調査費のうち、農家負担分補助事業。

(農業基盤整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査)

遺跡名	所在地	原因	期間	面積 m ²	主要遺構・遺物
上箕田遺跡	鈴鹿市箕田	経営体育成事業	H19.10.23～ H19.11.19	650	溝、土坑、落ち込み、ピット
大木ノ輪遺跡	鈴鹿市箕田他	経営体育成事業	整理		
大原堀遺跡	松阪市	中山間地域総合整備事業	整理		
東沖遺跡	松阪市	中山間地域総合整備事業	整理		
計				650	

(3) 埋蔵文化財出土遺物保存処理事業 [国 1/2 1,387千円・県 1,387千円]

伊勢市落合古墳及び伊賀市近代古墳出土の鉄製品の内、劣化が進みつつあるものについて保存科学的処理を施し、その恒久保存を図る。

平成19年度は、長頸鏃、蕨手刀子、鉋、三角板革綴衝角付冑等の保存処理を実施した。(処理受託 財団法人元興寺文化財研究所)

(4) 埋蔵文化財保存活用事業 [国 1/2 1,523千円・県 1,523千円]

県民等への埋蔵文化財保護行政への理解を深めることを目的に、県内遺跡から出土した埋蔵文化財等の資料を積極的に活用する。

平成19年度は、三重県埋蔵文化財展として、三重県内で発掘された「古墳」をテーマとして、県内の古墳から出土した主な遺物を展示するとともに、桑名市高塚山古墳の埴輪を中心に据えてヤマトから埴輪製作技術がどのように三重を経て東国に伝わったかを紹介する「三重の古墳発掘大図鑑」を実施し、県内遺跡の発掘調査で出土した埋蔵文化財の展示事業や関連資料の配布、また講演会の開催などを通して文化財保護行政への理解を得ることを図った。

III 文化財補助事業等

1 国庫補助事業

(1) 建造物保存修理事業

① 専修寺御影堂 (専修寺・津市) [S36. 6. 7指定]

事業概要 全体計画 平成11年度から19年度まで専修寺御影堂の半解体修理。

平成19年度事業 塗装工事・金具工事など

事業費 総事業費 2,919,690千円 (平成11～19年度)

平成19年度 141,225千円 (国65% 91,785千円、県7.5% 10,590千円)

設計監理 財団法人文化財建造物保存技術協会

工事請負 株式会社竹中工務店名古屋支社

指導委員 鈴木 嘉吉 (元奈良国立文化財研究所長) 金多 潔 (京都大学名誉教授)

菅原 洋一 (三重大学教授) 平松 令三 (元龍谷大学教授)

修理委員会 平成19年11月22日

② 旧松坂御城番長屋 (合資会社苗秀社・松阪市) [H16.12.10指定]

事業概要 調査工事 平成18年度から19年度まで

修理工事着手に先立ち、各部の破損状況の詳細な把握とその原因の究明並びに対策の立案を行った。

事業費 総事業費 8,930,000千円(平成18～19年度)
平成19年度 4,248千円(国50% 2,124千円、県10% 424千円)

実施機関 財団法人文化財建造物保存技術協会

(2) 建造物防災施設事業

- ① 専修寺御影堂及び如来堂(宗教法人専修寺・津市) [S36. 6. 7指定]
- 事業概要 全体計画 平成18年度から19年度まで御影堂及び如来堂の防火設備工事。
平成19年度事業 自動火災報知設備、消火栓設備、避雷設備
- 総事業費 124,797千円(平成18～19年度)
平成19年度 73,370千円(国60% 43,992千円、県10% 7,332千円)
- 工事監理 財団法人文化財建造物保存技術協会
工事請請負 ニッタン株式会社中部支社

(3) 重要伝統的建造物群保存事業

- 亀山市関宿重要伝統的建造物群保存地区・保存修理(亀山市) [S59. 12. 10選定]
- 事業概要 亀山市関宿重要伝統的建造物群保存地区内において、建造物等の保存のため修理工事
修理4件(半解体修理1件、部分修理1件、修景1件、前・側面修景1件)
- 事業費 13,500千円(国50% 6,750千円、県10% 1,350千円)
- 設計監理 亀山市教育委員会
工事請負 地元建築会社等

(4) 美術工芸品保存修理事業

- ① 旧永島家襖絵(三重県) [H10. 6. 30指定]
- 事業概要 裏打ち打ち替え、下地骨・下地新調、引手の調整等の修理を実施。
- 事業費 9,282千円(国50% 4,641千円)
- 修復受託 株式会社 文化財保存
- ② 宝塚1号墳出土品(松阪市) [H18. 6. 9指定]
- 事業概要 重要文化財宝塚1号墳出土品について、埴輪の解体、クリーニング、強化処置、再接合、復元、補彩を実施した。平成19年度は埴輪船について保存処理を行い、埴輪船本体と円筒台との緩衝材としての支持台も製作した。
- 事業費 5,533千円(国50% 2,766千円、県10% 553千円)
- 修復受託 財団法人 元興寺文化財研究所

(5) 美術工芸品調査事業

- 伊勢神宮領農村文書 史料調査(伊勢市)
- 事業概要 伊勢神宮領であった伊勢市の四郷地区の諸町には、総点数約15万点の古文書、古記録などが所蔵されている。これら四郷地区諸町の史料群は、伊勢神宮領の農村の村落構造、参宮客の受け入れ態勢、宇治会合という住民組織による行政支配、山田奉行や伊勢神宮との関係等を解明する上で重要なものである。しかし、保存環境が整っておらず、史料群の内容も明らかとなっていないため、早急に包括的な資料調査を行い資料の保存活用を資することとした。なお、三重県史編纂事業・伊勢市史編纂事業と分担・連携して調査を行った。
- 平成15～19年度の5ヶ年事業として実施。

事業費 3,000千円（国50% 1,500千円、県10% 300千円）

調査主体 伊勢市

〔指導委員〕

上野 秀治	（皇學館大学教授）	茂木 陽一	（三重短期大学教授）
塚本 明	（三重大学教授）	田浦 雅徳	（皇學館大学助教授）
浜口 主一	（伊勢市文化財調査会会長）	吉村 利男	（三重県生活部県史編纂G）
藤谷 彰	（三重県生活部県史編纂G）		

〔専門委員〕

上野 秀治	（皇學館大学教授）	茂木 陽一	（三重短期大学教授）
塚本 明	（三重大学教授）	田浦 雅徳	（皇學館大学助教授）
門 暉代司	（本居宣長記念館館長）	千枝 大志	（本居宣長記念館研究員）
鈴木えりも	（三重県史専門調査員）	上野 周子	（三重県史編さん室囑託）
川口 愛	（三重県史編さん室囑託）	山本 梨加	（三重県史編さん室囑託）
澤山 孝子	（三重県史編さん室囑託）		

(6) 重要無形文化財保持団体補助事業

伊勢型紙（伊勢型紙技術保存会・鈴鹿市）〔S30. 2.15・平成 5. 4.15認定〕

事業概要 技術錬磨のため復刻作品の作成や伝承者の養成のための研修会、関連産地の視察の実施、原材料（型地紙）や諸道具の確保を行い、技術の保存を図る。
普及啓発のため、文化庁主催展覧会「日本の技と美」などに作品を出品。

事業費 7,000千円（国定額（77%）5,400千円、県10% 700千円）

(7) 民俗文化財伝承・活用事業

① 上野天神祭のダンジリ行事（上野福居町自治会・伊賀市）〔H14. 2.12指定〕

事業概要 上野福居町楼車「三明」屋根等修理
事業費 4,354千円（国50% 2,050千円、県10% 410千円）
工事請負 株式会社 さわの道玄

② 一色の翁舞（伊勢市）〔H 7.12. 7選択〕

事業概要 「記選 一色の翁舞 民俗文化財調査（祭り・行事を含む）」の調査成果を踏まえた映像記録を、平成19・20年度の2ヵ年事業として「一色の翁舞 映像記録作成委員会」の指導のもとに作成する。
事業費 2,005千円（国50% 1,000千円、県10% 200千円）
工事請負 株式会社 CNインターボイス関西支社

(8) 民俗文化財調査事業

一色の翁舞 民俗文化財調査（伊勢市）〔H 7.12. 7選択〕

事業概要 記録作成等を講ずべき無形の民俗文化財となっているが、調査が未実施であった。平成18・19年度の2ヵ年で、文献調査、資料調査、実地調査、用具調査など総合的な調査を実施し、報告書を作成した。

事業費 2,520千円（国50% 1,260千円、県10% 252千円）

調査体制 [記録作成委員会]

植木 行宣	（三重県文化財保護審議会委員・元京都学園大学教授）	委員長
岡田 照子	（三重県文化財保護審議会委員・岐阜女子大学名誉教授）	
天野 文雄	（大阪大学教授）	副委員長
高林 白牛口二	（喜多流能楽師）	

土谷 喜八郎（一色町能楽保存会長）
浜口 主一（伊勢市文化財保護審議会会長）

[調査委員会]

植木 行宣（三重県文化財保護審議会委員・元京都学園大学教授） 委員長
天野 文雄（大阪大学教授） 副委員長
山川 暁（京都国立博物館学芸員）
大谷 節子（神戸女子大学教授）
宮本 圭造（大阪学院大学助教授）
見市 泰男（能面作家）
飯塚 恵理人（椙山女学園大学助教授）
中尾 薫（大阪大学大学院博士後期課程）
奥富 利幸（小山工業高等専門学校助教授）
鬼頭 秀明（愛知県文化財保護審議会委員）

(9) 史跡等保存整備事業

① 史 天白遺跡 史跡等・登録記念物保存修理（松阪市）〔H12. 4. 11指定〕

事業概要 天白遺跡は縄文時代後期の配石遺構や祭祀遺物が確認された遺跡であり、整備を実施するための確認調査を行い、劣化石材の保存処理を行う（平成14年度～）。

19年度事業 基盤の敷きならしと配石遺構範囲について整地工事を行った。なお、平成20年度は整備計画の見直しを行うため、国庫補助事業は中断する。

事業費 3,000千円（国50% 1,500千円、県10% 300千円）

指導委員

八賀 晋（三重大学名誉教授） 泉 拓良（京都大学大学院教授）
岡村 道雄（奈良文化財研究所企画調整部長） 仲 隆裕（京都造形芸術大学教授）
橋爪 貴子（NPO法人 五十鈴塾理事） 小玉 道明（松阪市文化財保護審議会委員）

指導委員会 平成20年3月18日

② 史 上野城跡 史跡等・登録記念物保存修理（伊賀市）〔S42. 12. 27指定〕

事業概要 「史跡上野城跡保存整備（前期）実施計画」にもとづき、城代家老屋敷跡を中心に発掘調査等により遺構の解明を図り、その成果を踏まえて保存整備を進めることにより文化財としての価値を顕在化し活用を図る。（平成14年度～）

19年度事業 史跡整備の基礎資料するため、城代家老屋敷跡台所門周辺の石垣積み直しに向けて、約200㎡の発掘調査および石垣の解体を実施した。

事業費 15,700千円（国50% 7,850千円、県10% 1,570千円）

各種調査 設計監理：空間文化開発機構 石垣解体：中村石材工業 測量：イビソク

指導委員

八賀 晋（三重大学名誉教授） 服部 英雄（九州大学大学院教授）
高瀬 要一（奈良文化財研究所文化遺産研究部長） 増淵 徹（京都橘大学教授）
菅原 洋一（三重大学教授） 藤田 達生（三重大学教授）
福井 健二（伊賀市文化財保護審議会委員）

指導委員会 平成19年10月19日・平成19年12月7日・平成20年3月5日

③ 史 旧崇廣堂 史跡等・登録記念物保存修理（伊賀市）〔S 5. 11. 19指定〕

事業概要 中土塀の漆喰壁は大きくひび割れ、躯体と土壁が大きく肌別れしているため、原因を究明し、保存修理を4ヶ年で行う。（平成18年度～）

19年度事業 側溝部分の発掘調査と日干しレンガの制作および積み上げ（全体の8割）を行った。

事業費 4,500千円（国50% 2,250千円、県10% 450千円）
 設計監理 財団法人文化財建造物保存技術協会
 指導委員 鈴木 嘉吉（元奈良国立文化財研究所長） 菅原 洋一（三重大学教授）
 指導委員会 平成19年6月11日

(10) 史跡等買上げ事業

- ① 史 齋宮跡 史跡等買上げ（直接買上げ）（明和町）〔S54. 3.27指定〕
 事業概要 史跡齋宮跡の公有化（昭和54年度～継続事業）
 19年度事業 520㎡（3筆）の買上
 事業費 16,248千円（国80% 12,998千円、県15% 2,437千円）
- ② 史 齋宮跡 史跡等買上げ（先行取得償還）（明和町）〔S54. 3.27指定〕
 事業概要 平成12～14年度先行取得による公有化にかかる起債の償還
 19年度事業 平成12～14年度の償還分
 事業費 183,820千円（国80% 147,054千円、県15% 27,572千円）
- ③ 史 齋宮跡 史跡等買上げ（先行取得）（明和町）〔S54. 3.27指定〕
 事業概要 史跡齋宮跡の公有化
 19年度事業 5,743.37㎡（13筆）の買上（204,000千円）
 事業費 平成20～29年で償還

(11) 天然記念物食害対策事業

- ① 特天 カモシカ 天然記念物食害対策事業（大台町、紀北町、尾鷲市）〔S30. 2.15指定（地域を定めず）〕
 事業概要 カモシカ保護地域が設定されている市町において、食害対策のため保護柵を設置。
 総事業費 16,318千円（国 2/3 10,878千円、県 1/6 2,718千円）

市町村名	事業費 (千円)	箇所数	面積 (ha)	柵総延長 (m)	受託者
大台町	3,675	1	2.43	1,105.9	宮川森林組合
紀北町	5,782	2	5.56	2,525	森林組合おわせ
尾鷲市	6,861	5	6.17	2,781	森林組合おわせ
計	16,318	8	14.16	6,411.9	

(12) 天然記念物再生事業

- ① 天 ネコギギ 天然記念物緊急調査（いなべ市）〔S52. 7.2指定（地域を定めず）〕
 事業概要 絶滅の危機に瀕している員弁川水系のネコギギ個体群の再生を図るため、同水系に残存しているネコギギの生息状況調査ならびに保護増殖を行う。
 19年度事業 野外に残存しているネコギギの継続調査および周辺の生息環境調査、志摩マリランドでの保護増殖を行った。
 事業費 2,000千円〔国50% 1,000千円、県10% 200千円〕
 指導委員 名越 誠（三重県文化財保護審議会委員・奈良女子大学名誉教授）
 森 誠一（委員長・岐阜経済大学教授）
 萱場 祐一（独立行政法人土木研究所 自然共生研究センター長）
 田代 喬（名古屋大学工学部助教）

原田 泰志（三重大学生物資源学部教授）
 渡辺 勝敏（京都大学大学院理学研究科准教授）

指導委員会 平成19年6月21日・平成19年10月26日・平成20年3月11日

② 天 ネコギギ 天然記念物緊急調査（亀山市）〔S52. 7. 2指定（地域を定めず）〕

事業概要 絶滅が危惧される鈴鹿川水系のネコギギ个体群の再生を目的とし、生息状況の把握を行い、保護増殖のための計画の立案し実施する。

19年度事業 鈴鹿川水系のネコギギの現状を把握するため、生息状況調査と生息環境調査を行った。

事業費 2,000千円〔国50% 1,000千円、県10% 200千円〕

指導委員 名越 誠（委員長・三重県文化財保護審議会委員・奈良女子大学名誉教授）

森 誠一（委員長・岐阜経済大学教授）

原田 泰志（三重大学生物資源学部教授）

渡辺 勝敏（京都大学大学院理学研究科准教授）

川北要始補（亀山市文化財保護審議会委員）

指導委員会 平成19年6月28日・平成19年11月5日・平成20年2月28日

(13) 埋蔵文化財保存活用事業

松阪市 埋蔵文化財 埋蔵文化財活用事業〔国 1/2 1,000千円・県 1/6 200千円〕

埋蔵文化財保護行政への理解を深めるなどの目的で、考古資料を題材にした体験講座を主に市民対象に実施した。

(14) 市町遺跡発掘調査等

① いなべ市 市内遺跡発掘調査等〔国 1/2 1,000千円・県 1/6 333千円〕

平成16年度から平成20年度まで5ヶ年事業で市内遺跡の詳細分布調査を行う。各年度で順次、合併前の旧市町村の詳細分布を実施。

平成19年度は旧北勢町、旧藤原町域の員弁川左岸について踏査を実施した。

② 桑名市 市内遺跡発掘調査等〔国 1/2 1,000千円・県 1/6 333千円〕

平成18年度から平成20年度まで3ヶ年事業で市内遺跡の詳細分布調査を行う。

平成19年度は見直しも含めて旧桑名市域、旧長島町、旧多度町地区の市内全域を対象に踏査を実施した。

③ 鈴鹿市 市内遺跡発掘調査等〔国 1/2 3,000千円・県 1/6 1,000千円〕

平成14年に伊勢国府として国史跡に指定された長者屋敷遺跡の計画調査の実施と、市内遺跡の試掘・本調査の実施により、その保護に努める。

(伊勢国府)

遺跡名	所在地	原因	期間	面積 (㎡)	主要遺構・遺物	備考
長者屋敷遺跡 (22次)	鈴鹿市広瀬町 字西野	学術調査	H19.10.1～ H19.12.6	326.0	溝、ピット・ 遺物なし	方格地割 の範囲確 認調査
計				500.0		

(市内重要遺跡 範囲確認調査)

遺跡名	所在地	原因	面積 (㎡)	遺構・遺物
神垣遺跡	鈴鹿市高塚町	個人住宅	7	遺構・遺物なし
乗倉遺跡	鈴鹿市上野町字乗倉	土砂採取	166	遺構・遺物なし
石薬師東遺跡	鈴鹿市石薬師町字山起	個人住宅	1	遺構なし・遺物あり
上箕田遺跡	鈴鹿市上箕田	個人住宅	20	遺構・遺物なし
須賀遺跡	鈴鹿市須賀	個人住宅	8	遺構なし・遺物あり
大垣内遺跡	鈴鹿市木田町字高類	倉庫	2	遺構・遺物なし
包蔵地外	鈴鹿市一ノ宮町字奥市場	共同住宅	60	遺構なし・遺物あり
石薬師東遺跡	鈴鹿市石薬師町字寺東	福祉施設	10	遺構・遺物なし
竹野一丁目遺跡	鈴鹿市竹野	宅地造成	90	遺構・遺物あり
塚腰遺跡	鈴鹿市郡山町字若宮	個人住宅	10	遺構・遺物あり
岡太神社遺跡	鈴鹿市岡田	福祉施設	28	遺構・遺物あり
西浦遺跡	鈴鹿市上田町字西浦	個人住宅	17	遺構・遺物なし
八重垣神社遺跡	鈴鹿市十宮町	倉庫	2	遺構・遺物なし
天王遺跡	鈴鹿市岸岡町字山田	個人住宅	22	遺構・遺物なし
添遺跡	添遺跡	社会福祉法人	13	遺構・遺物なし
萱町遺跡	鈴鹿市神戸	個人住宅	10	遺構・遺物あり
小塚遺跡	鈴鹿市西玉垣町	駐車場	17	遺構あり・遺物なし
西川遺跡・西川2号墳	鈴鹿市郡山町字野口	個人住宅	19	遺構あり・遺物なし
竹野遺跡	鈴鹿市竹野	長屋住宅	20	遺構なし・遺物なし
計			527.0	

(市内重要遺跡 本調査実施分)

遺跡名	所在地	原因	面積 (㎡)	調査概要
萱町遺跡(2次)	鈴鹿市神戸	個人住宅	107	緩やかに傾斜する地形上に、古墳から平安時代の遺物を含む整地層が確認された。 整地層下層には土坑、ピット等が検出された。
国分遺跡(国分寺32次)	鈴鹿市国分寺字北條	個人住宅	120	掘立柱建物2棟と土坑、溝等を検出し、鎌倉時代から室町時代にわたって利用されていることが判明した。 なお、国分尼寺に関連する遺構は一切検出されなかった。
平田遺跡(18次)	鈴鹿市弓削	個人住宅	75	門とみられるピットや堅穴住居1棟、掘立柱建物3棟等を検出した。 また、調査区の北部で16・17次調査で検出した中世区画溝の延長を検出した。

塚腰遺跡(2次)	鈴鹿市郡山町字若宮	個人住宅	139	古墳前期の竪穴住居1棟・土坑1基、溝数条を検出。土師器台付甕・高坏が出土した。また、7世紀中頃の須恵器を含む土坑や、同時期とみられる掘立柱建物が検出された。他にサヌカイト製角錐状石器がある。
天王遺跡(14次)	鈴鹿市岸岡町字山田	個人住宅	27	南北5.0m、東西5.5mの弥生時代後期の竪穴住居を確認。また、幅0.4~0.5m、深さ0.18m前後の古墳時代後期の南北溝を確認。
長者屋敷遺跡(22次)	鈴鹿市広瀬町字西野	学術調査	326	これまでの調査成果から北方官衙の北東隅と推定される場所を調査地として選定したが、伊勢国府跡に関連する遺構は検出されなかった。
竹野一丁目遺跡(5次)	鈴鹿市竹野一	個人住宅	63	南北に流れる溝2条と土坑1基、ピット11基を検出した。土坑は水田遺構の可能性がある。
計			857	

指導委員 八賀 晋 (三重大学名誉教授)
川越 俊一 (奈良文化財研究所)
内田 和伸 (奈良文化財研究所)
伊藤 久嗣 (鈴鹿市文化財調査会委員)
金田 章裕 (京都大学大学院文学研究科教授)
渡辺 寛 (皇學館大学文学部教授)
和田 勝彦 (東京純心女子大学事務局長)

指導委員会議 平成19年11月19日

④ 名張市 市内遺跡発掘調査等〔国 1/2 1,610千円・県 1/6 536千円〕

名張市琴平山古墳から出土した金属製品のうち、劣化が進みつつあるものについて保存化学処理を施し、その恒久保存を図る。

平成19年度は、冑、直刀・剣の保存処理を実施。(処理受託 財団法人元興寺文化財研究所)

⑤ 亀山市 市内遺跡発掘調査等〔国 1/2 2,500千円・県 1/6 833千円〕

平成17年度から平成21年度の5ヶ年事業で旧関町域の詳細分調査をおこなう。また他に、鈴鹿関跡発掘調査、各種開発事業に伴う確認調査を実施した。

なお、事業地内が「鈴鹿関跡」や「鈴鹿駅家跡」等の重要遺跡や「伝統的建造物群保存地区」と重複するため、指導委員会を設置した。

指導委員 八賀 晋 (三重大学名誉教授)
山中 章 (三重大学人文学部教授)
佐々木宣明 (亀山市文化財保護審議会委員長)
木崎 嘉秋 (亀山市文化財保護審議会委員)

指導委員会議 平成19年8月9日、平成20年2月21日

(遺跡詳細分布調査)

平成19年度は、補足的な踏査と採取遺物の整理を実施し、最終的な遺跡範囲の確定を行った。

(鈴鹿関跡及び旧大和街道地形測量)

地域の歴史を考える上で重要な遺跡である鈴鹿関跡、及び旧大和街道の地形測量を実施した。

(笹ヶ原古墳周辺及び市瀬転石池地内の試掘調査)

遺跡名	所在地	原因	面積(m ²)	主要遺構・遺物
笹ヶ原古墳周辺	亀山市関町	学術調査		遺構・遺物なし
市瀬転石池地内	亀山市関町	学術調査		遺構・遺物なし

(範囲確認調査)

遺跡名	所在地	原因	面積(m ²)	主要遺構・遺物
舟外遺跡	亀山市関町木崎	住宅	15.36	遺構なし・遺物あり
県屋敷B遺跡	亀山市川崎町	共同住宅	36	遺構・遺物なし
堂殿遺跡・青館跡	亀山市川崎町	その他建物	33	遺構・遺物なし
徳原27号墳	亀山市川崎町	共同住宅	20	遺構・遺物なし
長者屋敷遺跡	亀山市井尻町	造成	171	遺構・遺物あり
計			275.36	

⑥ 津市 市内遺跡発掘調査等 [国 1/2 6,000千円・県 1/6 2,000千円]

(多気北畠氏遺跡発掘調査)

多気地内の北畠氏関連遺跡の学術調査を実施し、武家屋敷群が想定される遺構の状況を確認した。また、『多気北畠遺跡第29次発掘調査報告』を刊行した。

遺跡名	所在地	原因	面積(m ²)	主要遺構・遺物
多気北畠氏遺跡第30次調査 (上多気六田地区第3次)	津市美杉町上多気字六田	実態解明の学術調査	370.0	掘立柱建物、石列、土坑、溝・井戸、製鉄・鑄造関連資料・銅鏃・土師器ほか
計			370.0	

指導委員 稲本 紀昭 (元京都女子大学文学部教授)
 金田 章裕 (京都大学文学部教授)
 服部 英雄 (九州大学大学院比較社会文化研究院教授)
 藤沢 良祐 (愛知学院大学文学部教授)
 増渕 徹 (京都橘大学文学部教授)
 山中 章 (三重大学人文学部教授)
 渡辺 寛 (皇學館大学文学部教授)
 前川 要

指導委員会議 平成19年12月26日

(市内遺跡範囲確認調査)

遺跡名	所在地	原因	面積(m ²)	主要遺構・遺物
出丸遺跡	津市一志町波瀬	個人住宅	17.2	遺構・遺物あり
四ツ野B遺跡	津市高茶屋小森町	個人住宅	19.0	遺構・遺物あり
高砂遺跡	津市香良洲町	個人住宅	16.0	遺構なし・遺物あり
片野遺跡	津市一志町片野	個人住宅	24.0	遺構・遺物あり
計			76.2	

(詳細遺跡分布調査)

平成18年度から平成21年度まで4ヶ年事業で市内遺跡の詳細分布調査を実施する。

平成19年度は旧河芸町、旧美里村、旧一志町を中心に踏査を実施した。

(出土遺物保存処理)

薬師谷古墳群、中野山古墳群ほか出土の鉄製品の内、劣化が進みつつあるものについて保存科学的処理を施し、その恒久保存を図る。

平成19年度は耳環、馬具など20点の保存処理を行った。

⑦ 松阪市 市内遺跡発掘調査等 [国 1/2 2,996千円・県 1/6 998千円]

市内の重要遺跡の発掘調査および範囲確認調査を実施し、埋蔵文化財保護の基礎データを得た。また、合併後の松阪市の遺跡地図の作成を行った。

(範囲確認調査)

遺跡名	所在地	原因	面積(m ²)	主要遺構・遺物
上村遺跡	松阪市下村町字北浦	宅地造成	36.2	遺構・遺物あり
道性目遺跡	松阪市嬉野新屋庄町字森目	駐車場兼調整池	40.0	遺構なし・遺物あり
神北遺跡	松阪市嬉野権現前町字神北	宅地造成	32.0	遺構・遺物なし
南曾原遺跡	松阪市曾原町字南一ノ割	宅地造成	16.0	遺構・遺物なし
松本権現前遺跡	松阪市曾原町靴屋	住宅	12.0	遺構なし・遺物あり
松本権現前遺跡	松阪市小舟江字西ノ宮	電波塔及び設備	2.0	遺構・遺物なし
(仮称)方婦多山2・3・4号墳	松阪市山下町・安楽町地内	公園造成	39.4	遺構・遺物なし
(仮称)小深田遺跡	松阪市大津町字小深田	その他建物	18.0	遺構なし・遺物あり
大西代遺跡	松阪市曾原町字市場	宅地造成	18.0	遺構なし・遺物あり
曾原遺跡	松阪市曾原町字市場	宅地造成	22.0	遺構なし・遺物あり
村竹コノ遺跡	松阪市上川町字村竹	駐車場造成	2.0	遺構・遺物あり
天神遺跡	松阪市鎌田町字天神	宅地造成	30.0	遺構・遺物あり
中林・中道遺跡	松阪市中道町字上野田	宅地造成	45.0	遺構なし・遺物あり
中林・中道遺跡	松阪市曾原町字山ノ越	宅地造成	18.0	遺構なし・遺物あり
(仮称)大蔵寺遺跡	松阪市大宮田町字大蔵寺	砂利採取	54.0	遺構・遺物なし
竜王野遺跡	松阪市嬉野津屋城町字竜王野	宅地造成	8.0	遺構・遺物あり
新田遺跡	松阪市小片野町字新田	新田住宅	18.0	遺構・遺物あり
中林・中道遺跡	松阪市曾原町字堀ノ内	住宅	12.0	遺構なし・遺物あり
(仮称)西杜遺跡	松阪市佐久米町字西杜	砂利採取	12.0	遺構・遺物なし
松阪城下町遺跡	遺跡松阪市殿町その他	その他建物 (無線基地局)	4.0	遺構・遺物なし
御堂山遺跡	松阪市西野々町字東浦	砂利採取	198.0	遺構なし・遺物あり
大西代遺跡	松阪市中林町字中西代	宅地造成	27.0	遺構なし・遺物あり
片部遺跡	松阪市嬉野野田町字川田	宅地造成	14.0	遺構・遺物なし
長庄野遺跡	松阪市宝塚町	住宅	12.0	遺構・遺物なし
西肥留遺跡	松阪市肥留町字柳原	宅地造成	20.0	遺構なし・遺物あり
(仮称)山室官林地13号墳、山彦官林地5・6号墳	松阪市立野町字花岡	宅地造成	11.5	遺構・遺物なし
小野江・甚目遺跡	松阪市甚目町字南浦	宅地造成	27.0	遺構なし・遺物あり
井之尻・長井遺跡、久米南遺跡	松阪市久米町地内	河川	3.0	遺構・遺物なし

中林・中道遺跡	松阪市中林町字宮ノ西	宅地造成	18.0	遺構・遺物あり
松本権現前遺跡	松阪市中林町字宮ノ西	その他の建物	18.0	遺構なし・遺物あり
坊海道遺跡	松阪市大塚町	住宅	12.0	遺構なし・遺物あり
赤部遺跡	松阪市嬉野新屋庄町字北出口	その他の建物	14.0	遺構・遺物なし
六反田遺跡	松阪市嬉野中川新町	住宅	32.0	遺構・遺物なし
舞出南遺跡	松阪市舞出町字荒木	宅地造成	18.0	遺構・遺物あり
南曾原遺跡	松阪市曾原町字新開	宅地造成	8.0	遺構・遺物なし
松本権現前遺跡	松阪市舞出町字荒木	宅地造成	26.3	遺構なし・遺物あり
古野遺跡	松阪市藤之木町字古野	その他の建物	6.0	遺構・遺物なし
一色垣内遺跡	松阪市嬉野中川町字野口	宅地造成	18.0	遺構・遺物なし
上沖遺跡	松阪市川井町字粥何	宅地造成	32.0	遺構・遺物なし
中尾垣内遺跡	松阪市嬉野薬王寺字東峽	その他の建物	10.0	遺構・遺物なし
計			963.4	

⑧ 明和町 町内遺跡発掘調査等〔国 1/2 1,000千円・県 1/6 333千円〕

遺跡地内における個人住宅の申請に対応し、事前に地下遺構等の実態を把握することで、遺跡保護のデータを収集した。

遺跡名	所在地	原因	面積(m ²)	主要遺構・遺物
斎宮跡 第155-1次調査	明和町斎宮字出在家	個人住宅	41.3	竪穴住居、溝、土坑・焼土・炭・粘土塊
斎宮跡 第151-2次調査	明和町斎宮字木葉山	個人住宅	55.0	土坑・柱穴・土師器、灰釉
斎宮跡 第151-3次調査	明和町斎宮字中西	個人住宅	3.6	溝・遺物なし
斎宮跡 第151-4次調査	明和町竹川字中垣内	浄化槽	4.2	溝・遺物なし
斎宮跡 第151-5次調査	明和町斎宮字内山	共同住宅	34.5	掘立柱建物、溝、柱穴・土師器、灰釉・緑釉
斎宮跡 第151-6次調査	明和町斎宮字牛葉	個人住宅	2.9	ピット・土師器、瓦
斎宮跡 第151-8次調査	明和町竹川字東裏	浄化槽	5.0	溝・ピット・遺物なし
斎宮跡 第151-9次調査	明和町斎宮字鍛冶山	その他建物	7.9	遺構・遺物なし
斎宮跡 第151-10次調査	明和町斎宮字内山	駐車場造成	104.0	掘立柱建物、土坑・柱穴・土師器
斎宮跡 第151-11次調査	明和町斎宮字牛葉	浄化槽	5.4	遺構・遺物なし
斎宮跡 第151-12次調査	明和町斎宮字古里	浄化槽	5.7	遺構・遺物なし

古堀遺跡 第2次調査	明和町上野字古堀	個人住宅	96.3	土師器焼成坑、土坑、溝、 柱穴・土師器、須恵器
黒土遺跡	明和町明星字黒土	宅地造成	208.0	溝、柱穴、土坑・土師器、 須恵器、陶器、土馬
計			573.8	

2 県費単独補助事業

(1) 建造物保存修理事業

① 旧諸戸家住宅部分修理（桑名市）〔H8.3.7指定〕

事業概要 旧高須御殿の腐食した土台部分の部材を交換し、傾きを修正する。
 19年度事業 既設畳表替、建具傾斜直し、小屋組改修、外部壁改修、屋根瓦ズレ改修
 事業費 3,020千円〔県50% 1,500千円〕
 工事請負 株式会社ミデック

② 白山比咩神社八幡社須賀社ほか保存修理（白山比咩神社・白山町）〔S32.3.29指定〕

事業概要 八幡社須賀社、祖霊社2棟などの破損化が進行、解体修理。
 （平成15年度～平成20年度）
 19年度事業 基礎工事、木工事、屋根工事など。
 事業費 28,400千円〔県50% 14,200千円〕
 設計監理 財団法人文化財建造物保存技術協会
 工事請負 株式会社中建築工務店

③ 経蔵部分修理（寂照寺・伊勢市）〔S27.3.13指定〕

事業概要 全体計画 平成16年度から21年度まで経蔵の半解体修理を行う。
 19年度事業 補修箇所^の解体工事、木工事、屋根・鍍金工事等。
 事業費 23,067千円〔県50% 11,533千円〕
 工事監理 株式会社林廣伸建築事務所
 工事請負 株式会社廣垣工務店

④ 御城番屋敷土蔵保存修理（合資会社苗秀社・松阪市）〔H15.3.17指定〕

事業概要 土蔵の下屋庇修理、外壁修理、外部床排水溝修理
 事業費 12,417千円〔県50% 6,033千円〕
 工事監理 一級建築士事務所タック設計室
 工事請負 大徳建設株式会社

(2) 有形文化財保存修理事業

① 絹本著色釈迦三尊十六善神像保存修理（大聖院・四日市市）〔H17.3.17指定〕

事業概要 剥落止め、旧補絹の除去、肌裏紙の打ち替え、装丁の一部新調等
 事業費 4,980千円〔県50% 2,490千円〕
 工事請負 株式会社文化財保存

② 木造二天立像保存修理（勝因寺・伊賀市）〔H16.3.17指定〕

事業概要 阿形像応急修理。框を桧材で新造し、邪鬼の底面に合わせて、框の上面を加工し、

像の安定を図った。
事業費 189千円〔県50% 94千円〕
工事請負 愛知仏像修復工房

(3) 有形民俗文化財保存修理事業

① 春日神社雨乞願解大絵馬（春日神社・伊賀市）〔H11.3.17指定〕

事業概要 春日神社雨乞願解大絵馬のうち、西国三十三番札所図1点の保存修理
事業費 1,157千円〔県50% 540千円〕
工事請負 株式会社京都科学

② 大入道山車人形頭復元修理（中納屋町大入道保存会・四日市市）〔S51.3.31指定〕

事業概要 破損した頭部の胡粉割れを取り除き、下地和紙張り布張り乾燥を行い、下地胡粉塗り、中塗り胡粉塗り、上塗り胡粉塗りを行い修理を行った。
事業費 336千円〔県50% 167千円〕
工事請負 有限会社 萬屋仁兵衛工房

(4) 史跡等保存整備事業

① 大日堂境内の五百羅漢 保存修理（菟野町竹成区）〔S42.2.10指定〕

事業概要 史跡内に設置された469体の石製羅漢像について、クリーニング・強化材の塗布・破損部分の修復を行う。（平成14年度～22年度）
19年度事業 60体の修理作業を行った。
事業費 3,000千円（県50% 1,500千円）
工事請負 株式会社 アクト

② 伊勢安国寺跡 保存修理（日野神社）〔S16.9.26指定〕

事業概要 史跡西側に擬木柵を設置する（原材料費）。
19年度事業 延長33m設置した。
事業費 402千円（県50% 201千円）

(5) 齋宮跡体験学習施設維持管理

いつきのみや歴史体験館・1/10 齋宮跡史跡全体模型維持管理費（明和町）
事業費 18,977千円（県 18,412千円）

(6) 天然記念物再生事業

① 長太の大クス〔S38.1.11指定〕

事業概要 土壌改良等による樹勢回復
事業費 384千円（県50% 192千円）
受託者 伊藤造園建設株式会社

② 宗英寺のイチョウ〔S12.7.12指定〕

事業概要 枝打剪定等による樹勢回復
事業費 724千円（県50% 362千円）
受託者 近藤緑化株式会社

3 県費（国間接）補助事業

(1) 指定文化財管理事業

地蔵院小修理（地蔵院・亀山市）〔S63.5.11指定〕

事業概要 本堂東北隅鬼瓦の経年剥離破損に伴う修理（復元新調）

事業費 315千円（県50% 157千円）

請負者 株式会社 瓦宇工業所

4 活かそう地域文化提案事業

(1) 事業概要

活かそう地域文化提案事業は、地域からの様々な文化財を介した活動提案に対して、これを認証し、活用事業と文化財の修復（保存事業）とをあわせて支援するもので、県民が文化財をより身近に感じ、親しみをもって活かすことができるように取組むことを主旨とした。

事業は、地域の精神的な拠り所となってきた文化財を見直し、再生や活用を図るため、事業者を中心として地域住民・NPOなどが行う自主的な活動を支援するとともに、文化財の修復にも補助を行うもので、実施方法は下記によった。

ア 文化財の活用に関する自主的で具体的な補助事業案を、所有者・地域住民・NPOなどが申請書にまとめる。また文化財の保存事業についても、所有者や管理団体が補助事業案として申請書にまとめる。市町の教育委員会は、2つの申請書を一对の事業としてまとめ、県教育委員会に対して事業提案する。

イ これらの中から、文化財の修復や活用などを契機として、伝統文化が復興する等、伝統的な地域のまとまりや郷土愛が強まるような提案を、活かそう地域文化提案事業認証委員会で審査し、「みんなの文化財」として認証する。

ウ 認証した事業には、活用などの活動を支援するとともに、損傷や老朽化が進んで公開や活用が困難となっている当該文化財の修復にも補助を行う。

事業費（活用事業・保存事業）

346,464千円

（県費支出額 56,983千円：活用事業 1,590千円・保存事業 55,393千円）

期待される効果

ア 保存事業と活用事業を一对の事業と位置づけ、所有者や地域住民が文化財の保存修理だけではなく活用事業にも取組むことにより、地域における文化財に対する愛護意識が高まる。

イ 活用事業においては、文化財の理解を深めるための普及事業のほか、世代間交流や次世代育成などに効果的な事業の実施により、文化財への理解と愛着、地域の活性化、地域への愛着がもたらされ、地域づくりに発展する取組が盛んになる。

(2) 認証委員会

認証委員会は、市町より提案された保存と活用の各事業について、事業化の可否を審査するために設置した。提案された各事業内容が、「活かそう地域文化提案事業」の趣旨に合致するものであれば、文化財保護室長に対し、その評価・認証について建議するとともに、専門的見地から事業にかかる指導・助言も行った。

委員は、下記のaからfの項目を専門分野とする有識者の中から5名以内で選び、文化財保護室長が委嘱した。

- a 有形文化財の保存と活用
- b 埋蔵文化財の保存と活用
- c 史跡・名勝・天然記念物の保存と活用
- d 文化財保存と活用にかかる教育活動
- e 町おこしなどの地域活性化や人材育成の推進を目的とした活動
- f 観光政策と広報活動 など

平成19年度活かそう地域文化提案事業 認証委員会委員

八 賀 晋	三重県文化財保護審議会会長
名 越 誠	三重県文化財保護審議委員
菅 原 洋 一	三重県文化財保護審議委員
平 井 俊 圭	社会福祉法人伊賀市社会福祉協議会事務局長
橋 爪 貴 子	NPO法人五十鈴塾理事

(3) 指定文化財等活用・保存事業

ア 平成19年度事業実績

提案件数	認証件数	提案者数	活用 事業者数	保存 事業者数	
19	19	11 (9市2町)	16	16	活用・保存事業の差異は、複数の保存事業を一体化して活用事業を実施したことによる。 また、提案件数と保存件数の差異は、土地の公有化事業において、買上げが予定通り実施できない事業1件が、提案を取り下げたことによる。

イ 平成19年度補助事業

整理 番号	補助事業者 (上段:活用事業/ 下段:保存事業)	補助事業名 (上段:活用事業[事業額・県費補助額] /下段:保存事業)	事業内容 (上段:活用事業/下段:保存事業)
1	宗教法人 専修寺	重文 専修寺御影堂 建造物保存修理 保存事業 [事業額60千円、県補助額30千円]	地区の小・中学校の生徒に地域の文化財を通じて地域文化の大切さを訴えるものとして、文化財ポスターの原画を募集し、作品は審査後表彰するとともに展示公開した。
	宗教法人 専修寺	重文 専修寺御影堂 建造物保存修理 活用事業	当該事業の最終年度。主な工事内容は塗装工事、雑工事、報告書作成した。
2	宗教法人 専修寺	専修寺御影堂および如来堂 建造物防災施設 活用事業 [事業額112千円、県補助額56千円]	(財)文化財保存技術協会の協力を得て、地域住民とともに防災意識を高揚する為、毎年専修寺境内で行っている文化財防火訓練後に、重文 専修寺御影堂および如来堂建造物防災施設の設計監理に携われた山田繁男氏を講師として「文化財建造物の防災に学ぶ」という講題で講演会を行った。

2	宗教法人 専修寺	専修寺御影堂および如来堂 建造物防災施設 保存修理	消火栓設備では当該施設で使用する消火水槽の貯水を十分利用できるように補強した。さらに各放水銃に小型消火栓を併設し、機動性のある初期消火機能も強化を図った。自動火災報知設備では多くの建物が存在していることから受信盤をR型に変えた。
3	花岡自治連合会	重文 宝塚1号墳出土品 美術工芸品保存修理 活用事業 〔事業額58千円、県補助額29千円〕	宝塚古墳周辺域を中心に講演会や現地見学・体験教室等を実施するとともに、ボランティア養成講座を実施し、古墳公園内外で活動を行っていくボランティアの育成を行った。
	松阪市	重文 宝塚1号墳出土品 美術工芸品保存修理 保存事業	宝塚1号墳出土の船形埴輪を中心とする埴輪群について、適切な復元処理を実施した。埴輪群は現在セメダインによる応急的な処理により復元が行われているため、これを一旦解体し、クリーニング、強化処置を行ったうえで、再接合、復元、補彩を文化庁の仕様にに基づき実施した。
4	古代体験イベント 実行委員会	史 天白遺跡 史跡等・登録記念物 保存修理 活用事業 〔事業額40千円、県補助額20千円〕	古代体験イベント「ドングリまつり」を実施し、天白遺跡に関する普及・啓発を行った。これは参加体験型のイベントで、縄文土器製作体験や勾玉づくり等を実施した。
	松阪市	史 天白遺跡 史跡等・登録記念物 保存修理 保存事業	史跡指定地内の整地工事を実施した。
5	財団法人 国史跡齋 宮跡保存協会	史 齋宮跡 史跡等買上げ (直接買上げ) 活用事業 〔事業額940千円、県補助額470千円〕	齋宮跡の公有地に地域の方々によるボランティア作業でナノハナ、ヒガンバナ等の昔の花を咲かせる活動を行った。 また、十五夜観月会の開催など、いつきのみや歴史体験館で行うイベント事業の充実を図り、史跡の活用と啓発、地域振興の推進を行った。
	明和町	史 齋宮跡 史跡等買上げ (直接買上げ) 保存事業	近鉄線路北側、齋王の森を中心に東西約51haを対象に公有化を実施。本年度は533㎡を買収した。
6	児童の郷土愛育成のための文化財・観光施設 開放事業実行委員会	史 上野城跡 史跡等・登録記念物 保存修理 活用事業 〔事業額56千円、県補助額28千円〕	伊賀市の小学生に、ふるさと学習スタンプラリー入場券を配布し、上野城跡・旧崇廣堂・春日神社等を保護者とともに見学する機会を設けた。
	伊賀市	史 上野城跡 史跡等・登録記念物 保存修理 保存事業	台所門付近の未調査部分と石垣部の発掘調査及び石垣の解体工事を行った。
7	児童の郷土愛育成のための文化財・観光施設 開放事業実行委員会	史 旧崇廣堂 史跡等・登録記念物 保存修理 活用事業 〔事業額56千円、県補助額28千円〕	伊賀市の小学生に、ふるさと学習スタンプラリー入場券を配布し、上野城跡・旧崇廣堂・春日神社等を保護者とともに見学する機会を設けた。

7	伊賀市	史 旧崇廣堂 史跡等・登録記念物 保存修理 保存事業	漆喰壁にひびが確認されるようになった中土塀を修理した。平成19年度は日干し壁土を制作し、半分積み上げ、乾燥させた。
8	十社小学校親師会	天 ネコギギ 天然記念物緊急調査 活用事業 〔事業額100千円、県補助額50千円〕	十社小学校の児童とその保護者により、地元河川での観察会や勉強会を実施し、川に親しみ身近に生息する天然記念物ネコギギを中心に希少な生物や環境について学んだ。一部は、小学校の総合学習に併せて実施した。
	いなべ市	天 ネコギギ 天然記念物緊急調査 保存事業	三重県北部地方のネコギギ個体群を回復させるため、大学の研究者を中心とした委員会の指導を受け、河川で潜水等によるネコギギの生息状況調査や再導入箇所の検討を目的とした生息環境調査を実施した。また調査で捕獲した個体は、適切な保護を行ったうえで、志摩マリランドにて飼育増殖を行った。
9	野登清友会	天 ネコギギ 天然記念物緊急調査 活用事業 〔事業額30千円、県補助額15千円〕	清掃活動やイベントを通じて安楽川に生息する水生生物を紹介し、地域の河川環境やそこに住む多様な生物の保護について普及啓発を行った。
	亀山市	天 ネコギギ 天然記念物緊急調査 保存事業	当該調査は鈴鹿川支流におけるネコギギの詳細な生息状況の把握と、亀山市域における鈴鹿川水系のネコギギの分布状況を把握することを目的とした。また、この調査結果をもとに鈴鹿川水系のネコギギの絶滅を回避するための方策を検討した。
10	関宿案内ボランティアの会	重伝建 亀山市関宿伝統的建造物群 保存地区 重要伝統的建造物群保存 地区・保存修理 活用事業 〔事業額70千円、県補助額35千円〕	案内ボランティアの会広報誌（2回発行）において、保存修理事業を実施した伝統的建造物を紹介する特集記事を掲載するとともに、保存修理事業実施建造物を中心に案内を行う町並み見学会を開催して、重要伝統的建造物群保存地区・保存修理事業の普及啓発を行った。
	亀山市	重伝建 亀山市関宿伝統的建造物群 保存地区 重要伝統的建造物群保存 地区・保存修理 保存事業	選定地区には、環境・景観を阻害している建物のほか、雨漏りや破損の大きい建物が多く存在する。本年度は、そのうち9件について、保存修理修景事業を行った。
11	上野文化美術 保存会	上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化 財伝承・活用等事業 活用事業 〔事業額54千円、県補助額27千円〕	伊賀市の小学生を対象に上野天神祭のダンジリ行事で披露されるお囃子の体験講座を開催し、地域の祭に対する普及・啓発を行った。また、一般を対象に楼車等の幕に関する特徴や取扱方法を解説する講演会を開催した。

11	上野福居町自治会	上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業 保存事業	福居町楼車の屋根を中心に、損傷が著しい滑車などを復元修理した。なお福居町の楼車の金具は三重県指定文化財(昭和37年指定)となっているが、今回の事業の対象ではない。
12	赤目まちづくり委員会	市内遺跡 発掘調査等 活用事業 〔事業額400千円、県補助額200千円〕	地域に残された文化財を内外に発信し、次世代の育成や世代間交流を促進するため、「琴平山古墳の埴輪づくり」「古代食から学ぶ高齢者の食生活セミナー」「古墳セミナー」「ふるさとウォークinあかめ」など、地域住民を対象としたイベント事業を実施した。
	名張市	市内遺跡 発掘調査等 保存事業	琴平山古墳後円部の横穴式石室の羨道部より出土した冑、直刀、剣等の金属製品の保存処理ならびに復元作業を実施した。
13	倭地区伝統文化保存会	白山比咩神社八幡社須賀社ほか 保存修理 活用事業 〔事業額800千円、県補助額400千円〕	地域に伝わるかんこ踊りや神楽を紹介し、伝統芸能の復活継承や担い手の拡大などを図った。修復事業に関する案内パンフレットを作成し、地域住民や見学者に保存修理事業と白山比咩神社にかかる民俗芸能などを紹介した。
	宗教法人 白山比咩神社	白山比咩神社八幡社須賀社ほか 保存修理 保存事業	建物の老朽化に伴う本殿の解体・修理を実施した。
14	宗教法人 寂照寺	経蔵部分修理 活用事業 〔事業額115千円、県補助額57千円〕	県指定文化財である経蔵の修復現場を公開するとともに、「月僊」展を開催し、文化財への関心を啓発した。
	宗教法人 寂照寺	経蔵部分修理 保存事業	回転式輪蔵経蔵を有する経蔵の部分修理。平成19年度は、外周部の漆喰塗修理を中心に実施し、次年度以降、外壁下見板張、八角輪蔵の補修(金具・金箔・漆塗り等)、自動火災報知設備設置を施した。(継続事業)
15	竹成区	大日堂境内の五百羅漢 活用事業 〔事業額155千円、県補助額67千円〕	地域の文化財を再認識する取組みとして、地元の小学生を対象とした写生大会を開催するとともに、区民による草刈等の清掃活動を実施した。
	竹成区	大日堂境内の五百羅漢 保存事業	風化しやすい花崗岩製の五百羅漢を洗浄し、強化材の塗布によるコーティングを行った。また、破損部分やセメントによる接合部分の修復・復元した。平成19年度は60体を対象とした。
16	児童の郷土愛育成のための文化財・観光施設開放事業実行委員会	春日神社雨乞願解大絵馬 保存修理 活用事業 〔事業額56千円、県補助額28千円〕	伊賀市の小学生に、ふるさと学習スタンプラリー入場券を配布し、上野城跡・旧崇廣堂・春日神社等を保護者とともに見学する機会を設けた。

16	宗教法人 春日神社	春日神社雨乞願解大絵馬 保存修理 保存事業	西国三十三番札所図の剥離止め及び虫蝕穴の充填を実施し、修復後は専用のガラスケースに収納した。
17	南長太第一自治会	長太の大クス 天然記念物再生 活用事業 〔事業額22千円、県補助額11千円〕	市民ボランティアを募っての除草作業・施肥・灌水作業・敷きわら作業を実施したほか、公民館で「大クスを語る会」を開催し、大クス保存会の活動記録や大クス写真の展示、ミニコンサート等を実施した。
	宗教法人 須伎神社	長太の大クス 天然記念物再生 保存事業	大クスの土壌改良は、等間隔に区画した大クス樹冠下の17箇所内、未改良区(8区画)について実施する。
18	桑名の千羽鶴を広める会	旧諸戸家住宅 部分修理 活用事業 〔事業額78千円、県補助額39千円〕	六華苑の施設を利用して、旧諸戸家住宅等の歴史的建造物や古民家再生等をテーマとした講演会を行った。また、同時に桑名市の無形文化財である「桑名の千羽鶴」の折り方講習会も行った。この二つの文化財をあわせてテーマとすることで、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の参加を図ることができた。
	桑名市	旧諸戸家住宅 部分修理 保存事業	外部においては、土台の腐食による建物の傾き(妻面〔南北〕方向)と外部壁(北側の杉板張り)の膨らみ、内部においては塗り壁仕上げの剥離と損傷、床天井や敷居の腐食や虫食い等の補修を行った。

5 民間団体による助成

民間団体による文化財保護助成事業について、市町教育委員会の推薦を受けた文化財を推薦し、次の団体が助成を受けた。

(1) 文化財保護のための事業 (財団法人 文化財保護・芸術研究助成財団)

寂照寺(伊勢市) 助成額 1,000千円
経蔵の部分修理

(2) 伝統文化活動支援事業 (財団法人 伝統文化活性化国民協会)

四日市萬古焼伝統技術保存会(四日市市) 助成額 200千円
用具購入(電気炉)

(3) 地域文化活動事業助成 (財団法人 沖永文化振興財団)

- ・東玉垣保存会(鈴鹿市) 助成額 100千円
唐人踊り祭具補修事業
- ・中野獅子舞保存会(津市) 助成額 100千円
中野獅子舞用具補修事業

IV 世界遺産熊野古道保存管理

1 世界遺産熊野古道保存管理事業

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」(平成16. 7. 7登録)の良好な保全管理のため、文化庁、奈良・和歌山県、関係市町と連携した取組を行った(総事業費 2,285千円)。

(1) 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」三県協議会(負担金; 220千円)

① 趣旨と構成

『世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」三県協議会』(以下、三県協議会という)は、三重・奈良・和歌山の三県が、登録資産の保存・管理・活用の推進を目的に、平成17年度に設置した。三県協議会は、会長・副会長・委員及び監事で組織されている。前年度に引き続き、会長に和歌山県知事、副会長に奈良県・三重県知事の就任が互選された。事務局は和歌山県(文化遺産課)に置かれた。

三重県における委員及び監事の構成は以下とおり。

- ・ 副会長 野呂昭彦(県知事)
- ・ 委員 安田敏春(三重県教育長)、河上敢二(熊野市長)、小倉肇(紀北町教育長)
- ・ 監事 杉野周二(県教育委員会生涯学習分野総括室長)

② 三県協議会の開催

開催地 ふれあいの郷ホテルかみきた(奈良県吉野郡上北山村)

開催日時 平成19年7月9日

議事内容 平成18年度の事業報告・決算・監査報告、平成19年度事業計画・予算案

事業計画

- a. 「保全状態の測定にかかる指標(モニタリング調査)」の継続実施
- b. 専門委員会の運営
- c. 三県連携による世界遺産の保全と活用の取組(教育普及活動、民間ボランティア団体との交流)

講演 西村幸夫氏(イコモス前副会長、東京大学教授) 演題「世界文化遺産の考え方」

③ 平成19年度三県協議会決算

収入	支出	繰越金	収入のうち三重県負担額
1,323,859円	921,370円	402,489円	220,000円

④ 「紀伊山地の霊場と参詣道」シンボルマークの使用届出の受理

「紀伊山地の霊場と参詣道」シンボルマークは、三県協議会あて(各県教育委員会文化財主管課が事務)に使用届出書を提出することで、世界遺産関連行事や商品などに用いることができる。

平成19年度に三重県が受理し届出受領書を発行したのは8件で、内訳は刊行物(旅行パンフレット等)が7件、その他が1件である。

(2) 県内の世界遺産保存管理(551千円)

① 三重県世界遺産保全推進協議会

三県協議会と連携して熊野参詣道(伊勢路)の保存と活用に取り組むため、三重県教育長及び大紀町・紀北町・尾鷲市・熊野市・御浜町・紀宝町の教育長を委員とする「三重県世界遺産保全推進協議会」が構成されている。また、史跡等の保護のため、本協議会の下に幹事会を設置し、文化財保護法に基づく史跡等の保護に万全を期する体制を布いている。19年度は第1回を4月18日(水)に、第2回を平成20年1月28日(月)に開催した。また、事務連絡会議を合計8回開催し、当該6市町教育委員会との連絡・協議に万全を期した。

② 世界遺産「保全状態の測定にかかる指標」(モニタリング調査)の作成

ユネスコ世界遺産委員会は、世界遺産一覧表に登録された遺産の価値を維持するため、世界遺産条約締結国内における世界遺産の保全状態等について定期的な報告の実施を、第22回世界遺産委員

会（平成10年）において採択している。これは、世界遺産条約第29条に基づき、世界遺産を保有する国が、世界遺産条約を適用するために採った立法措置、行政措置やその他の行動に関する定期報告である。「紀伊山地の霊場と参詣道」については、昨年度の段階では推薦後から平成21年12月末までの期間が対象であったが、提出時期は再度検討される旨、文化庁から連絡があり、平成24年12月末となる可能性が高い。

平成19年度は、文化庁より指示のあった報告様式「保全状態の測定にかかる指標」に基づき、各関係市町村教育委員会を支援し、平成19年1月～同年12月末までの集約を完了した。

なお、世界遺産委員会へ提出する報告書及び提出時期は下記のとおりである。

《報告書》

- ・セクションⅠ「締約国における世界遺産条約の適用」*セクションⅡをもとに国(文化庁)が作成。
- ・セクションⅡ「特定の世界遺産物件の保全状態」*管理する府県が、市町・団体等と協働で作成。

《対象期間》

登録推薦後（平成15年1月～平成24年12月末）

《提出期限》

- ・第1回提出／平成24年2月末日
「セクションⅡ」の報告書の原案（和文）、「保全状態の測定にかかる指標」等
- ・第2回提出／平成24年4月末日
「セクションⅡ」の報告書の原案（和文）、「保全状態の測定にかかる指標」等
- ・第3回提出／平成24年7月末日
「セクションⅡ」の提出文書（英文）、「保全状態の測定にかかる指標」（英訳不要）等

③ 平成19年度世界遺産関係道府県主管課長会議

世界遺産の保存・継承を主目的に、構成資産を擁する道府県の共催で開催されている（平成11年度から）。

開催地 秋田県山本郡藤里町（ホテルゆとりあ藤里、世界遺産「白神山地」）

開催日時 8月30・31日

協議内容 「大規模災害にかかる文化遺産の法令整備と予算措置について」、「世界遺産の保全状態等に関する定期報告の取組について」など。

(3) 活用事業

① 熊野参詣道と石造物調査（900千円）

世界遺産の適切な保護とその活用を図るためには、世界遺産を育んだ地域の歴史的背景を知り、地域の豊かな歴史を詳細かつ正確に知る必要がある。石造物は、それが造立された時代の文化を知る歴史資料であるとともに、誰もが目にすることのできる身近な文化財である。

「熊野参詣道と石造物調査」は、世界遺産を擁する関係六市町を対象に、管内の石造物を悉皆調査する事業として実施した。当年度は県費単独事業であり、次年度以降は国費（「三重県石造物調査（史料調査）」として実施することとなっている。

大紀町・紀北町・尾鷲市・熊野市・御浜町・紀宝町を対象とした当調査は、平成20年度末に報告書刊行を目指している。当年度は、基礎文献の調査と、管内の分布調査を行った。調査にあたっては、対象六市町の「石造物調査員」を任命して実施した。また、学術的な助言を得るため、学識経験者に助言を依頼した。

＜調査員＞

〔大紀町〕 村田明雄、西 稔、山口敏彦、筒井みわ、谷口孝之、小倉 裕、阪口明久、

山崎 晃、大西一弘、中桐真紀、出馬喜勝、井上喜郎

〔紀北町〕 東 惇朗、大西正弘、北村喜義、大久保芳彦、植村 明、家崎 彰、川端徳夫、

山本和彦

〔尾鷲市〕 田崎通雅 *尾鷲市は市事業としての取り組みと連動

〔熊野市〕花尻 薫、濱中弘充、山口幹夫、久保理也、福角晏次、中田重顕、杉谷俊明、
 福村直人、更屋好年、三石 学、和田利信、岩崎哲也、向井弘晏、古部 均
 〔御浜町〕芝崎格尚、織田信勝、清水鎮一、渡邊芳遠
 〔紀宝町〕寺本秀夫、山口 朝、福村直人(兼熊野市)

<助言者>

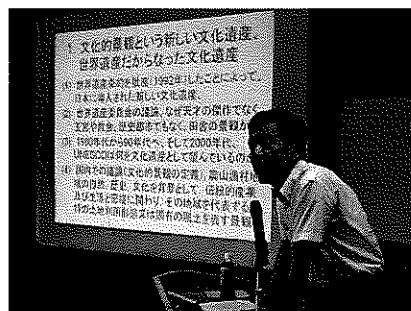
- ・塚本 明(三重大学人文学部教授) *歴史学
- ・齊藤 純(天理大学文学部教授) *民俗学
- ・狭川真一((財)元興寺文化財研究所研究部長) *考古学

② 座談会「文化的景観から見た熊野古道」(254千円)

世界遺産の保全と活用をより一層推進するため、当資産に対する評価の中心である「文化的景観」に関する県民の認識深化が必要である。そのため、世界遺産の保全・活用に直接関わる関係者を対象に、文化的景観に関する研修の場を設定した。

なお、座談会の開催にあたっては、日本イコモス国内委員会・東紀州地域活性化事業推進協議会と共催の形態を取った。

- ・第1回 平成19年8月11日 紀宝町生涯学習センター
 参加者 38名
 講師;宗田好史(京都府立大学准教授) 演題「熊野の森と世界遺産」
- ・第2回 平成20年2月2日 三重県立熊野古道センター
 参加者 46名
 講師;笠原六郎(三重大学名誉教授) 演題「尾鷲林業の歴史」



2 第9回全国歴史の道会議三重県大会

(負担金;県360千円 市町360千円)

当会議は、歴史の道整備に直接関係した都道府県と文化庁が主催者となり、原則隔年で開催されている。基本的に行政担当学会議であるが、講演の内容は世界遺産の地元に戻元できる内容であることから、当県では一般参加自由として開催した。

会議は、実行委員会を組織し、県はそこへ負担金を支出する形態で実施した。

- ・主 催 文化庁・全国歴史の道会議三重県大会実行委員会
- ・共 催 三重県・三重県教育委員会・東紀州観光まちづくり公社、尾鷲市・熊野市・大紀町・紀北町・御浜町・紀宝町
- ・後 援 伊勢市・多気町・玉城町・大台町、全国史跡整備市町村協議会、全国史跡整備市町村協議会東海地区協議会、三重県史跡整備市町協議会

・実行委員会

- <名称> 第9回全国歴史の道会議三重県大会実行委員会
- <組織> 委員長(三重県教育長)、副委員長(熊野市教育長)、監事(尾鷲市教育長)、委員(大紀町・紀北町・御浜町・紀宝町の各教育長、東紀州観光まちづくり公社事務局長)、事務局長(県教育委員会生涯学習分野総括室長)、事務局(県教育委員会文化財保護室)

・開催日時 平成19年5月17日(木)~18日(金) *17日は講演・報告会、18日は現地視察

・会 場 熊野市民会館(熊野市木本町624)

・内 容

- <記念講演> 塚本 明(三重大学教授)「熊野街道『伊勢路』の特質 -江戸時代の道中記から-」
- <事例報告> 中川 博(三重県政策部)「三重県立熊野古道センターについて」
 花尻 薫(熊野古道伊勢路語り部友の会会長)「熊野古道語り部の活動について」



谷上嘉一(熊野川体感塾塾長)「川の道・熊野川の活用について」

速水 亨(速水林業代表)「森林の保全管理と古道」

<基調報告> 小野健吉(文化庁記念物課主任文化財調査官)「歴史の道の整備と文化的景観」

<現地視察> 熊野参詣道(松本峠道・馬越峠道)、七里御浜、花の窟、鬼ヶ城跡、丸山千枚田、三重県立熊野古道センターほか

・大会参加者 255名(県内213名、県外42名)

・冊子類 第9回全国歴史の道会議三重県大会実行委員会作成

・『第9回全国歴史の道会議・三重県大会資料集』(2007年5月)

・『熊野古道と世界遺産を考える～第9回全国歴史の道会議三重県大会報告書～』(2008年2月)

3 他部局との連携事業ほか

(1) 学びのステージ創造推進事業(教育委員会小中学校教育室主管)

① 郷土三重の学習推進事業

小中学校教育室が主管する当該業務は、教材「三重の文化(仮称)」の制作を中心とした事業である。『三重県の文化財 一平成18年度一』(2007年8月発行)で触れたように、世界遺産に関しては当教材の一章となっている。当章の検討にあたっては、「熊野古道分野」として制作会議を実施している。熊野古道分野では、当年度は2回の制作会議を実施した。

〔熊野古道分野制作者〕伊藤裕偉(県文化財保護室)、松島功城(県小中学校教育室)、飯柴雅己(県生涯学習室)、森川貴司(津市立黒田小学校)、小西正弘(紀北町立上里小学校)、中井克佳(県児童相談センター紀州児童相談所)、和田利信(熊野市立井戸小学校)、宮原 優・三石 学(東紀州観光まちづくり公社)

(2) 三重県立熊野古道センター

平成19年2月10日に開館した三重県立熊野古道センターに関しては、当センターを主管する政策部東紀州対策室への支援を随時実施している。

① 研究収蔵棟特別展示室にかかる調整

開館から時間を経っていないため、アルカリ濃度や空調など、特別展示室を活用するにあたっての調整が必要である。当室の展示環境を整備するため、文化庁および東京文化財研究所(保存修復科学研究センター;石崎武志センター長)と協議を重ねている。

② 世界遺産子ども大使フォーラム

三重県立熊野古道センター開館1周年記念事業として、開催された。世界遺産を擁する各地の小中学校から「子ども大使」を招聘し、フォーラムを開催した。

・主 催 三重県立熊野古道センター・三重県教育委員会

・後 援 紀北町・尾鷲市・熊野市・御浜町・紀宝町

・開催日時 平成20年2月10日(日)

・会 場 三重県立熊野古道センター(尾鷲市向井字村島12-4)

・内 容

「知事と歩く、馬越峠ウォーク」

「世界遺産子ども大使報告会」(知床……斜里町立ウトロ小学校・羅臼町立春松中学校、白神山地……八峰町立八森中学校・藤里町立藤里中学校、日光の社寺……日光市立東中学校、白川郷・五箇山の合掌造り集落……白川村立白川中学校、屋久島……屋久島町立一湊中学校、紀伊山地の霊場と参詣道……紀北町立赤羽中学校、十津川村立平谷小学校、田辺市立三里中学校)

「世界遺産を子どもたちにどう伝えるか」(コーディネーター;筑波大学教授日高健一郎氏、パネリスト;世界遺産子ども大使・熊野古道センター長花尻薫氏)

V 文化財の管理・普及

1 登録審査

(1) 銃砲刀剣類登録審査会

・目的 銃砲刀剣類所持等取締法の定めるところにより、美術品もしくは骨董品として価値のある火縄式銃砲等の古式銃砲又は美術品として価値のある刀剣類を審査のうえ登録する。

・開催期日

5月22日 県津庁舎会議室 8月21日 県津庁舎会議室
10月23日 県熊野庁舎会議室 11月20日 県津庁舎会議室
1月22日 県津庁舎会議室

・新規登録 刀剣類 226件 銃砲類 31件 登録件数累計 51,490件

・登録証再交付 刀剣類 25件 銃砲類 0件

・製作承認 刀剣類 0件(新規内数)

・所有者変更 刀剣類 475件 銃砲類 39件

・登録審査委員(五十音順)

東 敏平 (日本美術刀剣保存協会 三重県支部)

菊本 和男 (元三重県警警察官)

早川 繁一 (日本美術刀剣保存協会 三重県支部長)

東世古晃弘 (日本美術刀剣保存協会 三重県支部)

福井 款彦 (日本美術刀剣保存協会 三重県副支部長)

(2) 三重県天然記念物紀州犬登録審査会

・目的 天然記念物紀州犬の保存を図り、その繁殖を助長するため、審査会を経て、保存の必要を認められた紀州犬を優良紀州犬として、県教育委員会に備える紀州犬台帳に登録する。

・日時 平成19年12月2日(日)

・場所 阪本コミュニティーセンター(御浜町阪本)

・審査員 中谷 和生(社団法人日本犬保存会審査員 ・同三重支部長)

久保 隆(社団法人日本犬保存会審査員 ・同三重支部顧問)

岸川 徳成(社団法人日本犬保存会副審査員 ・同三重支部伊勢分会長)

・登録日本犬

	登録日	登録番号	犬名	性	所有者住所
1	H20.1.15	747	夏女	雌	南牟婁郡紀宝町
2	H20.1.15	748	春名姫	雌	南牟婁郡紀宝町
3	H20.1.15	749	飛郷ノ玲	雌	鳥羽市
4	H20.1.15	750	桔梗ノ華姫	雌	伊賀市
5	H20.1.15	751	鬼本之武蔵	雄	南牟婁郡御浜町
6	H20.1.15	752	鬼本之雪姫	雌	南牟婁郡御浜町
7	H20.1.15	753	鉄竜	雄	南牟婁郡御浜町
8	H20.1.15	754	赤倉白宝	雄	南牟婁郡御浜町
9	H20.1.15	755	郷ノ舞	雌	松阪市
10	H20.1.15	756	郷ノ雪	雌	熊野市

(3) 三重県天然記念物日本鶏登録審査会

- ・目的 天然記念物日本鶏の保存を図り、その繁殖を助長するため、審査会の審査を経て、保存の必要を認めた日本鶏を優良日本鶏として、県教育委員会に備える日本鶏台帳に登録する。
- ・日時 平成19年5月27日(日)
- ・場所 斎宮歴史博物館駐車場東側(多気郡明和町竹川503番地)
- ・審査員 河村 逸彦(全国日本鶏保存会参与・同審査員)
富田 靖男(元三重県立博物館長)
西川 祥一(日本家禽会三重県支部長・天然記念物三重五鶏保存会会長)
萬野 利亮(全国日本鶏保存会会員・三重県日本鶏保存会審査員)
佐々木健二(三重県科学技術振興センター畜産研究部研究員)
- ・登録日本鶏

	登録日	登録番号	鶏種	内種	性	所有者住所
1	H19.7.2	941	地鶏	猩々種	雄	度会郡玉城町
2	H19.7.2	942	小国鶏	白藤種	番	津市
3	H19.7.2	943	小国鶏	白色種	雄	度会郡玉城町
4	H19.7.2	944	小国鶏	白色種	雄	度会郡玉城町
5	H19.7.2	945	河内奴鶏	五色種	番	度会郡玉城町
6	H19.7.2	946	軍鶏	八木戸	番	度会郡玉城町
7	H19.7.2	947	小国鶏	白色種	番	多気郡多気町
8	H19.7.2	948	河内奴鶏	五色種	番	多気郡多気町
9	H19.7.2	949	軍鶏	八木戸	雌	松阪市
10	H19.7.2	950	地鶏	猩々種	番	松阪市
11	H19.7.2	951	地鶏	猩々種	番	松阪市
12	H19.7.2	952	地鶏	猩々種	番	松阪市
13	H19.7.2	953	烏骨鶏	黒色種	番	津市
14	H19.7.2	954	小国鶏	白色種	雄	津市
15	H19.7.2	955	河内奴鶏	五色種	雌	津市
16	H19.7.2	956	河内奴鶏	五色種	番	度会郡玉城町
17	H19.7.2	957	小国鶏	白色種	雌	度会郡玉城町
18	H19.7.2	958	烏骨鶏	白色種	雌	津市
19	H19.7.2	959	小国鶏	白藤種	番	伊勢市
20	H19.7.2	960	地鶏	猩々種	番	伊勢市
21	H19.7.2	961	小国鶏	白藤種	雌	津市
22	H19.7.2	962	小国鶏	白藤種	雌	津市

(3) 三重県天然記念物日本鶏登録審査会

- ・目的 天然記念物日本鶏の保存を図り、その繁殖を助長するため、審査会の審査を経て、保存の必要を認めた日本鶏を優良日本鶏として、県教育委員会に備える日本鶏台帳に登録する。
- ・日時 平成19年5月27日(日)
- ・場所 斎宮歴史博物館駐車場東側(多気郡明和町竹川503番地)
- ・審査員 河村 逸彦(全国日本鶏保存会参与・同審査員)
 富田 靖男(元三重県立博物館長)
 西川 祥一(日本家禽会三重県支部長・天然記念物三重五鶏保存会会長)
 萬野 利亮(全国日本鶏保存会会員・三重県日本鶏保存会審査員)
 佐々木健二(三重県科学技術振興センター畜産研究部研究員)
- ・登録日本鶏

	登録日	登録番号	鶏種	内種	性	所有者住所
1	H19.7.2	941	地鶏	猩々種	雄	度会郡玉城町
2	H19.7.2	942	小国鶏	白藤種	番	津市
3	H19.7.2	943	小国鶏	白色種	雄	度会郡玉城町
4	H19.7.2	944	小国鶏	白色種	雄	度会郡玉城町
5	H19.7.2	945	河内奴鶏	五色種	番	度会郡玉城町
6	H19.7.2	946	軍鶏	八木戸	番	度会郡玉城町
7	H19.7.2	947	小国鶏	白色種	番	多気郡多気町
8	H19.7.2	948	河内奴鶏	五色種	番	多気郡多気町
9	H19.7.2	949	軍鶏	八木戸	雌	松阪市
10	H19.7.2	950	地鶏	猩々種	番	松阪市
11	H19.7.2	951	地鶏	猩々種	番	松阪市
12	H19.7.2	952	地鶏	猩々種	番	松阪市
13	H19.7.2	953	烏骨鶏	黒色種	番	津市
14	H19.7.2	954	小国鶏	白色種	雄	津市
15	H19.7.2	955	河内奴鶏	五色種	雌	津市
16	H19.7.2	956	河内奴鶏	五色種	番	度会郡玉城町
17	H19.7.2	957	小国鶏	白色種	雌	度会郡玉城町
18	H19.7.2	958	烏骨鶏	白色種	雌	津市
19	H19.7.2	959	小国鶏	白藤種	番	伊勢市
20	H19.7.2	960	地鶏	猩々種	番	伊勢市
21	H19.7.2	961	小国鶏	白藤種	雌	津市
22	H19.7.2	962	小国鶏	白藤種	雌	津市

2 文化財の管理

(1) 文化財パトロール

- ・事業の概要 県内における指定文化財及び埋蔵文化財包蔵地の管理、保存状況を把握し、適切な処置を講じて文化財保護に万全を期するために、三重県文化財保護指導委員を任命して巡視活動等を行っている。巡視活動の報告は、毎月、文化財保護室に報告される。文化財保護室では写しを当該市町教育委員会に送付し、行政対応を行っている。
- ・巡視報告 各委員による巡視活動の結果は次掲のA表のとおりである。その中で特に指摘のあったものをB表に示した。種別については「建：建造物」「彫：彫刻」「絵文：絵画文書」「考：考古資料」「有民：有形民俗文化財」「史：史跡」「天：天然記念物」「埋：埋蔵文化財」と略記した。

A：パトロール実施状況一覧

地区	市 町	建造物	彫 刻	絵画文書	考 古	民 俗	史 跡	天然記念物	埋 蔵	計
北勢	桑名市							4	36	40
	木曾岬町								1	1
	東員町									0
	いなべ市							1	61	62
	四日市市	8	5					12	11	36
	菰野町							4	8	12
	朝日町									0
	川越町									0
	鈴鹿市	4	8			1		10	14	37
亀山市							12	13	25	
中勢	津市						3	18	652	673
松阪	松阪市	10						9	34	53
	多気町	1						3	17	21
	明和町	2						2		4
	大台町	1						5	52	58
南勢 志摩	伊勢市	7						3	76	86
	玉城町								6	6
	南伊勢町							6	25	31
	大紀町	1					1	2	3	7
	度会町							1	22	23
	鳥羽市	2						2	13	17
志摩市	4	2					3	14	23	
伊賀	名張市							5	19	24
	伊賀市	2						18	83	103
尾鷲	尾鷲市			1		3	5	9	13	31
	紀北町						9	9	12	30
熊野	熊野市	1					15	7	12	35
	御浜町						1	3	4	8
	紀宝町							1	3	4
計		43	15	1	0	4	34	149	1204	1450

B：巡視報告で指摘等のあったもの

市町名	文化財の名称	指摘事項	対応状況
津市	田端上野B遺跡	造成工事中	試掘対応済
伊勢市	埋蔵文化財	周知の埋蔵文化財包蔵地内での開発行為	確認のうえ、対応
	松下社の大クス・覆盆子洞・鷲嶺の水穴	大クスの生育状況が不良。覆盆子洞・鷲嶺の水穴の説明板が破損	対策について検討中
	金剛證寺	犬走に亀裂が生じている	経緯を確認中
	賓日館	耐震診断の状況について	懸案として検討を継続
松阪市	大西遺跡	開発が行われており、保護状況を確認したい	確認済
桑名市	松平定綱及び一統の墓所	倒壊の危険性について	桑名市教育委員会で対応を検討中
鈴鹿市	石大神	周辺一帯で石灰岩の採掘が行われている	調整中
	木造釈迦如来坐像・木造大日如来坐像・木造大日如来坐像	傷みが激しく、保存環境も悪い	関係者による保存のための現地協議を実施し、方策を検討中
名張市	オオサンショウウオ	死亡個体流失	名張市教育委員会と調整中
尾鷲市	九木神社社叢	説明板の改善が必要	検討中
亀山市	鈴鹿峠の鏡岩	周囲の樹木伐採	経緯を確認中
鳥羽市	旧広野家住宅	外壁の腐朽および耐震診断の状況について	懸案として検討を継続
	鳥羽城跡（県史跡指定地外を含む）	石垣等の保存に向けた取り組みについて	石垣は記録保存で対応。史跡指定地外の鳥羽城跡については中長期的課題として取り組むべき課題として、市教委と認識を共有
熊野市	熊野の鬼ヶ城 附 獅子巖	汚損・破損した看板および枯木の処理が必要	看板については市で対応中、枯木については当面対応不要と判断
志摩市	木津遺跡	試掘結果についての確認	状況を確認済
	泊古墳・鶯ヶ巣古墳	保存に対して懸念がある	対応を依頼
伊賀市	仁木氏館	西土壘が消滅している可能性がある	経緯を確認済
	陽夫多神社宮山古墳群	古墳が毀損している可能性がある	再発防止について対策済
多気町	埋蔵文化財	埋蔵文化財包蔵地の新発見	町教育委員会と調整準備中
大台町	埋蔵文化財	埋蔵文化財包蔵地の新発見	町教育委員会と調整準備中
	モリアオガエル繁殖地	池の1/4が流入土砂で埋まっている	大台町教育委員会と調整中
	大淵寺のスタジイ	枝の枯死が進んでいる	大台町教育委員会が対応予定
玉城町	埋蔵文化財	埋蔵文化財包蔵地の新発見	町教育委員会と調整準備中
	蚊山遺跡	埋蔵文化財包蔵地内の工場拡張か	平成18年度、工事立会対応済
南伊勢町	道方の浮島・野見坂の地層褶曲	管理が不十分	懸案として検討を継続
	道方の浮島	破損が激しい	懸案として検討を継続
	鬼ヶ城暖地性シダ群落・細谷暖地性シダ群落	保存状態が著しく悪化している	懸案として検討を継続
紀北町	フウラン群生地	滅失するおそれがある	県・町と所有者が対策について検討を開始
	熊野参詣道（ツヅラト峠）	道のき損。安全面からも問題	安全対策を町が検討中
紀宝町	早馬遺跡	近年、開発が進められている	適切な取り扱いについて町教委と協議済

(三重県文化財保護指導委員)

埋蔵文化財	松本 寛	渡辺 尚登	三枝 義久	浅尾 悟	本堂 弘之	浅生 悦生
	新田 洋	榎本 義讓	奥野 実	増田 安生	大西 素行	村上 喜雄
	竹内 正弘	奥 義次	北畠 充生	寺岡 光三	市田 進一	水口 昌也
	東 成志	福村 直人				
天然記念物	川添 護	桐生 定巳	鈴木 伸治	西川 浩之	三井 博之	高松 隆吉
	清水 善吉	橋本 清	坂部 元宏	中村みつ子	松月 茂明	北村 淳一
	杉澤 学	山本 和彦	林 伸行			
建造物	嶋村 明彦	大城 哲也	松月 久和	滝井 利彰	田崎 通雅	岩本 直樹
彫刻	采翠 真澄	藤田 直信	瀧川 和也			
熊野参詣道	吉田 金好	花尻 薫				

(2) 文化財保護にかかる会議

① 三重県文化財保護連絡会議・三重県文化財保護指導委員会議

県内における指定文化財及び埋蔵文化財などの保護行政を一層充実させるため、市町教育委員会文化財保護行政担当者、三重県文化財保護指導委員との打ち合わせ及び協議を実施した。

地 区	開 催 日 時	場 所
北勢・中勢・伊賀	平成19年6月26日(火) 13:30~16:30	県四日市庁舎
松阪・南勢志摩	平成19年6月29日(金) 13:30~16:30	県熊野庁舎
尾鷲・熊野	平成19年7月 3日(火) 13:30~16:30	県松阪庁舎

- ・内 容 平成19年度文化財保護事業の概要
指定文化財に関する事務手続き等について
文化財パトロールの実施について
- ・出席者 市町教育委員会文化財保護行政担当者
三重県文化財保護指導委員

② オオサンショウウオ保護連絡会議

- ・目 的 オオサンショウウオの保護管理について、県関係部局および関係市町に周知するとともに、研究者からの助言を得て保護管理についての情報を共有する
- ・日 時 平成20年2月1日(金) 13:30~16:10
- ・場 所 名張市役所 3F会議室
- ・内 容 ① 研究協議「オオサンショウウオの生息に配慮した工事の事例について」
元日本サンショウウオセンター 学芸員 松月茂明
② 報告「サンショウウオの会 三重大会の開催について」
オオサンショウウオの会 三重大会事務局長 清水善吉
③ オオサンショウウオの保護対策について
三重県伊賀建設事務所、(独)水資源機構 川上ダム建設事務所、
国土交通省 近畿地方整備局木津川上流河川事務所、
伊賀市役所青山支所産業建設課
- ・助言者 松井正文(京都大学大学院 人間・環境学研究科 教授)
富田靖男(元三重県立博物館長)
松月茂明(元日本サンショウウオセンター 所長)
清水善吉(三重県立養護学校玉城わかば学園 教諭)

③ ネコギギ保護連絡会議

- ・ 目的 ネコギギの保護管理について、県関係部局および関係市町に周知するとともに、研究者からの助言を得て保護管理についての情報を共有する
- ・ 日時 平成20年2月18日(月) 13:30~16:30
- ・ 場所 健保会館 4F 中会議室
- ・ 内容
 - 1 「設楽ダム建設に係るネコギギの保全について」
国土交通省中部地方整備局 設楽ダム工事事務所
建設専門官 加藤敏文、 建設設計課計画係長 立松明憲
 - 2 事例報告
 - ・ 員弁川水系ネコギギ保護増殖事業について
いなべ市教育委員会 生涯学習課 後藤健宏
 - ・ 鈴鹿川水系ネコギギ調査事業について
亀山市教育委員会 まちなみ文化材室 山際文則
 - ・ 宮川水系におけるネコギギ生息状況の変化について
三重県教育委員会 文化財保護室 村岡一幸
- ・ 助言者 名越 誠 (三重県文化財保護審議会委員・奈良女子大学名誉教授)
森 誠一 (岐阜経済大学教授)
渡辺勝敏 (京都大学大学院理学研究科助教授)

(3) 発掘調査届・通知等

文化財保護法の規定により、埋蔵文化財包蔵地の発掘（土木工事等）に対しては、通知・届出をおこなうことが義務づけられている。平成19年4月から平成20年3月までに処理を行った当該通知・届出の件数は以下のとおりである。

	93条													94条								99条	合計					
	住宅	個人住宅	工場	店舗	住宅兼工場・店舗	その他建物	宅地造成	公園造成	ガス・電気・水道等	土砂採取	学校	道路	その他開発	計	鉄道	道路	河川	港湾・ダム	学校	その他建物	公園造成			ガス・電気・水道等	農業関係	その他開発	保存目的	計
桑名市	5	12	1	3	1	1	3		1				3	30		2				2			1	1	6	13	49	
木曾岬町														0												0		0
東員町				1									1	2												0		2
いなべ市	2	3	1			3	1						1	11												0		11
四日市市	14	11		1		3	6		17				5	57	1	1					11			1	14	2	73	
菰野町								1						1												0		1
朝日町									1					1												0		1
川越町														0												0		0
鈴鹿市	15	90		3	2	20	7		17	1		1	5	161	9				1		4				14	17	192	
亀山市	4	20			1	1	1		12				3	42	1						1		2		4	2	48	
津市	5	15		2		8	4		45		1		3	83	6					1	12	2			21	4	108	
松阪市	8	52	1		4	7	23		12	3			1	111			1			2	1	3			7	3	121	
多気町														0										1	1		1	1
明和町		8		1										9												0	9	18
大台町														0												0		0
伊勢市														0												0		0
玉城町		1				1							1	3												0		3
度会町										3				3												0		3
大紀町						1								1												0		1
南伊勢町														0												0		0
鳥羽市														0		1									1	1	2	
志摩市		2					2		4				1	9												0		9
伊賀市	3					2							1	6	1					1	4				6	1	13	
名張市		1												1												0	1	2
尾鷲市														0												0		0
紀北町														0												0		0
熊野市		1				1								2												0		2
御浜町														0												0		0
紀宝町														0												0		0
三重県														0		5	1	1	2	1		3	4	1		18	16	34
国・旧公団														0	1	7		1						1		10		10
計	56	216	3	11	8	48	47	1	109	7	1	1	25	533	1	33	3	2	3	7	1	38	7	7	0	102	69	704

(4) 埋蔵文化財の発見 (法第100条関係)

物件名	数量(コンテナバット箱数)	発見場所	遺跡の名称	発見者	発見した土地の所有者	保管場所	発見日	通知日	備考
須恵器・土師器・埴輪等	6	津市久居東鷹跡町	東鷹跡古墳	三重県	三重県	三重県埋蔵文化財センター	平成19年 6月25日	平成19年 6月28日	
土師質土器・陶器・磁器・瓦等	25	津市久居東鷹跡町	久居城址	三重県	三重県	三重県埋蔵文化財センター	平成19年 6月25日	平成19年 6月28日	
土師器・須恵器	1	多気郡多気町大字三足田	三足田遺跡	三重県	三重県	三重県埋蔵文化財センター	平成19年 7月23日	平成19年 7月26日	
石製品・土師質土器等	3	多気郡明和町池村	小金12号墳	三重県	農林水産省	三重県埋蔵文化財センター	平成19年 8月23日	平成19年 8月29日	
土師器・須恵器・鉄製品等	83	松阪市磯野下之庄町ほか	西野田遺跡	三重県	三重県	三重県埋蔵文化財センター	平成19年 9月28日	平成19年10月 1日	
陶磁器・土師器等	1	度会郡大紀町大内山	井良野新田遺跡	三重県	中日本高速道路株式会社	三重県埋蔵文化財センター	平成19年10月11日	平成19年10月16日	
縄文土器・陶磁器・石器等	23	鈴鹿市東庄内町地内	東庄内A遺跡	三重県	中日本高速道路株式会社	三重県埋蔵文化財センター	平成19年10月11日	平成19年10月16日	
土師器・須恵器・山茶碗	1	伊勢市二見町荘	荘遺跡	三重県	三重県	三重県埋蔵文化財センター	平成19年10月18日	平成19年10月22日	
陶器・須恵器	1	伊勢市二見町	外佐田古墳	三重県	三重県	三重県埋蔵文化財センター	平成19年12月 3日	平成19年12月 6日	
土師器・須恵器	2	多気郡多気町	三足田遺跡	三重県	三重県	三重県埋蔵文化財センター	平成19年12月 3日	平成19年12月 6日	
弥生土器・須恵器・土師器・山茶碗・陶磁器・土鐘等	4	鈴鹿市中箕田町	上箕田遺跡	三重県	鈴鹿市	三重県埋蔵文化財センター	平成19年12月 4日	平成19年12月 6日	
縄文土器・土師器・須恵器等	6	津市高茶屋小森町	向山遺跡	三重県	国土交通省	三重県埋蔵文化財センター	平成19年12月 5日	平成19年12月10日	
縄文土器・打製石斧・須恵器・山茶碗・近世陶器等	0.5	龜山市川崎町	堂殿遺跡	三重県	龜山市長	三重県埋蔵文化財センター	平成19年12月11日	平成19年12月14日	
須恵器・土師器	3片	龜山市川崎町	柴崎遺跡	三重県	龜山市長	三重県埋蔵文化財センター	平成19年12月11日	平成19年12月14日	
土師器・陶器等	11箱	龜山市小野町宇殿内ほか	小野城跡	三重県	国土交通省中部地方整備局北勢国道事務所長	三重県埋蔵文化財センター	平成20年 1月 8日	平成20年 1月 8日	
土師器・須恵器・陶器等	9箱	員弁郡東員町長深	広山B遺跡	三重県	国土交通省中部地方整備局北勢国道事務所長	三重県埋蔵文化財センター	平成20年 1月 8日	平成20年 1月 8日	
土師器・須恵器・陶器等	2箱	度会郡玉城町	師子焼遺跡	三重県	三重県	三重県埋蔵文化財センター	平成20年 1月15日	平成20年 1月15日	
土師器等	1箱	松阪市飯高町森	岸本遺跡	三重県	三重県	三重県埋蔵文化財センター	平成20年 1月18日	平成20年 1月18日	
縄文土器・弥生土器・土師器・須恵器・陶器・石製品等	332箱	津市木造町	木造赤坂遺跡	三重県	国土交通省	三重県埋蔵文化財センター	平成20年 1月30日	平成20年 1月30日	
縄文土器・土師器・陶器等	33箱	津市木造町字池新田	池新田遺跡	三重県	国土交通省	三重県埋蔵文化財センター	平成20年 2月 1日	平成20年 2月 1日	
土師器・陶器等	1箱	多気郡明和町池村	生洲遺跡	三重県	農林水産省	三重県埋蔵文化財センター	平成20年 2月13日	平成20年 2月15日	
縄文土器・土師器・石器等	79箱	多気郡明和町池村	斎宮池遺跡	三重県	農林水産省	三重県埋蔵文化財センター	平成20年 2月13日	平成20年 2月15日	
土師器片・石器等	1箱	多気郡明和町池村	真木谷遺跡	三重県	農林水産省	三重県埋蔵文化財センター	平成20年 2月13日	平成20年 2月15日	
土師器・須恵器・陶器等	2箱	多気郡明和町斎宮字出在家	史跡斎宮跡	三重県	個人	斎宮歴史博物館	平成20年 2月13日	平成20年 2月15日	
土師器・須恵器・陶器等	1箱	多気郡明和町斎宮木葉山	史跡斎宮跡	三重県	個人	斎宮歴史博物館	平成20年 2月13日	平成20年 2月15日	
土師器・須恵器・陶器等	6箱	多気郡明和町斎宮	史跡斎宮跡	三重県	個人	斎宮歴史博物館	平成20年 2月13日	平成20年 2月15日	
土師器・須恵器・陶器等	2箱	多気郡明和町斎宮地内	史跡斎宮跡	三重県	明和町	斎宮歴史博物館	平成20年 2月13日	平成20年 2月15日	
土師器・須恵器・陶器等	10箱	多気郡明和町斎宮	史跡斎宮跡	三重県	個人	斎宮歴史博物館	平成20年 2月13日	平成20年 2月15日	
土師器・須恵器・陶器等	5箱	伊賀市西之澤	天道遺跡	三重県	個人	三重県埋蔵文化財センター	平成20年 2月13日	平成20年 2月18日	
須恵器・土師器・瓦器等	3箱	伊賀市比土	奥城寺遺跡	三重県	三重県	三重県埋蔵文化財センター	平成20年 2月13日	平成20年 2月18日	
土師器鍋・陶器・磁器・瓦	1箱	度会郡大紀町大内山川口	川口垣内遺跡	三重県	中日本高速道路株式会社	三重県埋蔵文化財センター	平成20年 2月22日	平成20年 2月22日	
土師器・陶器等	1箱	多気郡明和町斎宮字丁長	丁長遺跡	三重県	三重県	三重県埋蔵文化財センター	平成20年 2月22日	平成20年 2月22日	
土師器・須恵器等	289箱	多気郡明和町斎宮字柳原	史跡斎宮跡	三重県	個人	斎宮歴史博物館	平成20年 2月29日	平成20年 3月 4日	
土師器・須恵器等	94箱	多気郡明和町斎宮字柳原	史跡斎宮跡	三重県	個人	斎宮歴史博物館	平成20年 2月29日	平成20年 3月 4日	
土師器・須恵器等	12箱	多気郡明和町斎宮字西加座	史跡斎宮跡	三重県	明和町	斎宮歴史博物館	平成20年 2月29日	平成20年 3月 4日	
埴輪・土師器等	1箱	松阪市佐久米町大見	大見遺跡	三重県	三重県	三重県埋蔵文化財センター	平成20年 3月 6日	平成20年 3月 7日	
須恵器・土師器・山茶碗・陶磁器・瓦等	1箱	鈴鹿市中箕田町	上箕田遺跡	三重県	鈴鹿市	三重県埋蔵文化財センター	平成20年 3月10日	平成20年 3月14日	
弥生土器・土師器・山茶碗	1箱	志摩市志摩町和具	城山南海岸遺跡	三重県	三重県 志摩市志摩の国漁業協同組合 個人	三重県埋蔵文化財センター	平成20年 3月17日	平成20年 3月17日	
陶器	1箱	志摩市浜島町南張	南張貝塚	三重県	志摩市	三重県埋蔵文化財センター	平成20年 3月21日	平成20年 3月21日	
土師器・瓦器・青磁	2箱	伊賀市種生	中道遺跡	三重県	三重県	三重県埋蔵文化財センター	平成20年 3月21日	平成20年 3月21日	
土師器・須恵器等	7箱	多気郡明和町斎宮字広頭	史跡斎宮跡	三重県	明和町	斎宮歴史博物館	平成20年 3月25日	平成20年 3月25日	

※数量欄の数字のみはコンテナバットでの箱数

(5) 埋蔵物の文化財認定（法第102条関係）

物件名	数量	発見場所	遺跡の名称	発見者	発見した土地の所有者	保管場所	発見日	設定日	備考
1 縄文土器、須恵器、石器	2	津市安濃町草生	小野口遺跡	津市教育委員会教育長	民間	津市埋蔵文化財センター	平成19年 3月14日	平成19年 4月 4日	
2 土師器、須恵器、韓式系土器	8	津市大里窪田町大里小学校	中窩遺跡	津市教育委員会教育長	津市	津市埋蔵文化財センター	平成19年 3月22日	平成19年 4月 4日	
3 縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、土馬、灰釉陶器、山茶碗、常滑焼、近世瓦、近世陶器、鉄製品	5	鈴鹿市弓削	平田遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年 3月23日	平成19年 4月 6日	
4 瓦	1	鈴鹿市園分町	園分西遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年 3月23日	平成19年 4月 6日	
5 縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、黒色土器、山茶碗、常滑焼、古瀬戸、刀子	5	鈴鹿市弓削	平田遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年 3月26日	平成19年 4月 6日	
6 土師器、須恵器	1	鈴鹿市神戸	萱町遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年 3月28日	平成19年 4月 6日	
7 弥生土器、石製品、土師器、陶磁器	190	津市河辺町	亀井遺跡	津市教育委員会教育長	津市	津市埋蔵文化財センター	平成19年 3月28日	平成19年 4月10日	
8 弥生土器、土師器、須恵器、円筒埴輪、瓦、灰釉陶器、国産陶器、青磁、ミニチュア土器、羽口	4	鈴鹿市十宮町地内	八重垣神社遺跡	鈴鹿市長	(社)鈴鹿市土地開発公社	鈴鹿市考古博物館	平成19年 4月 5日	平成19年 4月13日	
9 中林・中道遺跡(第2次)出土遺物	17	松阪市中林町	中林・中道遺跡(第2次)	松阪市教育委員会教育長	個人	松阪市教育委員会	平成19年 3月30日	平成19年 4月23日	
10 中林・中道遺跡(第3次)出土遺物	3	松阪市中道町	中林・中道遺跡(第3次)	松阪市教育委員会教育長	個人	松阪市教育委員会	平成19年 3月30日	平成19年 4月23日	
11 天王山遺跡(第2次)出土遺物	8	松阪市豊原町	天王山遺跡(第2次)	松阪市教育委員会教育長	個人	松阪市教育委員会	平成19年 3月30日	平成19年 4月23日	
12 上野垣内遺跡(第2次)出土遺物	4	松阪市嬉野島田町	上野垣内遺跡(第2次)	松阪市教育委員会教育長	民間	松阪市教育委員会	平成19年 3月30日	平成19年 4月23日	
13 貝蔵遺跡(第5次)出土遺物	1	松阪市嬉野中川町	貝蔵遺跡(第5次)	松阪市教育委員会教育長	民間	松阪市教育委員会	平成19年 3月30日	平成19年 4月23日	
14 西肥留遺跡(第4次)出土遺物	12	松阪市西肥留町	西肥留遺跡(第4次)	松阪市教育委員会教育長	個人	松阪市教育委員会	平成19年 3月30日	平成19年 4月23日	
15 小津遺跡(第2次)出土遺物	12	松阪市中道町	小津遺跡(第2次)	松阪市教育委員会教育長	松阪市	松阪市教育委員会	平成19年 3月30日	平成19年 4月23日	
16 方婦多山古墳出土遺物埴輪等	9	松阪市山下町	方婦多山古墳	松阪市教育委員会教育長	松阪市	松阪市教育委員会	平成19年 3月30日	平成19年 4月23日	
17 権現角遺跡出土遺物	12	松阪市市場庄町	権現角遺跡	松阪市教育委員会教育長	個人	松阪市教育委員会	平成19年 3月30日	平成19年 4月23日	
18 鴻ノ木遺跡(第7次)出土遺物	2	松阪市射和町	鴻ノ木遺跡(第7次)	松阪市教育委員会教育長	個人	松阪市教育委員会	平成19年 3月30日	平成19年 4月23日	
19 土師器、山茶碗、陶器	1	鈴鹿市北玉垣町	北ノ添遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年 4月12日	平成19年 4月23日	
20 土師器、陶磁器等	21	津市美杉町上多気	多気北畠氏遺跡第29次(上多気六田地区第3次)	津市教育委員会教育長	個人	津市教育委員会	平成19年 1月16日	平成19年 4月23日	
21 土師器	1	津市白山町古市地	古市遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	平成19年 3月30日	平成19年 4月23日	
22 土師器	1	鈴鹿市岸岡町	岸岡山田遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年 4月19日	平成19年 4月27日	
23 土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶碗、瀬戸美濃陶器、近世陶磁器等	12	朝日町大字柿	柿城跡	朝日町教育委員会教育長	朝日町柿土地区画整理組合	朝日町教育委員会	平成19年 4月16日	平成19年 5月 2日	
24 須恵器、土師器、近世陶磁器等	1	朝日町大字埋魂	川原遺跡	朝日町教育委員会教育長	個人	朝日町教育委員会	平成19年 4月17日	平成19年 5月 2日	
25 土師器・山茶碗・陶器・紙箱1	津市河芸町上野字北大蔵	津市教育委員会教育長	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土			
26 土師器・山茶碗・陶器・紙箱2	津市河芸町西千里字里	津市教育委員会教育長	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土			
27 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・紙箱4	津市河芸町西千里字北酒井田	津市教育委員会教育長	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土			
28 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・紙箱1	津市河芸町字野辺池ノ下	津市教育委員会教育長	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土			
29 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・紙箱3	津市河芸町東千里字北垣内	津市教育委員会教育長	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土			
30 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・紙箱1	津市河芸町西千里字北浦	津市教育委員会教育長	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土			
31 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・土鍾	津市河芸町上野字平田	津市教育委員会教育長	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土			
32 土師器・山茶碗・陶器・紙箱1	津市河芸町西千里字風ヶ坂	津市教育委員会教育長	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土			
33 土師器・山茶碗・陶器・整理箱1	津市河芸町影重字浜新田	津市教育委員会教育長	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土			
34 土師器・須恵器・灰釉陶器・山茶碗・陶器	津市河芸町東千里字屋前	津市教育委員会教育長	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土			
35 土師器・山茶碗・陶器・紙箱2	津市河芸町上野字八幡谷	津市教育委員会教育長	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土			
36 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・土鍾・石製品	津市河芸町一色字八雲腰	津市教育委員会教育長	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土			
37 土師器・山茶碗・陶器・土鍾・銅銭	津市河芸町中瀬字二ツ池	津市教育委員会教育長	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土			
38 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・土鍾	津市河芸町東千里字南稲葉	津市教育委員会教育長	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土			
39 土師器・山茶碗・陶器・土鍾・銅銭	津市河芸町東千里字内浜田	津市教育委員会教育長	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土			
40 土師器・須恵器・山茶碗・陶器	津市河芸町中別保字丸垣内	津市教育委員会教育長	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土			

物件名	数量	発見場所	遺跡の名称	発見者	発見した土地の所有者	保管場所	発見日	設定日	備考
42 土師器・須恵器・山茶碗・陶器	紙箱3	津市河芸町東千里字東番場	東番場遺跡他	津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
43 土師器・須恵器・山茶碗・陶器	紙箱1	津市河芸町上野字東山		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
44 土師器・陶器・土鍾	紙箱1	津市河芸町東千里字堤添		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
45 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・石製品	紙箱1	津市河芸町東千里字鳥浜・北新田		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
46 土師器・山茶碗・陶器	紙箱1	津市河芸町東千里字鳥浜		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
47 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・土鍾	紙箱3	津市河芸町東千里字中屋崎	中屋崎遺跡他	津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
48 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・土鍾	紙箱1	津市河芸町中別保字中起	中起遺跡他	津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
49 土師器・須恵器・山茶碗・陶器	紙箱1	津市河芸町東千里字中ノ川		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
50 土師器・須恵器・山茶碗・陶器	紙箱1	津市河芸町中瀬字茶木原		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
51 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・土鍾	紙箱2	津市河芸町中別保字茶ノ木		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
52 土師器・山茶碗	紙箱1	津市河芸町上野字池ノ谷		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
53 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・土鍾	紙箱2	津市河芸町西千里字池ノ下	池ノ下遺跡他	津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
54 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・土鍾	紙箱3	津市河芸町東千里字地起		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
55 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・磁器	紙箱2	津市河芸町影重字沢	沢遺跡他	津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
56 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・磁器・土鍾・鉄・銅銭	紙箱1	津市河芸町上野字大道	大道遺跡他	津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
57 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・土鍾	紙箱1	津市河芸町西千里字大谷	西千里大谷遺跡他	津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
58 土師器・山茶碗	紙箱1	津市河芸町東千里字大沢		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
59 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・磁器・土鍾・鉄・銅銭	紙箱4	津市河芸町東千里字大橋		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
60 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・瓦	紙箱2	津市河芸町西千里字走り下	走り下遺跡他	津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
61 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・土鍾	紙箱2	津市河芸町東千里字川久保		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
62 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・磁器・土鍾	紙箱2	津市河芸町上野字赤郷	赤郷遺跡他	津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
63 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・磁器・土鍾	紙箱2	津市河芸町一色字石橋	石橋A・B遺跡他	津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
64 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・土鍾	紙箱3	津市河芸町東千里字西番場	東番場遺跡他	津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
65 土師器・山茶碗・陶器・磁器・瓦	紙箱3	津市河芸町中瀬字西山		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
66 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・磁器・土鍾	紙箱2	津市河芸町西千里字西浦	西浦遺跡他	津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
67 土師器・須恵器・山茶碗・陶器	紙箱1	津市河芸町東千里字新界		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
68 土師器・須恵器・陶器	紙箱2	津市河芸町上野字城屋敷	上野城跡他	津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
69 土師器・山茶碗・陶器	紙箱1	津市河芸町上野字上ノ垣内		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
70 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・土鍾	紙箱2	津市河芸町中瀬字舟橋		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
71 土師器・山茶碗・陶器・土鍾	紙箱1	津市河芸町上野字酒屋垣内	酒屋垣内遺跡他	津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
72 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・土鍾	紙箱2	津市河芸町上野字山ノ後		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
73 土師器・山茶碗・陶器・土鍾	紙箱1	津市河芸町上野字山ノ一色		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
74 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・土鍾	紙箱1	津市河芸町中瀬字三ツ池	三ツ池遺跡他	津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
75 土師器・山茶碗・陶器	紙箱1	津市河芸町浜田字黒田		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
76 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・土鍾	紙箱1	津市河芸町東千里字孤塚		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
77 土師器・山茶碗・陶器・土鍾	紙箱1	津市河芸町中瀬字楯込		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
78 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・土鍾	紙箱13	津市河芸町東千里字亀井		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
79 土師器・山茶碗・陶器・土鍾	紙箱1	津市河芸町一色字起		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
80 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・瓦質土器・土鍾	紙箱2	津市河芸町影重字丸林	丸林遺跡他	津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
81 土師器・山茶碗・陶器・土鍾	紙箱1	津市河芸町一色字鎌代		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
82 土師器・山茶碗・陶器・土鍾	紙箱2	津市河芸町中別保字貝裏		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
83 土師器・山茶碗・陶器	紙箱1	津市河芸町浜田字下箕田		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
84 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・磁器	紙箱6	津市河芸町上野字横所		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
85 土師器・山茶碗・陶器・土鍾	紙箱1	津市河芸町中別保字浦		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年5月2日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
86 土師器・須恵器・土馬等	130	明和町大字上野	古堀遺跡	明和町長	民間	明和町	平成19年5月10日	平成19年5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土

物件名	数量	発見場所	遺跡の名称	発見者	発見した土地の所有者	保管場所	発見日	設定日	備考
87 土師器	1	明和町大字金剛坂	金剛坂遺跡	明和町長	個人	明和町	平成19年 5月10日	平成19年 5月25日	
88 土師器・山茶碗・陶器・瓦	紙箱7	津市香良洲町字矢野	矢野城跡他	津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
89 土師器・山茶碗・陶器	紙箱4	津市香良洲町字野中		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
90 土師器・須恵器・山茶碗・陶器	紙箱4	津市香良洲町字堀田		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
91 土師器・山茶碗・陶器	紙箱1	津市香良洲町字野北林跡		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
92 土師器・須恵器・山茶碗・陶器	紙箱1	津市香良洲町字北八反田	北八反田遺跡他	津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
93 土師器・山茶碗・陶器	紙箱16	津市香良洲町字北浦	北浦遺跡他	津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
94 土師器・山茶碗・陶器・瓦	紙箱9	津市香良洲町字八反田		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
95 土師器・山茶碗・陶器	紙箱1	津市香良洲町字八新田		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
96 土師器・山茶碗・陶器	紙箱1	津市香良洲町字入の口		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
97 土師器・山茶碗・陶器	紙箱1	津市香良洲町字東浦		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
98 土師器・山茶碗・陶器・瓦	紙箱6	津市香良洲町字天白		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
99 土師器	紙箱1	津市香良洲町字中タダラ		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
100 土師器・山茶碗・陶器・土錘	紙箱1	津市香良洲町字辰新田		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
101 土師器・山茶碗・陶器	紙箱1	津市香良洲町字大新田		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
102 土師器・山茶碗・陶器	紙箱1	津市香良洲町字前ノ洲		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
103 土師器・山茶碗・陶器・土錘	紙箱1	津市香良洲町字川原新起		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
104 土師器・山茶碗・陶器	紙箱3	津市香良洲町字川原垣内		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
105 土師器・山茶碗・陶器	紙箱3	津市香良洲町字西山	西山遺跡他	津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
106 土師器・山茶碗・陶器・磁器	紙箱2	津市香良洲町字西山	西山遺跡他	津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
107 土師器・須恵器・山茶碗・陶器・瓦	紙箱1	津市香良洲町字新開地東		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
108 土師器・山茶碗・陶器	紙箱1	津市香良洲町字新開地		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
109 土師器・山茶碗・陶器	紙箱2	津市香良洲町字若宮		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
110 土師器・山茶碗・陶器・土錘	紙箱1	津市香良洲町字高砂	高砂遺跡他	津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
111 土師器・山茶碗	紙箱1	津市香良洲町字五反田		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
112 土師器・山茶碗・陶器・瓦	紙箱4	津市香良洲町字観音堂	観音堂遺跡他	津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
113 土師器・山茶碗・陶器	紙箱1	津市香良洲町字花垣内・天白		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
114 土師器・山茶碗・陶器・土錘	紙箱1	津市香良洲町字花垣内		津市教育委員会教育長		津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月 2日	平成19年 5月25日	市内遺跡詳細分布調査出土
115 土師器・山茶碗・陶器・瓦	1	津市安濃町川西	多倉田遺跡	津市教育委員会教育長	津市	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月11日	平成19年 6月 6日	
116 土師器・山茶碗・陶器・瓦・鉄釘	7	津市洪見町	宮代遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月11日	平成19年 6月 6日	
117 土師器・陶器・瓦	1	津市一身田町	専修寺境内遺跡	津市教育委員会教育長	民間	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月11日	平成19年 6月 6日	
118 陶器・磁器	1	津市下弁財町	育生小校庭遺跡	津市教育委員会教育長	津市	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月11日	平成19年 6月 6日	
119 土師器・陶器	2	津市下弁財町	育生小校庭遺跡	津市教育委員会教育長	津市	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月11日	平成19年 6月 6日	
120 土師器・山茶碗・瓦	2	津市安濃町連部	ゆふけ遺跡	津市教育委員会教育長	津市	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月11日	平成19年 6月 6日	
121 陶器・磁器	1	津市葉真町屋町地内	鬼が塚屋遺跡	津市教育委員会教育長	津市	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月11日	平成19年 6月 6日	
122 土師器等	2	松阪市八重田町	茶屋前遺跡	松阪市教育委員会教育長	民間	松阪市教育委員会事務局	平成19年 5月17日	平成19年 6月 6日	
123 土師器・須恵器・灰釉陶器・山茶碗・青磁・常滑焼・瓦・埴・石製品・鉄製品	20	鈴鹿市国分町	国分遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年 5月15日	平成19年 6月 6日	
124 須恵器	1	津市一志町片野	片野遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月11日	平成19年 6月 6日	
125 土師器・瀬戸美濃陶器・磁器・瓦・炭	整理箱6	桑名市外堀	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市埋蔵文化財整理所	平成19年 3月31日	平成19年 6月 6日	
126 瀬戸美濃陶器・磁器	整理箱1	桑名市外堀	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市埋蔵文化財整理所	平成19年 3月31日	平成19年 6月 6日	
127 土師器・瀬戸美濃陶器・磁器・常滑陶器・瓦・炭・骨	整理箱1	桑名市三之丸	桑名城跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市埋蔵文化財整理所	平成19年 3月31日	平成19年 6月 6日	
128 瀬戸美濃陶器	整理箱1	桑名市大字芳ヶ崎	七和庵寺	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市埋蔵文化財整理所	平成19年 3月31日	平成19年 6月 6日	
129 瓦・須恵器	整理箱125	桑名市大字西方	西方古窯跡	桑名市教育委員会教育長	西方連合自治会	桑名市埋蔵文化財整理所	平成19年 3月31日	平成19年 6月 6日	
130 土師器・須恵器・山茶碗・白磁・瀬戸美濃陶器・木製品・炭	整理箱1.5	桑名市大字蓮花寺	宇賀遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市埋蔵文化財整理所	平成19年 3月31日	平成19年 6月 6日	

	物件名	数量	発見場所	遺跡の名称	発見者	発見した土地の所有者	保管場所	発見日	設定日	備考
131	陶器・磁器・瓦・木製品・炭・種・貝・ガラス	整理箱8	桑名市一色町	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市埋蔵文化財整理所	平成19年 3月31日	平成19年 6月 6日	
132	陶器	整理箱1	桑名市大字赤尾	柳原遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市埋蔵文化財整理所	平成19年 3月31日	平成19年 6月 6日	
133	土師器・陶器・磁器・種	整理箱1	桑名市大央町	桑名城下町遺跡隣接地	桑名市教育委員会教育長	民間	桑名市埋蔵文化財整理所	平成19年 3月31日	平成19年 6月 6日	
134	土師器・常滑陶器	整理箱2	桑名市大字江場	江場貝戸遺跡	桑名市教育委員会教育長	民間	桑名市埋蔵文化財整理所	平成19年 3月31日	平成19年 6月 6日	
135	瀬戸美濃陶器・常滑陶器・磁器・瓦・種・貝	整理箱1	桑名市大字東野	桑名城下町遺跡隣接地	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市埋蔵文化財整理所	平成19年 3月31日	平成19年 6月 6日	
136	山茶碗・瀬戸美濃陶器・磁器	整理箱3	桑名市大字桑部	篠原遺跡	桑名市教育委員会教育長	民間	桑名市埋蔵文化財整理所	平成19年 3月31日	平成19年 6月 6日	
137	山茶碗・瀬戸美濃陶器・磁器	整理箱1	桑名市大字江場	勢以口遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市埋蔵文化財整理所	平成19年 3月31日	平成19年 6月 6日	
138	土師器・山茶碗・陶器	整理箱5	桑名市大字東方	諸戸徳成邸	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市埋蔵文化財整理所	平成19年 3月31日	平成19年 6月 6日	
139	山茶碗・陶器	整理箱1	桑名市長島町松之木地内		桑名市教育委員会教育長		桑名市埋蔵文化財整理所	平成19年 3月31日	平成19年 6月 6日	
140	土師器・山茶碗等	1	いなべ市北勢町阿下書	上惣作遺跡	いなべ市教育委員会教育長	民間	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	
141	陶器・瓦等	1/2	いなべ市藤原町山口		いなべ市教育委員会教育長	—	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	市内遺跡詳細分布調査出土
142	山茶碗・土師器等	1/6	いなべ市藤原町古田		いなべ市教育委員会教育長	—	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	市内遺跡詳細分布調査出土
143	陶器等	1/6	いなべ市藤原町篠立		いなべ市教育委員会教育長	—	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	市内遺跡詳細分布調査出土
144	土師器	1点	いなべ市藤原町本郷		いなべ市教育委員会教育長	—	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	市内遺跡詳細分布調査出土
145	土師器等	3点	いなべ市藤原町坂本		いなべ市教育委員会教育長	—	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	市内遺跡詳細分布調査出土
146	山茶碗	1点	いなべ市藤原町西野尻		いなべ市教育委員会教育長	—	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	市内遺跡詳細分布調査出土
147	土師器	2点	いなべ市藤原町川合		いなべ市教育委員会教育長	—	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	市内遺跡詳細分布調査出土
148	土師器等	2点	いなべ市藤原町大貝戸		いなべ市教育委員会教育長	—	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	市内遺跡詳細分布調査出土
149	石器	1/6	いなべ市藤原町東禅寺		いなべ市教育委員会教育長	—	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	市内遺跡詳細分布調査出土
150	弥生土器・山茶碗等	1/2	いなべ市大安町石樽南		いなべ市教育委員会教育長	—	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	市内遺跡詳細分布調査出土
151	弥生土器・須恵器等	1/2	いなべ市大安町石樽東		いなべ市教育委員会教育長	—	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	市内遺跡詳細分布調査出土
152	須恵器・山茶碗等	1	いなべ市大安町宇賀		いなべ市教育委員会教育長	—	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	市内遺跡詳細分布調査出土
153	須恵器	1点	いなべ市大安町大井田		いなべ市教育委員会教育長	—	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	市内遺跡詳細分布調査出土
154	須恵器・山茶碗等	1	いなべ市大安町石樽下		いなべ市教育委員会教育長	—	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	市内遺跡詳細分布調査出土
155	須恵器・山茶碗等	1/6	いなべ市大安町平塚		いなべ市教育委員会教育長	—	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	市内遺跡詳細分布調査出土
156	須恵器・山茶碗等	1/6	いなべ市北勢町治田外面		いなべ市教育委員会教育長	—	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	市内遺跡詳細分布調査出土
157	須恵器・山茶碗等	1/6	いなべ市北勢町垣内		いなべ市教育委員会教育長	—	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	市内遺跡詳細分布調査出土
158	石器・土師器等	1/6	いなべ市北勢町中山		いなべ市教育委員会教育長	—	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	市内遺跡詳細分布調査出土
159	山茶碗・銅精錬滓等	1/2	いなべ市北勢町別名		いなべ市教育委員会教育長	—	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	市内遺跡詳細分布調査出土
160	須恵器・灰輪陶器等	1/3	いなべ市北勢町東村		いなべ市教育委員会教育長	—	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	市内遺跡詳細分布調査出土
161	須恵器・山茶碗等	1/2	いなべ市北勢町麻生田		いなべ市教育委員会教育長	—	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	市内遺跡詳細分布調査出土
162	須恵器・土師器等	1/6	いなべ市北勢町奥村		いなべ市教育委員会教育長	—	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	市内遺跡詳細分布調査出土
163	銅精錬滓	1点	いなべ市北勢町新町		いなべ市教育委員会教育長	—	員弁コミュニティプラザ収蔵庫	平成19年 5月23日	平成19年 6月 6日	市内遺跡詳細分布調査出土
164	縄文土器・土師器・須恵器・陶器・瓦・土錘	5	津市河芸町中瀬	ニッ池遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月22日	平成19年 6月 6日	
165	弥生土器・土師器	1	津市高茶屋小森町	四ッ野B遺跡	津市教育委員会教育長	津市	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月22日	平成19年 6月 6日	
166	縄文土器・石器・弥生土器・土師器・須恵器・磁器	59	伊賀市印代	長良遺跡	伊賀市教育委員会教育長	伊賀市	伊賀市教育委員会埋蔵文化財整理所	平成18年11月16日	平成19年 6月21日	
167	土師器・陶器・磁器・瓦	68	伊賀市上野丸之内	上野城跡	伊賀市教育委員会教育長	伊賀市	伊賀市教育委員会埋蔵文化財整理所	平成18年10月12日	平成19年 6月21日	
168	土師器・須恵器・石器	183	伊賀市阿保	沢代遺跡	伊賀市教育委員会教育長	伊賀市	伊賀市教育委員会埋蔵文化財整理所	平成17年 1月26日	平成19年 6月21日	
169	陶磁器・土師器・瓦質土器・瓦	1	津市久居西鷹跡町	久居城址	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	平成19年 5月24日	平成19年 6月21日	
170	円筒埴輪	1	鈴鹿市石薬師町	石薬師東遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年 6月 5日	平成19年 6月21日	
171	陶器	1	鈴鹿市上箕田	上箕田遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年 5月31日	平成19年 6月21日	
172	施釉陶器・弥生土器	1	鈴鹿市須賀	須賀遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年 5月31日	平成19年 6月21日	
173	土師器・須恵器・瓦	1	津市河芸町影重	浜新田遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	平成19年 6月 1日	平成19年 6月21日	

	物件名	数量	発見場所	遺跡の名称	発見者	発見した土地の所有者	保管場所	発見日	設定日	備考
174	山茶碗・土師器・常滑焼・鍋	1	鈴鹿市一ノ宮町		鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年 6月 7日	平成19年 6月21日	
175	土師器・中世陶器	1	鈴鹿市竹野	竹野一丁目遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年 6月13日	平成19年 6月29日	
176	土師器・磁石	1	津市一志町波瀬	出丸遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	平成19年 6月14日	平成19年 6月29日	
177	土師器・須恵器・灰釉陶器・山茶碗	7	桑名市多度町小山	天王平遺跡	桑名市教育委員会教育長	桑名市	桑名市郷土館	平成19年 5月31日	平成19年 7月11日	
178	弥生土器・土師器・須恵器・瓦・灰釉陶器等	11	鈴鹿市神戸	萱町遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年 6月27日	平成19年 7月11日	
179	縄文土器・弥生土器・土師器・須恵器・山茶碗・古瀬戸・近世陶器	2	鈴鹿市弓削	平田遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年 6月26日	平成19年 7月11日	
180	土師器・陶器等	1	伊賀市小田町	古屋敷遺跡	伊賀市教育委員会教育長	個人	伊賀市教育委員会埋蔵文化財整理所	平成11年11月30日	平成19年 7月11日	
181	土師器・陶器・磁器・瓦等	13	伊賀市上野田端町	上野城下町遺跡	伊賀市教育委員会教育長	民間	伊賀市教育委員会埋蔵文化財整理所	平成10年10月22日	平成19年 7月11日	
182	瓦・土師器・陶器・磁器等	60	伊賀市上野丸之内	上野城跡	伊賀市教育委員会教育長	伊賀市	伊賀市教育委員会埋蔵文化財整理所	平成11年 9月 5日	平成19年 7月11日	
183	埴輪・土師器・山茶碗・陶器・瓦	6	津市安濃町田端上野	田端上野B遺跡	津市教育委員会教育長	津市・民間	津市埋蔵文化財センター	平成19年 6月18日	平成19年 7月11日	
184	土師器・土玉	3	津市高茶屋小森町	四ノ野B遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	平成19年 6月25日	平成19年 7月19日	
185	土師器・山茶碗	1	鈴鹿市岡田	岡太神社遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年 7月 2日	平成19年 7月19日	
186	土師器・須恵器	1	鈴鹿市郡山町	塚腰遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年 7月 2日	平成19年 7月19日	
187	山茶碗・土師器・常滑焼・白磁・鉄滓・弥生土器	2	鈴鹿市竹野	竹野一丁目遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年 7月27日	平成19年 8月10日	
188	土師器・山茶碗・白磁	2	鈴鹿市岡田	岡太神社遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年 8月15日	平成19年 8月24日	
189	弥生土器・土師器・須恵器・灰釉陶器・木杭・木片	2	鈴鹿市十宮町	八重垣神社遺跡	鈴鹿市長	鈴鹿市	鈴鹿市考古博物館	平成19年 8月27日	平成19年 9月11日	
190	弥生土器・石製品・土師器・陶磁器	260	津市河辺町	亀井遺跡	津市教育委員会教育長	津市	津市埋蔵文化財センター	平成19年 8月27日	平成19年 9月13日	
191	弥生土器・須恵器・土師器・陶器・瓦	1	津市大里窪田町	橋垣内遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	平成19年 9月 3日	平成19年 9月20日	
192	土師器・須恵器・角錐状石器	6	鈴鹿市郡山町	塚腰遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年 9月 4日	平成19年 9月28日	
193	土師器・須恵器	1	鈴鹿市岸岡町	天王遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年 9月 5日	平成19年 9月28日	
194	土師器・須恵器・灰釉陶器・山茶碗・陶器・瓦	1	津市安濃町川西	世古遺跡	津市教育委員会教育長	津市	津市埋蔵文化財センター	平成19年 9月 6日	平成19年10月 9日	
195	土師器	紙箱1	津市河芸町影重	浜新田遺跡隣接地	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	平成19年 9月 6日	平成19年10月 9日	
196	土師器・陶器	紙箱2	津市安濃町安濃	坂垣内遺跡隣接地	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	平成19年 9月10日	平成19年10月 9日	
197	弥生土器・土師器・須恵器・灰釉陶器・山茶碗・土製品・木製品・輸入陶磁器・陶器・植物遺体等	3	四日市市石塚町	北中寺遺跡	四日市市教育委員会教育長	民間	四日市市教育委員会事務局社会教育課文化財整理作業所	平成19年 9月25日	平成19年10月16日	
198	土師器・須恵器・弥生土器・陶器	3	鈴鹿市岸岡町	天王遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年 9月28日	平成19年10月17日	
199	土師器・陶磁器・瓦・鉄製品	3	津市久居東蔵跡町	久居城址	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	平成19年 9月 6日	平成19年10月17日	
200	陶器片	紙箱1	津市戸木町	上野遺跡	津市教育委員会教育長	津市	津市埋蔵文化財センター	平成19年 9月 6日	平成19年10月17日	
201	陶器・瓦・土鍾	紙箱1	津市香良洲	高砂遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	平成19年 9月 6日	平成19年10月17日	
202	縄文土器・土師器・須恵器・陶器・土鍾・石器	85	津市大里窪田町	中蔵遺跡	津市教育委員会教育長	津市	津市埋蔵文化財センター	平成19年10月 2日	平成19年10月18日	
203	縄文土器・土師器・須恵器・刀子・陶器・青磁・瓦	2	津市安濃町川西	多倉田遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	平成19年10月 9日	平成19年10月25日	
204	弥生土器・土師器・須恵器・灰釉陶器・山茶碗・陶器・瓦・木製品	2	津市安濃町川西	多倉田遺跡	津市教育委員会教育長	津市	津市埋蔵文化財センター	平成19年10月15日	平成19年10月30日	
205	桐山遺跡隣接地出土遺物(土師器・須恵器)	1	津市河辺町	桐山遺跡隣接地	津市教育委員会教育長	津市	津市埋蔵文化財センター	平成19年10月25日	平成19年11月 8日	
206	土師器・須恵器・黒色土器・灰釉陶器・山茶碗・青磁・近世陶器・瓦・方筒状土製品・鉄斧・石製横道具・有蓋尖頭器	8	鈴鹿市郡山町	郡山野田遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年10月26日	平成19年11月 8日	
207	土師器・須恵器	1	鈴鹿市郡山町	郡山野田遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年10月26日	平成19年11月 8日	
208	土師器・須恵器・山茶碗・土馬・土鍾・紡錘車	10	鈴鹿市郡山町	西川遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年10月26日	平成19年11月 8日	
209	土器・瓦	1	伊賀市三田	三田遺跡・三田庵寺	伊賀市教育委員会教育長	伊賀市	伊賀市教育委員会埋蔵文化財整理所	平成19年 9月18日	平成19年11月 8日	

	物件名	数量	発見場所	遺跡の名称	発見者	発見した土地の所有者	保管場所	発見日	設定日	備考
210	瓦	2	伊賀市三田	三田遺跡・三田廃寺	伊賀市教育委員会教育長	伊賀市	伊賀市教育委員会埋蔵文化財整理所	平成19年 9月26日	平成19年11月 8日	
211	土師器・陶磁器・瓦	4	伊賀市上野丸之内	旧崇徳堂	伊賀市教育委員会教育長	伊賀市	伊賀市教育委員会埋蔵文化財整理所	平成19年 9月26日	平成19年11月 8日	
212	弥生土器・土師器・須恵器・灰釉陶器・山茶碗	28	四日市市大矢知町	久留倍遺跡	四日市市教育委員会教育長	国土交通省中部地方整備局北勢国道事務所	四日市市教育委員会事務局社会教育課文化財整理作業所	平成19年10月30日	平成19年11月 9日	
213	土師器・須恵器・陶器・瓦	1	津市安濃町川西地内	世古遺跡	津市教育委員会教育長	津市	津市埋蔵文化財センター	平成19年11月 8日	平成19年11月29日	
214	弥生土器・土師器・須恵器・灰釉陶器等	15	四日市市西松本町	平戸山遺跡	四日市市教育委員会教育長	個人	四日市市教育委員会事務局社会教育課文化財整理作業所	平成19年10月31日	平成19年11月29日	
215	土師器・陶器・瓦器	28	伊賀市川上	川上中縄手遺跡	伊賀市教育委員会教育長	水資源機構川上ダム建設所	伊賀市教育委員会埋蔵文化財整理所	平成19年 9月28日	平成19年11月 8日	
216	土師器・須恵器・灰釉陶器・山茶碗・陶器・磁器・瓦	2	鈴鹿市国分町	伊勢国分寺跡	鈴鹿市長	鈴鹿市	鈴鹿市考古博物館	平成19年11月27日	平成19年12月12日	
217	土師器・須恵器・灰釉陶器・山茶碗・近世陶器・木片	11	鈴鹿市十宮町	八重垣神社遺跡	鈴鹿市長	鈴鹿市	鈴鹿市考古博物館	平成19年12月10日	平成20年 1月 7日	
218	弥生土器・土師器・須恵器・石鏃・石斧・石包丁・磁石・石剣・ナイフ形石器・鉄製品・灰釉陶器・山茶碗	107	鈴鹿市国分町	境谷遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年12月10日	平成20年 1月 7日	
219	山茶碗・土師器	1	鈴鹿市国分町		鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年12月10日	平成20年 1月 7日	
220	山茶碗・土師器・近世陶器	1	鈴鹿市竹野	竹野一丁目遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成19年12月10日	平成20年 1月 7日	
221	須恵器・耳環・陶器等	8	津市庄田町	庄田1号墳	津市教育委員会教育長	津市	津市埋蔵文化財センター	平成19年12月10日	平成20年 1月 7日	
222	銅鏡・玉類・須恵器・円筒埴輪他	9	津市庄田町	庄田2号墳	津市教育委員会教育長	三重県	津市埋蔵文化財センター	平成19年12月10日	平成20年 1月 7日	
223	鉄刀・鉄鏃・玉類・須恵器・円筒埴輪・形象埴輪他	51	津市一色町	一色山古墳群	津市教育委員会教育長	津市	津市埋蔵文化財センター	平成19年12月10日	平成20年 1月 7日	
224	弥生土器・土師器・須恵器・陶器・土錘	1	津市河芸町中別保	中須遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	平成20年 1月23日	平成20年 2月15日	
225	土師器・陶器	1	津市殿村	物作遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	平成20年 1月22日	平成20年 2月15日	
226	円筒埴輪	1	津市安濃町今徳	平田古墳群隣接地	津市教育委員会教育長	民間	津市埋蔵文化財センター	平成20年 1月22日	平成20年 2月15日	
227	須恵器・土師器・陶器	1	津市北河路地内	小堀・稲葉堂遺跡	津市教育委員会教育長	津市	津市埋蔵文化財センター	平成20年 1月25日	平成20年 2月15日	
228	陶器	1	津市河芸町中瀬	二ツ池遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	平成20年 1月28日	平成20年 2月15日	
229	土師器	1	津市安濃町川西	多倉田遺跡	津市教育委員会教育長	津市	津市埋蔵文化財センター	平成20年 1月28日	平成20年 2月15日	
230	土師器	1	津市安濃町田端上野	田端上野B遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	平成20年 1月30日	平成20年 2月15日	
231	土師器	1	津市久居西蔵跡町	久居城址	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	平成20年 1月28日	平成20年 2月27日	
233	弥生土器・陶器	1	津市一志町片野	片野遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	平成20年 1月30日	平成20年 2月27日	
234	土師器・陶磁器・埴輪・取瓶・磁石・鑄型等	25	津市美杉上多気	多気北嶋氏遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	平成20年 2月 7日	平成20年 2月27日	
235	縄文土器・弥生土器・土師器・須恵器・山茶碗・青磁・瓦質土器・陶器・磁器・石斧・瓦	14	鈴鹿市飯野寺家町	沢城跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成20年 2月 4日	平成20年 2月27日	
236	常滑焼	1	鈴鹿市西玉垣町	小塚遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	平成20年 2月 5日	平成20年 2月27日	
237	土師器	1	津市川方町	川方城跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	平成20年 2月 6日	平成20年 3月 3日	
238	瓦・陶器・磁器等	2	鳥羽市鳥羽3丁目	鳥羽城跡	鳥羽市教育委員会教育長	鳥羽市	鳥羽市教育委員会事務局	平成20年 1月18日	平成20年 3月 7日	
239	土師器・須恵器・灰釉陶器・瀬戸美濃陶器・近世陶器等	3	三重郡朝日町大字柿字城ノ広	柿城跡	朝日町教育委員会教育長	朝日町柿土地地区画整理組合	朝日町教育委員会文化財保管倉庫	平成20年 2月29日	平成20年 3月25日	
240	土師器・陶器	1	鈴鹿市十宮	神戸中学校遺跡	鈴鹿市長	鈴鹿市	鈴鹿市考古博物館	平成20年 3月10日	平成20年 3月25日	
241	土師器・須恵器・山茶碗	1	津市一志町井関	平岩遺跡	津市教育委員会教育長	津市	津市埋蔵文化財センター	平成20年 3月 6日	平成20年 3月25日	

※数量欄の数字のみはコンテナバットでの箱数

(6) 出土文化財の譲与

申請日	申請者	譲与 cultural 財の名称	数量(箱)	発見場所	遺跡名	発見の日付	保管場所
平成19年 3月30日	鈴鹿市長	縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶碗、常滑焼、瓦、鉄滓、鉄製品	8	鈴鹿市平田本町	平田遺跡(8-1次)	平成18年 2月 3日	鈴鹿市考古博物館
平成19年 3月30日	鈴鹿市長	縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、緑釉陶器、山茶碗、山皿、石斧	3	鈴鹿市平田本町	平田遺跡(8-2次)	平成18年 2月 3日	鈴鹿市考古博物館
平成19年 3月30日	鈴鹿市長	弥生土器、土師器、須恵器、山茶碗、山皿、瓦、古瀬戸、近世陶器	1	鈴鹿市平田本町	平田遺跡(8-3次)	平成18年 2月 3日	鈴鹿市考古博物館
平成19年 4月24日	鈴鹿市長	土師器、須恵器、瓦	3	鈴鹿市広瀬町	長者屋敷遺跡	平成18年 9月 8日	鈴鹿市考古博物館
平成19年 5月 8日	鈴鹿市長	縄文土器、弥生土器、須恵器、埴輪	1	鈴鹿市国分町	保子里1号墳	平成18年 3月 8日	鈴鹿市考古博物館
平成19年 5月 8日	鈴鹿市長	須恵器、灰釉陶器、山茶碗、土師器、瓦、近世陶器	1	鈴鹿市国分町	国分北遺跡	平成18年 5月29日	鈴鹿市考古博物館
平成19年 5月 8日	鈴鹿市長	須恵器、弥生土器	1	鈴鹿市河田町	南山遺跡	平成18年10月16日	鈴鹿市考古博物館
平成19年 5月18日	津市教育委員会教育長	土師器、陶器等	21	津市美杉町上多気	多気北畠氏遺跡(北畠氏館跡)	平成18年 3月15日	津市教育委員会
平成19年 5月18日	津市教育委員会教育長	土師器片	紙箱1	津市稲葉町	稲初遺跡	平成18年 5月17日	津市教育委員会
平成19年 5月17日	津市教育委員会教育長	土師器	1	津市高茶屋小森町	四ノ野B遺跡	平成18年 9月 7日	津市教育委員会
平成19年 5月18日	津市教育委員会教育長	陶磁器、瓦	1	津市栗真町屋町	鬼が塚遺跡(第2次)	平成18年 9月 7日	津市教育委員会
平成19年 5月18日	津市教育委員会教育長	土師器、須恵器、陶器	5	津市川方町	川方城跡	平成18年 9月 7日	津市教育委員会
平成19年 5月18日	津市教育委員会教育長	弥生土器、土師器、須恵器、山茶碗、陶器、陶磁器、瓦、石器、鉄製品、銅製品	22	津市安濃町今徳	今徳城跡	平成18年10月 6日	津市教育委員会
平成19年 5月29日	津市教育委員会教育長	土師器、須恵器、陶器	1	津市安濃町今徳	礪遺跡	平成18年 9月 7日	津市教育委員会
平成19年 5月15日	鈴鹿市長	瓦	1	鈴鹿市園分町	園分遺跡	平成18年 6月12日	鈴鹿市考古博物館
平成19年 5月16日	鈴鹿市長	縄文土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶碗、緑釉陶器	3	鈴鹿市弓削	平田遺跡(11-1次)	平成18年 6月 5日	鈴鹿市考古博物館
平成19年 5月16日	鈴鹿市長	縄文土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶碗、常滑焼	3	鈴鹿市弓削	平田遺跡(11-2次)	平成18年 6月 5日	鈴鹿市考古博物館
平成19年 5月16日	鈴鹿市長	縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、軒平瓦、平瓦、丸瓦、灰釉陶器、山茶碗、常滑焼、刀子	6	鈴鹿市平田本町	平田遺跡(12-1次)	平成18年 6月 5日	鈴鹿市考古博物館
平成19年 5月16日	鈴鹿市長	縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、平瓦、丸瓦、灰釉陶器、青磁、山茶碗、山皿、天目茶碗、近世陶器	2	鈴鹿市平田本町	平田遺跡(12-2次)	平成18年 6月 5日	鈴鹿市考古博物館
平成19年 5月16日	鈴鹿市長	土師器、須恵器、灰釉陶器、緑釉陶器、青磁、山茶碗、山皿、古瀬戸、近世陶器	4	鈴鹿市弓削一丁目	平田遺跡(13次)	平成18年 6月 5日	鈴鹿市考古博物館
平成19年 5月16日	鈴鹿市長	弥生土器、土師器、須恵器、瓦、近世陶器、石鏃	4	鈴鹿市高岡町	寺山遺跡	平成18年 3月22日	鈴鹿市考古博物館
平成19年 5月21日	鈴鹿市長	弥生土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、緑釉陶器、瓦、山茶碗、山皿、古瀬戸、常滑焼、信楽焼、近世陶器、近世瓦、石鏃、砥石、紡錘車、刀子、ガラス玉、珽埋製機軸、鉄滓	87	鈴鹿市平田本町	平田遺跡(9次)	平成18年 2月27日	鈴鹿市考古博物館
平成19年 5月25日	伊賀市教育委員会教育長	土師器、須恵器、黒色土器等	11	伊賀市西明寺	西明寺遺跡	平成13年12月27日	伊賀市教育委員会
平成19年 5月28日	伊賀市教育委員会教育長	土器、陶器、磁器、瓦	120	伊賀市上野丸之内	国史跡上野城跡	平成16年 7月 7日	伊賀市教育委員会
平成19年 5月28日	伊賀市教育委員会教育長	土器、陶器、磁器、瓦	200	伊賀市上野丸之内	国史跡上野城跡	平成15年 9月 1日	伊賀市教育委員会
平成19年 5月30日	伊賀市教育委員会教育長	土師器、須恵器、磁器等	8	伊賀市上之庄	出口遺跡	平成13年 2月 5日	伊賀市教育委員会
平成19年 5月30日	伊賀市教育委員会教育長	土師器、須恵器、石器等	3	伊賀市比土	中谷1号墳 中谷遺跡	平成11年 6月 2日	伊賀市教育委員会
平成19年 5月30日	伊賀市教育委員会教育長	弥生土器、土師器、須恵器等	50	伊賀市千歳	宮ノ森遺跡	平成13年 2月26日	伊賀市教育委員会
平成19年 6月 1日	伊賀市教育委員会教育長	土師器、縄文土器、黒色土器	10	伊賀市佐那具町	高野遺跡	平成 5年 7月30日	伊賀市教育委員会
平成19年 6月 8日	伊賀市教育委員会教育長	石鏃、須恵器、土師器皿、土師器碗、土師器小型壺、黒色土器碗、陶器指鉢、陶器天目、瓦質土器火舎、瓦製品他	14	伊賀市長田	十王下遺跡	平成15年 6月 5日	伊賀市教育委員会
平成19年 6月 8日	伊賀市教育委員会教育長	土師器、瓦器、陶器等	3	伊賀市小田町宇泥畑	泥畑遺跡	平成 9年 8月19日	伊賀市教育委員会
平成19年 6月7日	鈴鹿市長	土師器、須恵器、白磁、瓦	2	鈴鹿市平田本町	平田遺跡(10次)	平成18年 3月 6日	鈴鹿市考古博物館
平成19年 6月12日	伊賀市教育委員会教育長	土器、陶器・磁器・瓦	13	伊賀市西明寺	西明寺三反田遺跡	平成17年12月28日	伊賀市教育委員会
平成19年 6月12日	伊賀市教育委員会教育長	土器、陶器・磁器・瓦	65	伊賀市上野丸之内	国史跡上野城跡	平成17年 7月15日	伊賀市教育委員会
平成19年 5月28日	桑名市教育委員会教育長	庚申碑石碑	21基	桑名市大字矢田	愛宕山城跡	平成18年 3月31日	桑名市教育委員会
平成19年 5月28日	桑名市教育委員会教育長	山茶碗・須恵器・土師器・陶器	整理箱2	桑名市大字桑部	篠原遺跡	平成18年 3月31日	桑名市教育委員会
平成19年 5月28日	桑名市教育委員会教育長	常滑陶器・木片	整理箱2	桑名市大字桑部	篠原遺跡	平成18年 3月31日	桑名市教育委員会
平成19年 5月28日	桑名市教育委員会教育長	土師器・瀬戸美濃陶器・瀬戸美濃磁器・肥前磁器・常滑陶器・瓦・木製品	3	桑名市伊賀町	桑名城下町遺跡	平成18年 3月31日	桑名市教育委員会
平成19年 5月28日	桑名市教育委員会教育長	土師器・山茶碗・木製品等	1	桑名市大字蓮花寺	宇賀遺跡	平成18年 3月31日	桑名市教育委員会
平成19年 5月28日	桑名市教育委員会教育長	土師器・山茶碗・瀬戸美濃陶器・常滑陶器・木製品	整理箱7	桑名市大字本願寺	有王遺跡	平成18年 3月31日	桑名市教育委員会
平成19年 5月28日	桑名市教育委員会教育長	山茶碗	整理箱1	桑名市大字大井町		平成18年 3月31日	桑名市教育委員会
平成19年 5月28日	桑名市教育委員会教育長	土師器・山茶碗・常滑陶器・瓦・鉄	12	桑名市大字江場	江場中縄遺跡	平成18年 3月31日	桑名市教育委員会
平成19年 5月28日	桑名市教育委員会教育長	土師器・山茶碗	整理箱8	桑名市大字赤尾	柳原遺跡	平成18年 3月31日	桑名市教育委員会
平成19年 5月28日	桑名市教育委員会教育長	瀬戸美濃陶器・瀬戸美濃磁器・肥前磁器・常滑陶器等	整理箱7	桑名市外堀	桑名城下町遺跡	平成18年 3月31日	桑名市教育委員会
平成19年 5月28日	桑名市教育委員会教育長	肥前磁器	整理箱1	桑名市大字江場	江場城跡	平成18年 3月31日	桑名市教育委員会

	申請日	申請者	蔵与文化財の名称	数量(箱)	発見場所	遺跡名	発見の日付	保管場所
46	平成19年5月28日	桑名市教育委員会教育長	常滑陶器	整理箱1	桑名市大字太夫	太夫遺物散布地	平成18年3月31日	桑名市教育委員会
47	平成19年5月28日	桑名市教育委員会教育長	常滑陶器等	整理箱1	桑名市大字西金井	村中遺跡	平成18年3月31日	桑名市教育委員会
48	平成19年5月28日	桑名市教育委員会教育長	土師器・山茶碗・瀬戸美濃陶器・木製品	1	桑名市大字蓮花寺	宇賀遺跡	平成18年3月31日	桑名市教育委員会
49	平成19年6月18日	鈴鹿市長	瓦	1	鈴鹿市神戸	本多町遺跡	平成18年11月7日	鈴鹿市考古博物館
50	平成19年6月27日	明和町長	土師器、須恵器類	1	明和町大字坂本	坂本古墳群	平成18年6月26日	明和町
51	平成19年6月27日	明和町長	土師器(皿、杯、鍋、壺、甗)、須恵器、土馬ほか	356	明和町大字池村	戸峯A遺跡	平成18年4月14日	明和町
52	平成19年6月27日	明和町長	弥生土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶碗、土製紡錘車、土馬	5	明和町大字坂本	粟垣外遺跡	平成18年6月26日	明和町
53	平成19年6月27日	明和町長	土師器(杯、壺)、須恵器ほか	4	明和町大字坂本	坂本古墳群	平成18年4月14日	明和町
54	平成19年6月27日	明和町長	土師器(杯、壺)、須恵器、土馬	1	明和町大字池村	戸峯B遺跡	平成18年6月26日	明和町
55	平成19年8月1日	鈴鹿市長	土師器、須恵器	1	鈴鹿市郡山町	郡山野田遺跡	平成18年12月7日	鈴鹿市考古博物館
56	平成19年8月1日	鈴鹿市長	土師器、須恵器	1	鈴鹿市郡山町	郡山野田遺跡	平成18年12月7日	鈴鹿市考古博物館
57	平成19年8月1日	鈴鹿市長	土師器	1	鈴鹿市国府町	西ノ野遺跡	平成18年12月8日	鈴鹿市考古博物館
58	平成19年7月31日	鈴鹿市長	土師器、須恵器、硯、山茶碗、近世陶器、瓦	93	鈴鹿市郡山町	西川遺跡2次	平成18年12月19日	鈴鹿市考古博物館
59	平成19年8月23日	鈴鹿市長	土師器、須恵器、刀子	1	鈴鹿市国府町	保子里2号墳	平成19年1月5日	鈴鹿市考古博物館
60	平成19年8月23日	鈴鹿市長	土師器、須恵器	1	鈴鹿市国府町	保子里遺跡5次	平成19年1月5日	鈴鹿市考古博物館
61	平成19年8月28日	鈴鹿市長	土師器、須恵器、黒色土器、灰釉陶器、瓦	1	鈴鹿市国分町	国分北遺跡5次	平成19年1月22日	鈴鹿市考古博物館
62	平成19年8月28日	鈴鹿市長	弥生土器、須恵器、瓦	1	鈴鹿市岸岡町	岸岡山Ⅲ遺跡	平成19年1月23日	鈴鹿市考古博物館
63	平成19年9月5日	鈴鹿市長	弥生土器、土師器、須恵器、石鏃、石斧、石泡丁	109	鈴鹿市国分町	境谷遺跡	平成19年2月1日	鈴鹿市考古博物館
64	平成19年9月3日	名張市教育委員会教育長	青1点、剣1点、直刀2点、須恵器ほか	3	名張市赤目町檀	琴平山古墳	平成18年12月6日	名張市教育委員会
65	平成19年9月27日	鈴鹿市長	土師器、須恵器、白磁、山茶碗、山皿、古瀬戸、常滑焼	2	鈴鹿市平田町	平田遺跡(第14次)	平成19年2月20日	鈴鹿市考古博物館
66	平成19年9月27日	鈴鹿市長	縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、黒色土器、灰釉陶器、山茶碗、常滑焼、青磁、石器剥片	3	鈴鹿市弓削	平田遺跡(第15-1次)	平成19年2月27日	鈴鹿市考古博物館
67	平成19年9月27日	鈴鹿市長	縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、黒色土器、山茶碗、石器剥片	6	鈴鹿市弓削	平田遺跡(第15-2次)	平成19年2月27日	鈴鹿市考古博物館
68	平成19年10月24日	鈴鹿市長	土師器、須恵器	1	鈴鹿市神戸	壹町遺跡	平成19年3月28日	鈴鹿市考古博物館
69	平成19年10月24日	鈴鹿市長	瓦	1	鈴鹿市国分町	国分西遺跡	平成19年3月23日	鈴鹿市考古博物館
70	平成19年10月26日	津市教育委員会教育長	縄文土器、須恵器、石器	2	津市安濃町草生	小野口遺跡	平成19年3月14日	津市教育委員会
71	平成19年10月29日	鈴鹿市長	弥生土器、土師器、須恵器、円筒埴輪、瓦、灰釉陶器、国産陶器、青磁、ミニチュア土器、羽口	4	鈴鹿市十宮町地内	八重垣神社遺跡	平成19年4月5日	鈴鹿市考古博物館
72	平成19年11月5日	四日市市教育委員会教育長	弥生土器、土師器、須恵器、中世陶器等	6	四日市市大矢知町	久留倍遺跡	平成17年9月30日	四日市市教育委員会
73	平成19年11月5日	四日市市教育委員会教育長	弥生土器、土師器、須恵器、中世陶器等	3	四日市市大矢知町	久留倍遺跡	平成18年9月1日	四日市市教育委員会
74	平成19年11月9日	鈴鹿市長	土師器、山茶碗、陶器	1	鈴鹿市北玉垣町	北ノ添遺跡	平成19年4月12日	鈴鹿市考古博物館
75	平成19年11月9日	鈴鹿市長	土師器	1	鈴鹿市岸岡町	岸岡山Ⅲ遺跡	平成19年4月19日	鈴鹿市考古博物館
76	平成19年11月8日	明和町長	土師器(皿、杯、鍋、壺、甗)、須恵器、土馬ほか	49	明和町大字上野	古堀遺跡	平成18年7月7日	明和町
77	平成19年11月8日	鈴鹿市長	縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、土馬、灰釉陶器、山茶碗、常滑焼、近世瓦、近世陶器、鉄製品	5	鈴鹿市弓削	平田遺跡(第16次)	平成19年3月23日	鈴鹿市考古博物館
78	平成19年11月8日	鈴鹿市長	縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、黒色土器、山茶碗、常滑焼、古瀬戸、刀子	5	鈴鹿市弓削	平田遺跡(第17次)	平成19年3月26日	鈴鹿市考古博物館
79	平成19年12月27日	桑名市教育委員会教育長	土師器、瀬戸美濃陶器・磁器・瓦・炭	整理箱6	桑名市外堀	桑名城下町遺跡	平成19年3月31日	桑名市教育委員会
80	平成19年12月27日	桑名市教育委員会教育長	瀬戸美濃陶器・磁器	整理箱1	桑名市外堀	桑名城下町遺跡	平成19年3月31日	桑名市教育委員会
81	平成19年12月27日	桑名市教育委員会教育長	土師器・瀬戸美濃陶器・磁器・常滑陶器・瓦・炭・骨	1	桑名市三之丸	桑名城跡	平成19年3月31日	桑名市教育委員会
82	平成19年12月27日	桑名市教育委員会教育長	瀬戸美濃陶器	整理箱1	桑名市大字芳ヶ崎	七和庵寺	平成19年3月31日	桑名市教育委員会
83	平成19年12月27日	桑名市教育委員会教育長	瓦・須恵器	125	桑名市大字西方	桑名市大字西方字笹山726(西方古窯跡)	平成19年3月31日	桑名市教育委員会
84	平成19年12月27日	桑名市教育委員会教育長	土師器、須恵器・山茶碗・白磁・瀬戸美濃陶器・木製品・炭	1.5	桑名市大字蓮花寺	宇賀遺跡	平成19年3月31日	桑名市教育委員会
85	平成19年12月27日	桑名市教育委員会教育長	陶器・磁器・瓦・木製品・炭・種・貝・ガラス	8	桑名市一色町	桑名城下町遺跡	平成19年3月31日	桑名市教育委員会
86	平成19年12月27日	桑名市教育委員会教育長	陶器	整理箱1	桑名市大字赤尾	柳原遺跡	平成19年3月31日	桑名市教育委員会
87	平成19年12月27日	桑名市教育委員会教育長	土師器・陶器・磁器・種	1	桑名市大穴町	桑名城下町遺跡隣接地	平成19年3月31日	桑名市教育委員会
88	平成19年12月27日	桑名市教育委員会教育長	土師器・常滑陶器	整理箱2	桑名市大字江場	江場貝戸遺跡	平成19年3月31日	桑名市教育委員会
89	平成19年12月27日	桑名市教育委員会教育長	瀬戸美濃陶器・常滑陶器・磁器・瓦・種・貝	1	桑名市大字東野	桑名城下町遺跡隣接地	平成19年3月31日	桑名市教育委員会
90	平成19年12月27日	桑名市教育委員会教育長	山茶碗・瀬戸美濃陶器・磁器	整理箱3	桑名市大字桑部	篠原遺跡	平成19年3月31日	桑名市教育委員会
91	平成19年12月27日	桑名市教育委員会教育長	山茶碗・瀬戸美濃陶器・磁器	整理箱1	桑名市大字江場	勢以口遺跡	平成19年3月31日	桑名市教育委員会
92	平成19年12月27日	桑名市教育委員会教育長	土師器・山茶碗・陶器	整理箱5	桑名市大字東方	諸戸徳成邸	平成19年3月31日	桑名市教育委員会
93	平成20年1月7日	伊賀市教育委員会教育長	縄文土器、石器、弥生土器、土師器、須恵器、磁器	59	伊賀市印代	長良遺跡	平成18年11月16日	伊賀市教育委員会
94	平成20年1月8日	鈴鹿市長	円筒埴輪	1	鈴鹿市石薬師町	石薬師東遺跡	平成19年5月31日	鈴鹿市長
95	平成20年1月8日	鈴鹿市長	陶器	1	鈴鹿市上箕田	上箕田遺跡	平成19年5月31日	鈴鹿市長
96	平成20年1月8日	鈴鹿市長	施釉陶器、弥生土器	1	鈴鹿市須賀	須賀遺跡	平成19年5月31日	鈴鹿市長
97	平成20年1月8日	鈴鹿市長	山茶碗、土師器、常滑焼、鍋	1	鈴鹿市一ノ宮町		平成19年6月7日	鈴鹿市長

	申請日	申請者	譲与文化財の名称	数量(箱)	発見場所	遺跡名	発見の日付	保管場所
98	平成20年 1月 8日	鈴鹿市長	土師器、中世陶器	1	鈴鹿市竹野	竹野一丁目遺跡	平成19年 6月13日	鈴鹿市長
99	平成19年12月 7日	松阪市教育委員会教育長	中林、中道遺跡(第2次)出土遺物	17	松阪市中林町	中林・中道遺跡	平成19年 3月30日	松阪市教育委員会
100	平成19年12月 7日	松阪市教育委員会教育長	中林、中道遺跡(第3次)出土遺物	3	松阪市中道町	中林・中道遺跡	平成19年 3月30日	松阪市教育委員会
101	平成19年12月 7日	松阪市教育委員会教育長	天王山遺跡(第2次)出土遺物	8	松阪市豊原町	天王山遺跡	平成19年 3月30日	松阪市教育委員会
102	平成19年12月 7日	松阪市教育委員会教育長	上野垣内遺跡(第2次)出土遺物	4	松阪市錦野島田町	上野垣内遺跡	平成19年 3月30日	松阪市教育委員会
103	平成19年12月 7日	松阪市教育委員会教育長	貝蔵遺跡(第5次)出土遺物	1	松阪市嬉野中川町	貝蔵遺跡	平成19年 3月30日	松阪市教育委員会
104	平成19年12月 7日	松阪市教育委員会教育長	西肥留遺跡(第4次)出土遺物	12	松阪市西肥留町	西肥留遺跡	平成19年 3月30日	松阪市教育委員会
105	平成19年12月 7日	松阪市教育委員会教育長	小津遺跡(第2次)出土遺物	12	松阪市中道町	小津遺跡	平成19年 3月30日	松阪市教育委員会
106	平成19年12月 7日	松阪市教育委員会教育長	方婦多山古墳出土遺物 埴輪等	9	松阪市山下町	方婦多山古墳	平成19年 3月30日	松阪市教育委員会
107	平成19年12月 7日	松阪市教育委員会教育長	権現角遺跡出土遺物	12	松阪市市場庄町	権現角遺跡	平成19年 3月30日	松阪市教育委員会
108	平成19年12月 7日	松阪市教育委員会教育長	鴻ノ木遺跡(第7次)出土遺物	2	松阪市射和町	鴻ノ木遺跡	平成19年 3月30日	松阪市教育委員会
109	平成20年 1月24日	津市教育委員会教育長	須恵器	1	津市一志町片野	片野遺跡	平成19年 5月11日	津市教育委員会
110	平成20年 1月24日	津市教育委員会教育長	土師器、陶器等	21	津市美杉町上多気	多気北畠氏遺跡第29次(上多気六田地区第3次)	平成19年 1月16日	津市教育委員会
111	平成20年 1月24日	津市教育委員会教育長	弥生土器、石製品、土師器、陶磁器	190	津市河辺町	亀井遺跡	平成19年 3月28日	津市教育委員会
112	平成20年 1月24日	津市教育委員会教育長	陶磁器、瓦、土師器、瓦質土器	1	津市久居西鷹跡町	久居城址	平成19年 5月24日	津市教育委員会
113	平成20年 1月24日	津市教育委員会教育長	土師器	1	津市白山町古市	古市遺跡	平成19年 3月30日	津市教育委員会
114	平成20年 1月28日	津市教育委員会教育長	縄文土器、土師器、須恵器、陶器、瓦、土錘	5袋	津市河芸町中瀬	二ツ池遺跡	平成19年 5月22日	津市教育委員会
115	平成20年 1月28日	津市教育委員会教育長	土師器、陶器、瓦	1	津市一身田町	専修寺境内遺跡	平成19年 5月11日	津市教育委員会
116	平成20年 1月28日	津市教育委員会教育長	土師器、山茶碗、陶器、瓦、鉄釘	7	津市洪見町	宮代遺跡	平成19年 5月11日	津市教育委員会
117	平成20年 1月28日	津市教育委員会教育長	土師器、砥石	紙箱1	津市一志町波瀬	出丸遺跡	平成19年 6月14日	津市教育委員会
118	平成20年 1月29日	津市教育委員会教育長	土師器、須恵器、瓦	1	津市河芸町影重	浜新田遺跡	平成19年 6月 1日	津市教育委員会
119	平成20年 1月30日	伊賀市教育委員会教育長	土師器、陶器、磁器、瓦	68	伊賀市上野丸之内	国史跡上野城跡	平成18年10月12日	伊賀市教育委員会
120	平成20年 2月 4日	松阪市教育委員会教育長	土師等	2	松阪市八重田町	茶屋前遺跡	平成18年 5月17日	松阪市教育委員会
121	平成20年 2月 1日	鈴鹿市長	弥生土器、土師器、須恵器、瓦、灰釉陶器、緑釉陶器、黒色土器、山茶碗、常滑焼、近世陶器、近世瓦、糖の羽口、鉄製品、磐石	11	鈴鹿市神戸	萱町遺跡	平成19年 6月26日	鈴鹿市考古博物館
122	平成20年 2月 1日	鈴鹿市長	縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、山茶碗、古瀬戸、近世陶器	2	鈴鹿市弓削一丁目	平田遺跡	平成19年 6月26日	鈴鹿市考古博物館
123	平成20年 2月 4日	鈴鹿市長	土師器、山茶碗	1	鈴鹿市岡田	岡太神社遺跡	平成19年 7月 2日	鈴鹿市考古博物館
124	平成20年 2月 4日	鈴鹿市長	土師器、須恵器	1	鈴鹿市郡山町	塚腰遺跡	平成19年 7月 2日	鈴鹿市考古博物館
125	平成20年 2月 4日	鈴鹿市長	土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶碗、青磁、常滑焼、瓦、埴、石製品、鉄製品	20	鈴鹿市国分町	国分遺跡	平成19年 5月15日	鈴鹿市考古博物館
126	平成20年 2月 1日	桑名市教育委員会教育長	土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶碗	7	桑名市多度町小山	天王平遺跡	平成19年 5月31日	桑名市教育委員会
127	平成20年 2月 6日	伊賀市教育委員会教育長	土師器、須恵器、石器	183	伊賀市阿保	沢代遺跡	平成17年 1月26日	伊賀市教育委員会
128	平成20年 2月15日	津市教育委員会教育長	土師器、土玉	紙箱3	津市高茶屋小森町	四ツ野B遺跡	平成19年 6月25日	津市教育委員会
129	平成20年 2月15日	津市教育委員会教育長	土師器、陶器	2	津市下弁財町	育成小校庭遺跡	平成19年 5月11日	津市教育委員会
130	平成20年 2月15日	津市教育委員会教育長	陶器、磁器	1	津市下弁財町	育成小校庭遺跡	平成19年 5月11日	津市教育委員会
131	平成20年 2月15日	津市教育委員会教育長	陶器、磁器	1	津市栗真町屋町地内	鬼が塩屋遺跡	平成19年 5月11日	津市教育委員会
132	平成20年 2月15日	津市教育委員会教育長	弥生土器、土師器	1	津市高茶屋小森町地内	四ツ野B遺跡	平成19年 5月22日	津市教育委員会
133	平成20年 2月15日	津市教育委員会教育長	土師器、山茶碗、陶器、瓦	1	津市安濃町川西	多倉田遺跡	平成19年 5月11日	津市教育委員会
134	平成20年 2月15日	津市教育委員会教育長	埴輪、土師器、山茶碗、陶器、瓦	6	津市安濃町田端上野	田端上野B遺跡	平成19年 6月18日	津市教育委員会
135	平成20年 2月15日	津市教育委員会教育長	土師器、山茶碗、瓦	2	津市安濃町連部	ゆふけ遺跡	平成19年 5月11日	津市教育委員会
136	平成20年 2月15日	津市教育委員会教育長	土師器、須恵器、韓式系土器	8	津市大里窪田町	中蔵遺跡	平成19年 3月22日	津市教育委員会
137	平成20年 2月26日	鈴鹿市長	山茶碗、土師器、常滑焼、白磁、鉄滓、弥生土器	2	鈴鹿市竹野	竹野一丁目遺跡	平成19年 7月27日	鈴鹿市考古博物館
138	平成20年 2月29日	朝日町教育委員会教育長	土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶碗、瀬戸美濃陶器、近世陶磁器等	12	朝日町大字柿	柿城跡	平成19年 4月16日	朝日町教育委員会
139	平成20年 3月 3日	伊賀市教育委員会教育長	土師器、陶器、磁器、瓦等	13	伊賀市上野田端町	上野城下町遺跡(野崎新平下屋敷跡)	平成10年10月22日	伊賀市教育委員会
140	平成20年 3月 3日	伊賀市教育委員会教育長	瓦、土師器、陶器、磁器等	60	伊賀市上野丸之内	上野城跡(崇徳堂武場跡・武家屋敷跡)	平成11年 9月 5日	伊賀市教育委員会
141	平成20年 3月 3日	伊賀市教育委員会教育長	土師器、陶器等	1	伊賀市小田町	古屋敷遺跡	平成11年11月30日	伊賀市教育委員会
142	平成20年 3月 6日	鈴鹿市長	土師器、山茶碗、白磁	2	鈴鹿市岡田一丁目	岡太神社遺跡	平成19年 8月15日	鈴鹿市考古博物館
143	平成20年 3月25日	伊賀市教育委員会教育長	土師器、弥生土器、黒色土器	4	伊賀市市部、伊賀市依那具	森脇遺跡、城田遺跡	平成 3年11月 5日	伊賀市教育委員会
144	平成20年 3月25日	伊賀市教育委員会教育長	土師器、陶器、石器	130	伊賀市比土	城之越遺跡	平成17年 5月10日	伊賀市教育委員会

※数量欄の数字のみはコンテナバットでの箱数

3 国・県指定文化財の現状変更等（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）

(1) 国指定文化財現状変更等

① 国指定史跡及び名勝等現状変更

（*印は県市の法定受託事務等による許可）

件名	所有者	申請(協議)日	許可(同意)日	完了日	申請者	変更理由
史跡 上野城跡	伊賀市 財務省	H19. 4. 12	H19. 5. 18	H20. 3. 27	伊賀市長	発掘調査
		H19. 8. 2	H19. 8. 10*	H19. 8. 20	中部電力	電柱立替
		H19. 9. 10	H19. 11. 29	H20. 3. 14	(社)伊賀上野観光協会 会長	施設耐震改修
		H19. 9. 11	H19. 12. 20	H20. 3. 18	伊賀市長	通路舗装
			H20. 1. 25*	H20. 3. 17	伊賀市長	道路修繕
史跡 旧林崎文庫	伊勢市	H19. 8. 2	H19. 8. 10*	H19. 9. 26	中部電力	電柱立替
史跡 多気北畠氏 城館跡	個人他		H19. 8. 6*	H19. 8. 10	津市長	解説板設置
		H19. 9. 12	H19. 10. 19	H20. 3. 25	三重県知事	仮設道設置
			H20. 3. 31*	H20. 4. 4	宗教法人 北畠神社	道路修繕
名勝 旧諸戸氏庭園	桑名市	H19. 11. 22	H20. 1. 10	H20. 3. 21	桑名市教育 委員会教育 長	説明板の撤去及び 設置
史跡 久留倍官衙 遺跡	国土交通省	H20. 1. 25	H20. 2. 15		四日市市教 育委員会教 育長	仮設道設置
史跡 天白遺跡	松阪市	H19. 11. 3	H19. 12. 7	H20. 3. 31	松阪市長	表層土入替
名勝 二見浦	国土交通省 ・伊勢市・ ほか	H19. 1. 17	H19. 2. 23	H20. 1. 23	三重県知事 (伊勢農林 水産商工 環境事務所)	落石防止対策工事
		H19. 4. 27	H19. 6. 15	H19. 12. 25	三重県知事 (伊勢建設 事務所)	突堤基部工事
		H19. 10. 19	H19. 11. 16		伊勢市長	擁壁補強
		H20. 1. 31	H20. 3. 21		三重県知事 (伊勢建設 事務所)	突堤基部工事

② 国指定史跡斎宮跡にかかる現状変更

申請内容	件数	備考
個人・民間企業などによる申請	34件	内、法定受託事務等による許可 12件
公共機関等による地域環境整備に伴う申請	9件	内、法定受託事務等による許可 6件

史跡環境整備及び維持管理等に伴う申請	2件	内、法定受託事務等による許可	0件
計画的発掘調査のための申請	4件	内、国庫補助金による計画発掘調査	4件
計	49件		

③ 国指定天然記念物現状変更

件名	所有者	申請(協議)日	許可(同意)日	完了日	申請者	変更理由
天然記念物 御池沼沢植物 群落	四日市市 ほか	H19. 6. 1	H19. 6. 28		四日市市 教育委員会 教育長	植生管理
		H19. 11. 12	H19. 12. 20		森林総合 研究所 関西支所	植物体採取
天然記念物 オカヤドカリ		H19. 11. 22	H20. 1. 18		志摩半島 野生動物 研究会	ドブネズミ捕獲罠 の設置
天然記念物 金生水沼沢植 物群落	鈴鹿市	H17. 4. 28	H17. 6. 3	H19. 6. 19	鈴鹿市長 (文化課)	環境整備 (井戸掘削。ポンプ 設置。伐採、水路 堆積物除去)
		H19. 4. 23	H19. 5. 18		鈴鹿市長 (文化課)	動植物調査及び 環境整備 (水路堆積物の除 去、草本・木本 の除去)
天然記念物 九木神社樹叢	九木神社	H18. 12. 11	H18. 12. 20	H19. 5. 31	九木神社	危険防止のための 伐採 (尾鷲市許可)
天然記念物 田光のシデコ ブシ及び湿地 植物群落	田光区、個 人	H17. 9. 12	H17. 9. 30	H20. 2. 14	菰野町 教育委員会 教育長	動植物調査・外来 種駆除
		H18. 12. 25	H19. 2. 1	H19. 12. 25	菰野町 教育委員会 教育長	植生管理等
		H19. 3. 16	H19. 3. 16	H19. 12. 28	菰野町 教育委員会 教育長	工作物の設置 (県許可)
		H19. 12. 26	H20. 1. 18	H20. 3. 6	菰野町 教育委員会 教育長	雑草及び雑木除去
		H20. 2. 5	H20. 2. 13		菰野町 教育委員会 教育長	工作物の設置 (県許可)
天然記念物 西阿倉川のアイ ナシ自生地	四日市市	H19. 11. 8	H19. 12. 7		四日市市 教育委員会 教育長	植生管理
天然記念物 ネコギギ		H18. 4. 25	H18. 5. 19	H20. 3. 31	いなべ市 教育委員会 教育長	生息状況調査

天然記念物 ネコギギ		H18. 5. 8	H18. 6. 29	H20. 2. 1	三重大学生 生物資源学部	生息状況調査
		H18. 7. 4	H18. 7. 10	H19. 6. 21	三重県知事 (伊勢建設 事務所)	調査
		H18. 8. 11	H18. 8. 11	H19. 6. 21	三重県知事 (伊勢建設 事務所)	生息状況調査
		H19. 5. 9	H19. 7. 5	H19. 11. 14	いなべ市 教育委員会 教育長	移動・飼育・展示
		H19. 6. 1	H19. 6. 1		三重県知事 (松阪建設 事務所)	生息状況調査 (松阪市許可)
		H19. 6. 11	H19. 6. 28		亀山市 教育委員会 教育長	生態調査・飼育
		H19. 7. 12	H19. 7. 20	H20. 1. 15	三重県知事 (伊勢建設 事務所)	河川水辺の国勢調 査(県許可)
		H19. 7. 17	H19. 8. 1		三重県知事 (伊勢建設 事務所)	河川水辺の国勢調 査(伊勢市許可)
		H19. 8. 8	H19. 8. 10	H20. 3. 3	三重県知事 (伊勢建設 事務所)	生息状況調査 (県許可)
		H19. 10. 11	H19. 11. 16	H20. 3. 24	三重県知事 (松阪建設 事務所)	工事にもなう 一時捕獲・移動
		H19. 10. 11	H19. 11. 29	H20. 3. 26	三重県知事 (伊勢建設 事務所)	工事にもなう 一時捕獲・移動
H19. 10. 12	H19. 11. 29	H20. 5. 2	三重県知事 (桑名建設 事務所)	工事にもなう 一時捕獲・移動		
天然記念物 東阿倉川のイ ヌナシ自生地	四日市市	H19. 7. 17	H19. 8. 29	H19. 10. 25	岐阜大学 応用生物科 学部 教授	植物資料採取
天然記念物 及び名勝 熊野の鬼ヶ城 附 獅子巖	国・県・ 熊野市	H19. 3. 20	H19. 3. 26	H19. 5. 31	七里御浜鯉 のぼりの会	工作物の設置 (熊野市許可)
		H19. 5. 30	H19. 6. 6	H19. 10. 19	熊野市長 (観光スポ ーツ交流課)	花火の打上 (熊野市許可)
特別天然記念 物 オオサンショ ウウオ		H18. 10. 18	H19. 2. 23	H19. 6. 26	名張市長	工事にもなう 一時捕獲・移動
		H19. 3. 9	H19. 4. 20	H20. 4. 9	国土交通省 近畿地方整 備局木津川 上流河川事 務所長	生息状況調査 (同意)

特別天然記念物 オオサンショウウオ	H19. 4. 15	H19. 5. 18		独立行政法人 水資源機構川上ダム建設所長	生態調査
	H19. 8. 9	H19. 8. 29	H20. 3. 26	三重県知事 (伊賀建設事務所)	工事にとまなう一時捕獲・移動
	H19. 8. 16	H19. 8. 21	H20. 5. 22	伊賀市 (青山支所 産業建設課)	生息状況調査 (伊賀市許可)
	H19. 10. 22	H19. 10. 24		独立行政法人 水資源機構川上ダム建設所長	生息状況調査 (伊賀市許可)

④ 国指定史跡・名勝き損届

件名	届出日	き損日	届出者	き損内容
史跡 熊野参詣道(伊勢路)	H19. 8. 3	H19. 7. 18	御浜町長	大雨(台風4号等)による地滑りに起因する横垣峠道の崩落
名勝 諸戸氏庭園	H19. 11. 15	H19. 11. 12	(財)諸戸会 理事長	腐食等による鳥居の破損

⑤ 国指定天然記念物滅失・き損届

件名	届出日	滅失日	届出者	滅失内容
天然記念物 オカヤドカリ	H19. 11. 22	H19. 7. 20	志摩半島野生動物研究会	誤捕獲による死亡
天然記念物 ネコギギ	H19. 8. 17	H19. 8. 9	三重県知事 (伊勢建設事務所)	誤捕獲による死亡
天然記念物 ネコギギ	H20. 3. 17	H19. 8. 18 H20. 1. 15	いなべ市教育委員会 教育長	飼育個体の滅失
特別天然記念物 オオサンショウウオ	H19. 11. 22	H19. 11. 19	日本サンショウウオセンター理事長	飼育個体の滅失
	H19. 12. 27	H19. 12. 6	独立行政法人水資源機構川上ダム建設所長	飼育個体(野外由来)の滅失
特別天然記念物 カモシカ	H19. 4. 3	H19. 2. 28	熊野市教育委員会 教育長	植林防護ネットにからまっている白骨化した個体を発見。
	H19. 5. 23	H19. 5. 16	いなべ市教育委員会 教育長	植林防護ネットにからまって、死亡したものと推定される。

⑥ 重要有形民俗文化財公開許可申請（県内施設、国許可による）

件名	所有者	申請者	申請日	許可日	公開期間	公開理由
金刀比羅庶民信仰資料	金刀比羅宮	三重県立美術館長	H20. 3. 25		H20. 4. 26 ～ H20. 6. 8	展覧会「金刀比羅宮書院の美」展に出展のため

⑦ 重要文化財き損届

件名	届出者	届出日	き損日	き損内容
旧諸戸家住宅	桑名市	H19. 4. 25	H19. 4. 15	地震による天井及び壁面一部のクラック及び落下
地藏院 本堂	地藏院	H19. 12. 7	不明	鬼瓦の顔部分が経年による剥離により落下

⑧ 重要文化財修理届

件名	所有管理者	届出日	修理期間	修理内容
西方指南抄 附 覚信等直門 弟写本 6冊	専修寺	H19. 12. 18	H20. 2. 上旬～ H20. 3. 下旬	表紙の取替え

⑨ 重要文化財無償貸付

件名	所有者	申請者	届出日	承認日	貸付期間	貸付目的
三重県縄生庵寺 塔心礎納置品 一括	国	朝日町 歴史博物館長	H19. 2. 9	H19. 3. 9	H20. 4. 1 ～ H20. 3. 31	朝日町歴史博物館における常設展に出品展示するため

⑩ 重要文化財（県内所在）公開許可申請（県内施設による）（県の法定受託事務等による許可）

件名	所有者	申請者	申請日	許可日	公開期間	公開理由
旧永島家襖絵の内紙本墨画淡彩松鷹図 5面	三重県	朝日町 歴史博物館長	H19. 5. 29	H19. 6. 6	H19. 8. 1 ～ H19. 8. 26	平成19年度夏休み企画展「日本画を楽しむー曾我蕭白さんの作品ー」に出展のため
三重県宝塚一号墳出土品	松阪市	桑名市 博物館長	H19. 8. 24	H19. 9. 10	H19. 9. 15 ～ H19. 10. 21	平成19年度企画展「三重の古墳発掘大図鑑」に出展のため
集古十種版木 1,451枚のうち 2枚	鎮國守國 神社	桑名市 博物館長	H20. 3. 11	H20. 3. 19	H20. 4. 19 ～ H20. 6. 1	企画展「樂翁公誕生250年 松平定信展」に出展のため
銅鏡のうち八稜鏡・薄蝶鳥文銅鏡	多度大社	桑名市 博物館長	H20. 3. 11	H20. 3. 19	H20. 4. 19 ～ H20. 6. 1	企画展「樂翁公誕生250年 松平定信展」に出展のため

⑪ 重要文化財公開許可申請（県内施設、国許可による）

件名	所有者	申請者	申請日	許可日	公開期間	公開理由
銅鷲置物	東京国立博物館	三重県立美術館長	H19. 9. 1	H19. 9. 11	H19. 9. 26 ～ H19. 11. 4	展覧会「日本彫刻の近代展」に出展のため
紙本墨画遊鶴図	金刀比羅宮	三重県立美術館長	H20. 3. 25	H20. 4. 3	H20. 4. 26 ～ H20. 6. 8	展覧会「金刀比羅宮書院の美」展に出展のため
紙本墨画遊虎図						
紙本墨画竹林七賢図						

⑫ 国指定文化財の勧告・承認出品

件名	所有管理者	出品施設	出品期間	出品区分
絹本着色聖徳太子勝鬘經講讃図	西来寺	独立行政法人 国立博物館	H19. 4. 1 ~ H20. 3. 31	出品勧告
絹本着色聖徳太子像	四天王寺	大阪市立美術館	H19. 4. 1 ~ H20. 3. 31	出品承認
絹本着色藤堂高虎像 附 同夫人像 一幅		独立行政法人 国立博物館		出品勧告
伊勢国朝熊山経ヶ峯経塚出土品の内（銅経筒二口・銅鏡二面分）	金剛寺	独立行政法人 国立博物館	H19. 4. 1 ~ H20. 3. 31	出品勧告
紙本墨書勸進状 附 絹本着色忍性上人像／額 田部実澄像 二幅	大福田寺	独立行政法人 国立博物館	H19. 4. 1 ~ H20. 3. 31	出品承認
絹本着色釈迦八相成道図				出品勧告

⑬ 登録有形文化財き損届

件名	届出者	届出日	き損日	き損内容
神宮農業館	宗教法人 神宮	H19. 6. 15	H19. 6. 9	落雷による屋根瓦及び外壁破損、屋内電気設備等破損

⑭ 管理団体指定申請

件名	所有者	申請者	申請日	指定日	申請内容
二見浦	国土交通省・伊勢市ほか	伊勢市長	H20. 3. 21		伊勢市を管理団体に指定するもの

⑮ 所在場所変更申請

件名	所有者	申請者	申請日	許可日	申請内容
二見浦	国土交通省・伊勢市ほか	財務省東海財務局 津財務事務所長	H20. 3. 17	H20. 3. 19	分筆による所在地の異動

(2) 県指定文化財現状変更等

① 県指定史跡及び名勝等現状変更

(*は市による許可)

件名	所有管理者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
史跡 津城跡	津市	津市民薪能 実行委員会	—	H19. 4. 2*		仮設舞台の設置
史跡 七里の渡	桑名市	桑名市長	H19. 7. 9	H19. 7. 25	H20. 3. 10	整備(転落防止柵 ・埋込式ライトの 設置、ベンチ・樹 木の撤去)
史跡 千種城跡	個人	中部電力	H19. 7. 23	H19. 8. 3		電柱立替
史跡 松坂城跡	松阪市	中部電力	—	H19. 6. 28*	H19. 7. 30	電柱立替
		松阪市 教育委員会 教育長	—	H19. 11. 15*	H19. 11. 30	説明板設置
		(財)鈴屋遺 蹟保存会	H19. 11. 2	H19. 11. 12	H20. 3. 31	建物改修

② 県指定天然記念物現状変更

件名	所有者	申請(協議)日	許可(同意)日	完了日	申請者	変更理由
池ノ谷のモリア オガエル繁殖池	個人	H19. 7. 9	H19. 7. 23	H19. 12. 20	岐阜大学	地質調査
オオダイガハラ サンショウウオ		H19. 6. 29	H19. 7. 18	H19. 10. 3	三重県知事 (熊野農林 商工環境 事務所)	生息確認調査
		H19. 11. 19	H19. 11. 27		三重県知事 (熊野農林 商工環境 事務所)	工事にともなう一 時捕獲と移動
川島町のシデコ ブシ群落	個人ほか	H20. 1. 31	H20. 2. 4	H20. 4. 3	四日市市 教育委員会 教育長	環境整備(雑木の 伐採など)
篠立の風穴	立田地区	H19. 4. 30	H19. 5. 28		篠立の風穴 自然科学調 査会 代表	環境調査等
宗英寺の公孫樹	宗英寺	H19. 10. 20	H19. 10. 26	H19. 12. 25	宗教法人 宗英寺	樹勢回復 (せん定、阻害木 の伐採)
多度のイヌナシ 自生地	個人	H18. 10. 20	H18. 10. 23	H19. 9. 4	桑名市 教育委員会 教育長	環境整備
		H19. 11. 8	H19. 11. 13	H20. 5. 20	桑名市 教育委員会 教育長	環境整備
長太の大楠	宗教法人須 伎神社	H20. 1. 16	H20. 1. 28	H20. 3. 17	宗教法人 須伎神社	樹勢回復事業 (土壌改良)
西の城戸の終	個人	H20. 3. 11	H20. 3. 17	H20. 3. 27	個人	剪定作業

野登山のブナ林	野登寺	H19. 8. 3	H19. 8. 20	H19. 9. 5	三重県知事 (林業研究部)	試料採取
蓮のムシトリスミレ群落	飯盛生産森林組合	H20. 2. 4	H20. 2. 12		松阪市 教育委員会 教育長	定点調整用目印の設置

③ 県指定史跡・名勝天然記念物き損届

件名	届出者	届出日	き損日	き損内容
史跡 旧亀山城多門楼	亀山市教育委員会教育長	H19. 4. 16	H19. 4. 15	地震による石垣隅部の崩落

④ 県指定史跡所有者変更

件名	旧所有者	新所有者	変更日	届出日	受理日	変更理由
史跡白鳥塚古墳	(会社)	(会社)	H19. 5. 25	H19. 6. 29	H19. 7. 4	譲渡

⑤ 県指定有形民俗文化財き損届

件名	届出者	届出日	き損日	き損内容
鯨船山車	南納屋町鯨船保存会	H19. 10. 22	H19. 10. 7	秋の四日市祭に参加中、街路樹に触先を引っ掛けて、金糸がほつれた

⑥ 県指定有形文化財き損届

件名	届出者	届出日	き損日	き損内容
旧小田小学校本館	伊賀市長	H19. 5. 15	H19. 4. 15	地震による漆喰壁のひび割れ
諸戸(宗)家住宅 附 煉瓦塀石溝渠	諸戸精孝	H19. 5. 28	不明	白ペンキによる落書き
旧三重県第三尋常 中学校 附 正門	上野高等学校 校長	H19. 7. 4	H19. 4. 15	地震による漆喰壁のひび割れ及び一部落下
木造薬師如来立像	東明寺	H19. 4. 20	H19. 4. 15	地震による転倒落下による頭部、両手、両脚の破損
専修寺唐門	専修寺	H19. 11. 7	H19. 11. 2	経年による大棟葺土の緩みによる熨斗瓦の落下

⑦ 県指定文有形文化財修理届

件名	所有管理者	届出日	修理期間	修理内容
旧小津家住宅	松阪市	H19. 11. 30	H19. 11. 30 ~ H19. 12. 10	出入口かまいの落下を防ぐためにジャッキアップを行い、添柱を設置する。
専修寺唐門	専修寺	H19. 11. 26	H19. 12. 5 ~ H19. 12. 7	屋根瓦の落下を防ぐためのシートによる応急修理
賓日館	伊勢市	H20. 1. 7	H20. 1. 18 ~ H20. 3. 31	経年劣化による修理修理 ・ 2階渡り廊下屋根 ・ 1階中会議室縁側床板及び束 ・ 展示蔵外部
旧三重県第三尋常 中学校 附 正門	上野高等学校 校長	H20. 3. 14	H20. 3. 20 ~ H20. 3. 30 の 内3日間	地震による漆喰壁のひび割れ及び一部落下の補修

⑧ 県指定文化財所在場所の変更（元の所在場所に復する場合）

件名	所有管理者	変更場所	届出日	変更期間	変更理由
紙本墨書大般若經	片田区	金剛院	H19. 4. 5	H19. 5. 1～ H19.12.31	記録写真撮影のため
松浦武四郎関係資料 844 点のうち7点	松阪市	名寄市北国 博物館 士別市立博 物館美幌博 物館	H19. 5. 7	H19. 6. 6～ H19.11. 7	3館連携企画展に出陳す るため
馬形埴輪（石薬師東古墳 群63号墳出土）1点	三重県	鈴鹿市考古 博物館	H19. 6. 6	H19. 7. 2～ H19. 9.10	鈴鹿市考古博物館企画展 「どうぶつたちがやって きた」に出陳するため
常光坊谷4号墳出土品の うち鶏形埴輪（雄）1個、 鶏形埴輪（雌）1個、馬形 埴輪1個、人物埴輪1個	松阪市	鈴鹿市考古 博物館	H19. 6.25	H19. 7.10～ H19. 9.30	鈴鹿市考古博物館企画展 「どうぶつたちがやって きた」に出陳するため
近世初期上方子供絵本 10冊	射和自治会	松阪市文化 財センター はにわ館	H19. 7. 2	H19. 7.19～ H19. 9.30	松阪市文化財センター特 別展に出陳するため
松浦武四郎関係資料 844 点のうち15点	松阪市	田原市博物 館	H19. 8. 3	H19. 9.15～ H19.11.30	田原市博物館企画展「没 後120年「渡辺小華展 一筆椿系の百花と水墨」 」に出陳するため
松浦武四郎関係資料 844 点のうち15点	松阪市	京都国立博 物館	H19. 8.14	H20. 3.24～ H20. 5.28	京都国立博物館企画展 「没後120年記念「河鍋 曉斎」」に出陳するため
馬形埴輪（石薬師東古墳 群63号墳出土）1点	三重県	桑名市博物 館	H19. 8.17	H19. 9.10～ H19.10.31	第26回三重県埋蔵文化財 展「三重の古墳発掘大図 鑑」へ出陳するため
木簡（柚井遺跡出土1号） 1点	桑名市 博物館	鈴鹿市考古 博物館	H19. 8.23	H19. 9.26～ H19.12.16	鈴鹿市考古博物館特別展 「文字を記す一硯と墨書」 」に出陳のため
土偶（粥見井尻遺跡出土） 1点	三重県	粥見井尻遺 跡公園	H19.10.10	H19.10.12～ H19.10.16	松阪市教育委員会主催 「粥見井尻遺跡体験事業」 」で出展するため
須賀利浦方文書	須賀利区	大黒屋光太 夫記念館	H19.10. 1	H19.10.30～ H19.12.21	大黒屋光太夫記念館特別 展「伊勢湾近辺の漂流者 たち」に出陳のため
紙本墨書尾鷲大庄屋文書	尾鷲市立 図書館	大黒屋光太 夫記念館	H19.10. 1	H19.10.30～ H19.12.21	大黒屋光太夫記念館特別 展「伊勢湾近辺の漂流者 たち」に出陳のため
伊奈富神社神宝のうち獅子 頭1個	伊奈富神社	熱田神宮宝 物館	H19.12.18	H19.12.21～ H20. 2 中旬	熱田神宮宝物館特別展 「神様の息吹一姿をあら わした神々」展示資料 として出陳するため
松浦武四郎関係資料 844 点のうち53点	松阪市	東京国立博 物館	H20. 1. 4	H20. 1. 9～ H20. 5.31	文化庁による資料調査
紙本墨書皇太子聖徳奉養 1冊	専修寺	東京国立博 物館	H20. 1.10	H20. 1.17～ H20. 5.31	文化庁による資料調査

紙本墨書親鸞夢記 真仏筆1幅 附 教釈文聞書1冊	専修寺	東京国立博物館	H20. 1. 10	H20. 1. 17～ H20. 5. 31	文化庁による資料調査
紙本墨書 慈信房あて親鸞消息1巻(義絶状)	専修寺	東京国立博物館	H20. 1. 10	H20. 1. 17～ H20. 5. 31	文化庁による資料調査
木造諸仏龕	寂照寺	東京国立博物館	H20. 1. 10	H20. 1. 16～ H20. 5. 13	文化庁による資料調査
紙本墨書 日野氏系圖1幅	専修寺	東京国立博物館	H20. 1. 10	H20. 1. 17～ H20. 5. 31	文化庁による資料調査
絹本着色松平定信像1幅	鎮國守國神社	桑名市博物館	H20. 3. 18	H20. 5. 14～ H20. 6. 4	博物館の展示資料として出陳するため。
紺紙金銀泥阿唯越致遮経1巻	徳蓮寺	徳蓮寺	H20. 3. 3	H20. 4. 3～ H20. 4. 9	徳蓮寺本尊開帳に伴う掲出

⑨ 県指定有形文化財公開届 (県指定文化財公開承認施設による)

件名	所有管理者	公開場所	届出日	公開期間	公開内容
松浦武四郎関係資料	松阪市	斎宮歴史博物館	H19. 10. 19	H19. 9. 15～ H19. 10. 14	平成19年度特別展「ヒーロー伝説―描き継がれる義経―」に出陳

⑩ 県指定文化財の撮影掲載許可等

件名	所有者	申請者	申請日	許可日	使用目的
三重県水産図解 三重県水産図説	三重県	株式会社 榊山川出版社	H19. 4. 24	H19. 4. 26	日本史学習用副教材『日本史図録』(仮称)に掲載のため
		㈱テレビ朝日サービス	H19. 6. 7	H19. 6. 12	平成16年放送「食彩の王国秋刀魚編」のBS朝日放送による再放送
		テレビ朝日映像株式会社	H19. 6. 21	H19. 6. 22	テレビ朝日「食彩の王国岩牡蠣編」での放送
		船の科学館	H19. 6. 30	H19. 7. 5	船の科学館企画展「うなぎの不思議」の展示パネルの作成
		VISテレビ制作株式会社	H19. 12. 13	H19. 12. 18	番組内で海女の歴史を紹介する資料とする
			H20. 3. 25	H20. 3. 27	番組内で蛤を紹介するための資料とする
津市教育委員会	H20. 3. 17	H20. 3. 21	刊行物に掲載のため		

4 文化財の公開・普及

(1) 文化財関係の受賞

① 教育功労者表彰

被表彰者 鈴木嘉吉氏（三重県文化財保護審議会委員）

(2) 三重県文化財講習会（第25回）

- ・目的 文化財保護に携わっている三重県文化財保護指導委員、市町文化財保護関係委員、文化財所有者、管理者、文化財保護行政担当者等を対象として、文化財保護に関する知識と技能等の研修を行い、資質の向上を図るとともに、文化財の保存と活用の強化に資する。
- ・テーマ 文化財の保護と「活かそう地域文化提案事業」
- ・主催 三重県教育委員会
三重県指定文化財等所有者連絡協議会
- ・期 日 平成20年2月19日（火）
- ・場 所 三重県総合文化センター内 生涯学習センター 2F 視聴覚室
- ・参加者 64名
- ・内 容 事業説明① 文化財保護と「活かそう地域文化提案事業」について
三重県教育委員会 文化財保護室 室長 山田 猛
講 演 (1) いなべ市立十社小学校の取組みについて
いなべ市教育委員会 生涯学習課 後藤 健宏氏
(2) 白山比咩神社の取組みについて
津市教育委員会 文化課 熊崎 司氏
(3) 寂照寺の取組みについて
宗教法人寂照寺 前代表役員 松山昌彦氏
事業説明② 登録文化財と新しい補助事業
三重県教育委員会 文化財保護室 副室長 森川 常厚

(3) 第49回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会

- ・趣 旨 近畿・東海・北陸ブロック12府県内に伝承されている民俗芸能のうち、無形民俗文化財に指定されるなど、価値が高いものについて特別公開し、各保存団体の伝承活動の活性化をはかるとともに、伝統文化への関心を広く高めることを目的とする。
 - ・主 催 第49回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会実行委員会
和歌山県教育委員会、上富田町教育委員会
 - ・後 援 文化庁・和歌山県
 - ・協 賛 財団法人地域創造・全国民俗芸能保存振興市町村連盟
 - ・期 日 平成19年10月28日（日）（正午～17:10）
 - ・会 場 上富田文化会館（和歌山県西牟婁郡上富田町朝来）
 - ・大会テーマ 荒ぶる獅子と鎮めの舞
 - ・出演演目 伊勢太神楽（三重県） 春日若宮おん祭の神事芸能（奈良県）
岡の獅子舞（和歌山県） 宇波西神社の神事芸能（福井県）
広八幡の田楽（和歌山県） 岩村町獅子舞（岐阜県）
印南八幡の重箱獅子（和歌山県） 余田大歳神社の浄舞（兵庫県）
- 交流イベント出演 出演団体若手意見交換会

(4) 文化財保護強調週間行事（平成19年11月1日～7日）

		県	市	町	合計
実施自治体件数		1	14	15	30
実施行事件数	文化財講座・シンポジウム等	1	0	0	1
	伝統芸能発表会等	0	3	1	4
	文化財めぐり	0	0	1	1
	文化財の現地公開	1	1	0	2
	博物館等での文化財の展示	3	13	9	25
	文化財保護功労者の顕彰等	0	2	0	2
	その他	0	1	0	1

(5) 文化財防火デー（平成20年1月26日）関連行事実施状況

県		市 町								
		市			町			小 計		
実施箇所数	実施件数	実施市数	実施箇所数	実施件数	実施町数	実施箇所数	実施件数	実施市町数	実施箇所数	実施件数
2	5	12	160	295	12	34	46	24	194	338

(6) 文化財保護の組織

文化財保護室 室長 山田猛

有形文化財グループ

副室長 森川常厚 主幹 河みどり 主査 鈴木克彦 主査 山本由佳 主査 宇河雅之

記念物・民俗文化財グループ

副室長 野原宏司 主幹 福田良彦 主幹 筒井正明 主査 村岡一幸 主査 伊藤裕偉
主査 西村和也

世界遺産特命監 駒田利治

三重県内 国・県指定文化財等文化財数

平成20年3月31日現在

種 別		国	県	計
重要文化財 Ⅱ有形文化財	建造物	21	42	63
	絵画	19	33	52
	彫刻	63	105	168
	工芸品	17	53	70
	書跡・典籍・古文書	39	56	95
	考古資料	9	27	36
	歴史資料	3	2	5
無文化形財	工芸技術	1	1	2
	芸能	0	1	1
民俗文化財	無形民俗文化財	8	33	41
	有形民俗文化財	1	24	25
記念物	特別史跡	1	—	1
	特別天然記念物	2	—	2
	特別名勝及び天然記念物	1	—	1
	史跡	34	70	104
	史跡及び名勝	0	2	2
	史跡及び天然記念物	0	0	0
	名勝	6	8	14
	名勝及び史跡	1	0	1
	名勝及び天然記念物	0	1	1
	天然記念物（地域を定めず）	13	4	17
	天然記念物	18	79	97
	天然記念物及び名勝	1	1	2
小 計		258	542	800
伝統的建造物群保存地区（選定）		1	—	1
文化財の保存技術		0	0	0
記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財（選択）		14	8	22
重要文化的景観（選定）		0	0	0
登録文化財		66	—	66
合 計		339	550	889

（国の古文書には国宝3、考古資料には国宝1を含む）

三重県の文化財保護 —平成19年度—

・発行／2008.9 ・編集／三重県教育委員会 ・印刷／小林印刷

古紙配合率は30%、白色度83%

